滿洲日報
夕刊
發行人 本溪喜代治 編輯人 村本武一 印刷人 南里盛生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

中川總督上京

【神戸二十一日發國通】畏き邊より侍從御差遣に對し御禮言上のため上京の途にあつた中川臺灣總督は震災復興豫算を携へ二十日正午門司入港海路東上した

滿洲國政府の新陣容成る

鄭國務總理辭任 後任に張景惠氏
けふ特任式行はる

【新京電話】滿洲國國務總理大臣鄭孝胥氏はかねて健康その他の事情から辭表提出中であつたが、二十一日聽許あらせられ、直ちに後任總理の大命は參議府議長兼軍政部大臣張景惠氏に降下、同氏は午前十一時半參內大命を拜受退下の後直に後繼內閣の組織に着手した（號外再錄）

滿洲國政府發表＝鄭國務總理大臣はかねて闕下に辭表を捧呈せるに對し、今二十一日聽許あらせられ、その後任として參府議長兼軍政部大臣張景惠氏に大命降下した、しかして二十一日午前十一時半宮中において特任式をあげられたり、なほ參府議議長並に軍政部大臣の後任その他に關しては張國務總理大臣において銓衡中なり（號外再錄）

後繼內閣の顏觸
臧氏は參議府議長に

【新京電話】張景惠氏を首班とする新內閣は左の如く決定した、即ち前閣僚の中鄭孝胥、謝介石の兩氏は引退し、民政部大臣臧式毅氏は張景惠氏の後について參議府議長の要職に就き、宮內府大臣も更迭して熙洽氏が新任し、沈瑞麟氏は參議府參議に轉じ司法部、蒙政部兩大臣は留任、又尙書府大臣（袁金鎧氏）及び監察院長（羅振玉氏）も留任に決定した、尙は各大臣の特任式は二十一日午後四時宮內府において行はれた（括弧內は前職）

- 民政部大臣　呂榮寰（濱江省長兼哈爾濱特別市長）
- 交通部大臣　李紹庚（前北滿鐵路督辦兼理事長）
- 軍政部大臣　于芷山（陸軍上將第一軍管區司令官）
- 實業部大臣　丁鑑脩（交通部大臣）
- 外交部大臣　張燕卿（實業部大臣）
- 司法部大臣　馮涵淸（留任）
- 財政部大臣　孫其昌（龍江省長）
- 文教部大臣　阮振鐸（國都建設局長）
- 宮內府大臣　熙洽（財政部大臣）
- 尙書府大臣　袁金鎧（留任）
- 蒙政部大臣　齊王（留任）
- 參議府議長　臧式毅（民政部大臣）
- 參議府參議　沈瑞麟（宮內府大臣）

滿洲國政府新首腦

（上）張景惠（右上より）呂榮寰、李紹庚、于芷山（中上より）丁鑑脩、張燕卿、馮涵淸（左上より）孫其昌、阮振鐸、熙洽、袁金鎧、齊王諸氏

新大臣の略歷

張景惠氏

故張作霖と共に前淸末年に馬賊として後奉天講武堂で學び爾後張作霖を扶けて各部隊の團長、旅長、師長等を經奉天軍の師長として湖南に出征したことあり、第一次奉直戰には失敗して京津間に一時留り後奉天に歸任、北京の顧維鈞內閣に陸軍總長、潘復內閣に實業總長として入閣、奉天派の北平引揚に際し張作霖の爆死の際重傷を負つた、爾來張作相氏と共に奉天省派の首領として重きをなし東省特別區行政長官、國民政府軍事參議院長等に歷任滿洲事變勃發當時東省特別區行政長官として哈爾濱にあり日本側と折衝して滿洲の治安維持に努め、一九三二年黑龍江省長となり滿洲國成立と共に參議府議長、東省特別區長官となり、次いで馬占山の後任として軍政部總長を兼任帝制實施と共に軍政部大臣、參議府議長として今日にいたる、わが特別大演習參觀に渡日したことあり、六十五歲、奉天省臺安縣の人である

呂榮寰氏

奉天省撫順縣の人、四十六歲、江蘇省立法政專門學校を卒業して奉天辯護士公會々長、奉天省議會副議長等を經、一九二一年ワシントン會議には東三省代表として渡米一九二三年入露、歸國後露文會議東省委員長、奉天交通會議委員長等を經、奉露會議委員長として奉露協定に調印、一九二四年東支鐵道理事となり次いで理事長となる、一九二九年の露支紛爭とともに辭任、滿洲建國後熙洽氏の後を受けて東省特別區市政管理局長哈爾濱特別市長となり昨年省制改正と共に濱江省長となり哈市々長を兼任す

李紹庚氏

奉天省瀋陽縣の人、四十一歲、哈爾濱露國商業學校卒業後哈爾濱市政會議員、兼特別市副市長、哈爾濱市教育局長等を經て浦鹽駐在領事に任ぜられたが赴任せず、東支鐵路理事、理事長代理となり滿洲建國後東支鐵道督辦兼理事長となり北鐵接收後鐵路總局顧問となり今日にいたる

于芷山氏

奉天省の人五十四歲、奉天講武學堂卒業、警察官より舊東北軍に入つて師長に昇任、張作霖の大元帥就任と共にその侍從武官長となるその後張作相の下に軍長として國民革命軍と戰つたが利あらず張作霖の死後東北派の勢力挽回に努めたが所謂學良派と合はず東北鎭守使兼東北邊防軍司令長官公署軍事參議官として滿洲事變に遇ひ東邊道二十餘縣の獨立を宣言して東邊保安司令となり、吉林の熙洽氏と連絡して新國家建設に盡した、新國家成立後陸軍上將奉天省警備司令官を經て第一軍管區司令官となり今日にいたる

孫其昌氏

奉天省遼陽縣の人、五十五歲、夙に日本に留學し東京高師卒業、歸國後遼陽師範學校長、奉天商業學校長等を經て黑龍江省教育廳長、吉林省財政廳長兼永衡官銀號會辦、北京政府外交部特派吉林交涉員、吉林省政府建設廳長等を經て一九三一年辭任、滿洲事變勃發とともに吉林省財政廳長として時局收拾上最も困難な財政金融の整調に善處した、滿洲國成立後財政部次長となり後黑龍江省長省制改正後龍江省長となつて今日にいたる

阮振鐸氏

奉天省の人、四十五歲、南滿醫學堂を卒業後奉天省政府顧問たりしことあり滿洲國成立後奉天省公署秘書長となり滿洲國協和會宣傳處長を兼ねその後國務院國都建設局長となり官衙建築計畫委員長を兼ねてゐた

總理更迭事情
人心を新にして國是發揚を期す
滿洲國政府當局談

【新京電話】國務總理大臣更迭に關して滿洲國政府は當局談の形式にて左の如く聲明した

滿洲帝國は大同元年三月その建國によつて國體を確立し昨康德元年三月帝政を實施して國情を明徹にし國運日に隆昌を加へつゝあることは固より

皇帝陛下 の御稜威によると雖も、外、友邦日本帝國の肉親的援助と、內、三千萬國民の精勵努力によるところ極めて多いことを信じます、本年四月、皇帝陛下東渡日本帝國を御訪問遊ばされ、回鑾の後、詔を渙して國是を廣く國民に諭し施政の向ふ所を示し給ふ、この時に當り建國以來、輔弼の重責に任じ赫々たる功績を擧げた鄭國務總理大臣が任期既に三年を經過し皇帝御訪日の盛儀を滯りなく終了したる機會にかて健康の關係と人心刷新の意を含めて骸骨を乞ひ、既に御聽許を得てその職を去られることは擧國

惜別の情 に堪へない次第であります、唯幾に慰むる所はその後任の就任を見たことである今や張新國務總理大臣は適材を適所に移し且つ新人を拔擢して各部大臣を銓衡し以て民心を新にして滿洲帝國の國是たる滿日兩帝國の國交を一層緊密にし、世界和平に寄與せんことを期せられつゝあることは衷心より欣快に堪へざる所であります

辭任せる鄭孝胥氏 その功績偉大
今後は閑雲野鶴を友

【新京電話】鄭前國務總理の辭任について滿洲國の一要人は語る

滿洲國創建に對する鄭氏の功績は偉大なるものがある、皇帝陛下が天津におはされた當時からその側近に奉侍し、滿洲に御成になつて後はその老軀を提げて國政に參與し特に滿洲國政治の大本を

王道に 根基して國民をしてその嚮ふ所を明知せしめたことにかて滿洲國に取つては永劫に忘るべからざる勳績者である、殊にその高邁にして卓越せる識見は一世の師表と仰がれてゐた、初代總理として殘した功績中屈指すべきものは、建國の動業に次いで帝制の實施、地方制度の改革及び今回の皇帝御訪日等に對する參畫で殊に日滿不可分關係に對して由つて來る所を深察しこれが強化に努めたことは最も

特記す べきものがある今回の辭意は氏が老軀靜養の必要と更に後進に途を開かんためで、分けても皇帝御訪日の大任を果し大きな安心の結果茲に至つたものと見られる、今後は専ら閑雲野鶴を友として好きな詩文に隱れることであらう（寫眞は鄭孝胥氏）

謝介石氏は近く駐日大使に就任
當分參議府參議に

【新京電話】外交部大臣を辭職せる謝介石氏は參議府參議に轉じたが近く行はるゝ日滿兩國大使交換に際し初代大使として日本に駐剳するものと豫想されてゐる（寫眞は謝介石氏）

張新總理の新任挨拶

【新京電話】二十一日正午特任式を終へて國務院に初登廳した張國務總理大臣は國務總理室で北鮮三港稅關設置の細目協定案に關する財政部關係の書類の決裁を行つた後國務總理の椅子に納まり新聞寫眞班のフラッシュを浴びて直に就任挨拶のため關東軍司令部に赴き南軍司令官に新任の挨拶を述べた

になつた前國務總理鄭孝胥氏は午前十一時宮內府に出頭退任の挨拶をなしたが、續いて十一時半新國務總理張景惠氏の特任式あり、引續き新總理は正午國務院に初登廳をなした

各部大臣後任 御諮詢奏請

【新京電話】廿一日午前十一時半大命を拜受した張景惠國務總理大臣は宮中に參內、皇帝陛下より後任各部大臣に就いての御下問を受け各部大臣に就き御諮詢を奏請する事となり、午後二時より參議府臨時會議を開催、皇帝陛下よりの御下問に依り後任各部大臣を決定御諮詢を奏上しかくて各部大臣參議府議長參議等の異動に依る特任式が行はれる筈である

省長市長更迭

【新京電話】龍江省長孫其昌氏の財政部大臣就任に伴ふ省長市長の異動左の如し

- 龍江省長　新京特別市長　金璧東
- 奉天市長　閻傳紱
- 新京特別市長を命す　民政部土木司長　王慶璋
- 奉天市長を命す

鄭前總理挨拶

【新京電話】二十一日辭職御聽許

その日の國務院
緊張した空氣

▼…【新京電話】嵐の前の靜けさといふか、國務總理更迭の前日の國務院並に各部の空氣は靜穩そのまゝの中に終始したが、定例議見日のその日以外に決して參內しない南全權大使の參內により何事かあるといふ狀況を物語るに過ぎなかつた

▼…ところが二十一日大命降下に依り、命を拜受した張景惠氏は早朝やつと內命を受けたばかり、これから國務院會議を開き色々協議をなす所だ

▼…而して情報を一人手に集めて居る情報處は繁忙を加へ、秘書處長室には長岡總長、大達次長、臨原人事科長等の出入り頻繁を加へ一入國務院の空氣は緊張する

▼…三年間鄭總理が重要國務を處理した執務室の椅子は主を失つて靜寂に歸り、國務總理の更迭を如實に物語る、かくて午前十一時張軍政部大臣は國務總理大臣の大命を拜受した

號外發行

二十一日滿洲國政府更迭に關し號外を發行しました

人事

▲野中秀次氏（滿鐵々道部工作課長）二十一日入港はいかる丸で歸連
▲赤木英道氏（滿鐵囑託）同上
▲神田久太郎氏（關東局柔道敎師）同上
▲小河原藤吉氏（川崎車輛設計部長）同上來連
▲茂木佐平治氏（野田醬油取締役）同上
▲茂木和三郎氏（同監査役）同上
▲田中仁三郎氏（同社員）同上
▲大阪石鹼同業組合一行　同組合長松原一郎氏以下七名同上
▲秋田重之介氏（秋田商會主）同
▲下松桂馬氏（東京府社會事業主事）同上
▲千原要氏（東京市職業課勞務係長）同上
▲玉木爲三郎氏（日本生保協會主事）二十一日出帆はるびん丸で離連
▲三上英果氏（播磨造船所重役）同上
▲三浦義道氏（同顧問）同上
▲鈴木義三郎氏ボリドール專務同上
▲佐々木禎氏（第一生命直轄支長）二十一日午前八時着列車にて來連遼東ホテルへ
▲コッホ氏（ドイツクルップ會社ユンケルス飛行機會社日本總理店長）同上ヤマトホテルへ
▲高木二郎氏（同營業部長）同上
▲山內靜夫氏（電々總裁）廿一日午前八時四十分着列車にて歸連
▲宇佐美寬爾氏（滿鐵理事）同上
▲山崎元幹氏（同上）同上
▲安達二十三大佐（○○司令官）同上遼東ホテルへ
▲中田蔵夫少佐（ハイラル憲兵隊長）同上來連
▲入江正太郎氏（滿洲電業副社長）廿一日午前九時發あじあで赴新京へ
▲牧野豐助氏（住友合資顧問）同上新京へ

蛇角

鄭內閣に代り張內閣出現、滿洲國體進の第二段階と見るべし。

◇

建國の大功臣鄭孝胥氏の引退は惜しみても餘りあり。

◇

國家は最高の禮遇を以て、その老後を安からしめよ。

◇

水の政友、油の民政、今更分離も破棄もないものだ。

◇

衞軍醫の魔手に虐殺された故中村少佐、井杉曹長の遺骨發見。

◇

王道滿洲の現狀を見ては、芳骨も英靈も微笑むであらう。

◇

ドブ鼠を捕へやうとしたら家鼠が捕つた、成都怪盜事件。

愛戀十字街 (76)

淺原六郎
橋本八百二繪

第一の執念（二）

「正式に承認されないとなると、それも暫しは仕方がないね」

青柳は言葉ほど、そのことを心配してゐるやうでもなかつた。

「それで、君は今後、どんな風にやつて行く積りだ？」

「僕たちは一緒になるよ。近いうちに」

「ぢや、その結婚式もすませないでか？」

森はどきつとしたものを、心に感じながらたづねた。

「仕方がないぢやないか。承認されないなら」

「もう半年ほど待つたら、自然の狀態が、展開されやしないかと想ふんだがなア？」

「僕は君が浦和から歸つて、風邪をひいて寢こんだと云ふ手紙をもらつた時、あゝ浦和の方は駄目だつたんだな、了解がつかなかつたんだなと、すぐに解つたんだ。僕はそれを明さんにも話した。周圍の諒解をとくために、自分たちを犧牲にして置くわけには行かないと想ふのだ。近く別のアパアトに一緒にひつこさうと想つてゐる」

森は、青柳の言葉をいろ／＼に考へたが、反駁したいものをもちながら、反駁するやうな理由も、言葉もみつからなかつた。反駁しようとするのは、自分の嫉妬ではないだらうかとも反省したのである。

「しかし、君が一緒になるには、過去の生活を一切清算してからでないといけないね」

「森、その點で僕を疑つてくれるな。若し今度も浮氣な色戀だつたなら、今迄にあつたやうな無責任な形式を踏襲するよ。同棲するつてことは、僕にとつては、よほど重大な思ひきつたことなんだぜ」

「それは解つてゐる。然し果して全部、君が考へた通りに、過去を清算しきつてゐるかどうかな。君が清算した積りでゐても、向ふで清算しなかつたら、どうするんだ？」

「それほど深く入つた戀愛關係なんて、今迄になかつたよ。僕はこの頃考へたんだ。三百人の女を經驗することも一つの經驗であり、生活ではあるが、それよりも、一人のよき女だけを經驗することは更に愛情と、經驗を深めて行くことだと云ふことをね」

「そこまで考へたことは、君として一つの成長だらう。然し過去の清算には、愼重でなければいけないね。一人の亂暴な女が出てきて、君を絕對に信じてゐる明子さんの心に、暗い心を投げあたへたら、どうする？それは君にとつても、苦しいことぢやないか」

「そんなことは多分ないと想ふよ」

「貴は浦和に行く日、あの英子さんがとつぜん僕の處をたづねてきたのだよ」

「英子が？ふん、僕が手紙をだしたからだらう」

「あの女を、君がかるく見くびつてゐたら、少し恐ろしいことになるやうに想ふよ」

「どんなことを云つてゐた？」

「僕はいろ／＼になだめたが、僕の云ふことなど、頭からうけつけなかつた。一生の執念の蛇となつて、君を呪ふと云ふやうなことまで云つてゐたよ。それは單なる言葉ぢやないやうだつた。もつとあの女の奧底からの叫びのやうだつたよ」

「そんなことを云つてゐたか。よし、ぢや、これからあの女の處に行つてみる」

青柳はこともなげな表情で云つて、やがて歸つて行つた。

航空路線を利用し日滿の空陸連絡

鐵道省の新計畫

日本航空會社と連帶で

東京新京間で約二十時間短縮

【東京特電二十一日發】内田鐵相は鐵に國有鐵道事業に飛行機を取入れることを聲明したが先づ日本航空會社との連帶輸送から始めることになり同社と交渉の結果運輸局では取敢ず回數を限つたダイヤで日滿航空路線を利用する空陸連絡案を作成しこれを基礎に連帶契約書の作成を急ぐこととなつた、空陸連絡による日滿のスピード・アップは現在の東京新京間下り五十五時間か三十二時間半に短縮され、上り五十五時間二十五分が三十八時間十分に縮められる、運輸局で計畫してゐる空陸連絡ダイヤグラム左の如し

▲下り 東京―大阪(特急富士午後三時東京發大阪一泊)大阪―新義州(飛行機大阪發午前六時)新義州―奉天(飛行機)奉天―新京(特急はと)日本時間午後十一時半新京着

▲上り 新京―奉天(滿鐵二〇列車日本時間午後五時新京發)奉天―安東(列車)安東―大阪(飛行機大阪着午後五時五十分)大阪―東京(列車午後八時大阪發翌朝七時十分東京着)

この表は一等百五十六圓八十一錢、二等百四十二圓九十九錢、三等百三十圓四十七錢で從來の船車連絡に比較すると一等二十二圓六十錢、二等五十六圓九十錢、三等八十六圓三十二錢の增加となる

公訴事實を各被告アッサリ承認

新興倶樂部賭博開張事件の公判

新興倶樂部に絡まる賭博開張被告事件の第一回公判初日は二十一日……

倶樂部設立の經緯及び事業内容を詳細に述べた後、問題の賭場開張の點に關して

制限外の遊戯方法によつて倶樂部の收益を擧げるといふ營業方針は重役會の決議に基きやつたことで自分はこの點に關し充分承知してゐましたがどんな方法でやつてゐたかといふことは現場に行つたことがないから存じませぬ

と賭博開張に**關する**公訴事實をあつさりと認め午後零時三十分休憩午後一時半から再開、吉田、來村、辻各被告の事實審理に移る害【寫眞は公判廷】

貴金屬盜難の捜查行詰る

梯ら口を緘して語らず

法院怪盜事件取調べ

……即ち貴金屬盜難事件發生の翌日十一日午前十時にある刑事課分室小林警部は現場を大連四署刑事隊及びその統率の……貴金屬の格納されてゐる戸棚は倉庫の最もわかりにくい所にあり、懐中電燈等ではにわかに探し當てることが出來ない

現場は 他に何等取り亂された形跡のないところから先づ第一に犯人は法院内部の人間であ……

……ること、次にガラス切が案外に捨てゝあつた點及びガラスの切り方等により外部から侵入したと見られること、更に内部の者と外部との連繫のもとに行はれたとする三つの根本見解が決定した、梯儀輔を

容疑者 と認定したのは右の中第一の見解に基いたものであるが取調べの結果は全く豫想外な方面に進展したのみで最初着目した問題は全く原形のまゝで取り殘されてしまつた譯である

向學心に燃える

若い滿人女性群

金州から毎晩汽車で通學

大連で日本語勉强

新興滿洲國の青年子女間に日本語熱が年々著しく昂まり實的にも文化的にも目覺しく進展しつゝあり、篤志の子女を集めて夜間教育をする大連の諸學校だけでも全年で千四百名の中、滿人の就學する日本語學校か……燃ゆる

拔いて 六百名の多數に達する盛況であるがこの種日向學の慾に燃い滿人就學生の向學熱に一層拍車をかけてゐる滿洲娘がある、即ち夜七時の始業時間までに金州から驅付ける四人の乙女と一人の奥さんの勉强ぶりには學校當局も感心してゐる

有樣で 九時の終業と共に十時の夜汽車で歸つて行く、金州城内の自宅に着いて就寢するのは恐らく十二時前後であらうがこの向學心に燃える滿洲娘の勉學振りは時節柄學生間の話題となり、男女七歳にして席を同じうせずの孔子教の傳統から脱出して男女共學の机に並び而も女性の夜の外出を許した點など滿洲人父兄の認識變化の一端がうかがはれ躍進滿洲の新向學風景といふべきであらう〃十米六種は何尺か〃……〃今日は雨乞ひの日です〃等と男と

一緒に 教書してゐる是等のお孃さんに其の抱負を訊くと新京や哈爾濱に行つて女車掌や電話交換手などになりたいとのことで傍目もふらず勉學にいそしんでゐる(寫眞は勉强中の感心な女性たち)前列右楊秀英(十七歳)左楊福雲(十七歳)後列右孫德謙(二十七歳)左孫德嫻(十九歳)後列王春榮(十七歳)

電業の參加快く承認さる

州外野球の組合も變へ

愈よ猛練習を開始

【新京電話】全新京電業兩チームの合併問題は幾多の紆餘曲折を經て數日前漸く解決を告げたがこれの合併條件の最も大きな條件の一つに「但し全新京は電業が州外大會に出場することを承認する」の一項が含まれてゐた、從つてさきの州外大會準備總會の席上源川全新京監督がこれが實現について努力することゝなつてゐたが、結果は遂に電業の參加は不可能となつたゝめ、電業側では事の意外に驚き直接電業から他の參加チームと交渉することゝなり代表二名が安東奉天、撫順に赴き種々事情を説明したところ、各地參加チーム共快く電業の參加を承認、改めて州外職業野球大會の組合せを變更することを言明したので、電業チームは俄然活氣づき十九日には午後二時から華々しく電業チームとして滿洲國チームと對戰、猛練習に入つた

實滿戰豫想投票

實滿何回で何れが勝つか

リーディングヒッターは誰か

締切は六月十四日

本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰は愈々來る六月八日一挫に擧行されるが本社では例年の如く左記規定の下に興味ある懸賞豫想投票を行ふことゝなつた

課題 (第一題)實滿何回で何れが勝つか?(第二題)リーディングヒッターは誰か?

投票用紙 本紙スポーツ欄刷込用紙に限る

投票締切日 六月十四日まで

投票場所 大連市東公園町滿洲日報社販賣部宛

賞品發表 六月二十日附本紙朝刊

賞品 (第一課題當選)一等金時計一名、二等電氣スタンド二名、三等滿日購讀券五名(第二課題當選)一等冷藏庫一名、二等硝子セット二名、三等日傘五名

大阪の共犯逃亡す

更に一名召喚

【大阪特電二十日發】關東地方法院延丁の證據品盜み出し事件に關し大連からの手配によつて大阪船場署では二十日東區道修町藥種商守屋藥藏方店員山中吉次郎(二九)を逮捕したが、今一人の關係者、備後町二十七藥種商松岡勇一郎(三〇)は既に風を喰つて所在を晦ました いづれも久しきに亘つて麻藥品へロイン及びモルヒネの賣捌きに當つたもので、一應の取調べ完了次第一兩日中大連に向け押送される豫定である

また西區江戸堀五丁目藥種商吉原滿藏(四三)も山中の陳述に關聯して取調べをうけてゐる

人質救出の殊勳者野堀幸氏

故中村少佐の遺骨發見

關係者狂喜す

【新京二十一日發國通】蒙政部八畫に依れば滿洲事變勃發直前勇敢なる當東北軍閥の手に斃され犧牲となつた故中村震太郎少佐並に井杉曹長の遺骸埋葬地は

既に 當局苦心調査の結果判明するに至つたがその死體を何處に燒却埋葬したかに就いては所管蒙政部當局並に軍當局の手で引續き發見に努力してゐたところ十八日土民がそれらしきものを發見したとの報に依り王爺廟興安警察局では直に磯原警務科長が局員十名と共に調査資料を携へ十九日現地檢證に赴いた結果現在迄の調査資料と殆ど

合致 したので遺骨を收容し局内に安置すると共に更に確認を得べく活動を開始したが故中村少佐の遺骨なる事間違ひない模樣で今回の發見は洮南居留民に異常なセンセーションを捲起し故二氏の英靈が導いたのだと狂喜してゐる

旅順双島灣内に怪ボート現る

兇器を揮つて戎克を脅し

二隻を曳航逃走

本月七日以來二、三回に亘り旅順管内双島灣内へ中華民國沿岸警備船所屬のものらしきモーターボート二隻が現れ附近の状況を調査して何れへか姿を晦ますので警戒中のところ二十日午後十時半又復同灣内へ黑の詰襟服を着し拳銃を所持した男の乘組んだボート二隻が現れ碇泊中の戎克三隻を臨檢の上積載せる砂糖、人絹等の物品に兇器を以て脅しつゝ、黨、蕨三隻中二隻を曳航逃走し目下取調中であるが一説には中國警備船の所屬ボートではないかともいはれてゐる

しあとる丸から投身

十九日大連出帆しあとる丸三等船客大連市榮町二ノ三檔内宮崎商店々員深澤利秋(一九)は二十日午前五時頃行方不明となつたが投身自殺と判明した 同人は肺炎を病み治療のため長野縣東筑摩郡本城村へ歸郷中のところであつた

文樂の大一座皇軍慰問に來滿

古靱、大隅兩太夫以下約五十人

【大阪特電二十一日發】國粹古典藝術として世界に誇る大阪の人形淨瑠璃文樂五十名の大一座が皇軍慰問のため滿洲に乘出すべく日程出し物その他細目の決定次第數日中に軍部、滿鐵その他に正式交渉を行ふことになつてゐる 大體決定の顏觸れは古靱、大隅兩太夫を筆頭に、呂、つばめ、相生、小春、南部等の若手連中等總勢五十、それに紋下津太夫も參加し、出し物は「肉彈三勇士」の外日本精神の横溢した狂言の選定を急いでゐる 渡滿の時期はなは確定に至らないが六月九州巡業の後二週間位で大連、奉天、新京各地を廻つて歸路上海に出たい希望であると

白衣勇士來連

北滿治安維持のため、惡疫酷熱と鬪ひ警備の任に當り不幸にして匪彈に傷つき或は病魔に襲はれて歸國する皇軍白衣の勇士約二百名が京、公主嶺方面より約七十五名が夫々列車で奉連し天津丸中軍の八名と合して來る二十六日出帆のあめりか丸で離連の豫定である

一千圓拐帶のコック捕はる

けさ埠頭で乘船前に

相棒は船で內地へ

西廣場萬蔵カフェーの帳場係……一郎(二五)及コック芹澤進(二三)の兩名は去る十六日午前九時頃開店前帳場の金千圓を拐帶したまゝ店を飛び出し行方をくらましてゐたが大連署ではこの報を得て全滿に指名手配をなし捜查中二十一日午前九時四十分頃突然その片割れ芹澤進が埠頭に現れ砂糖酒道(三〇)の名前で出帆のはるぴん丸に乘り込まうとするところを水上署員に取押へられた、直に大連署に押送取調べを行つたが相棒の……一郎は既にはるぴん丸に乘り込んで仕舞つて船室深くかくれてゐたため搜し出すことが出來なかつたこと判明、更に兩名は十六日の晩から金州、旅順、熊岳城、營口、大石橋等方々をブルジョア氣取で遊びまはり拐帶金一千圓の大半は費消してゐた

齋藤氏夫人北行

過般の京圖線匪襲事件で悲しき犧牲者となつた滿洲北線建設事務所經理長齋藤太四郎氏の遺骨受取りのため義子夫人は悲歎の淚にくれながらも日高建設局經理係主任に伴はれ二十一日正午發はとで現地に向つた

神田六段歸連

過般淺川神社において開催の武道大會並びに京都武德會の青年大會に出陣した關東廳武道選士の內藤口の三段五段、旅順の三浦五段、新京の伊藤五段は何れも優秀な成績を收めそれぞれ敎士號を授けられたが一行に先立つて關東廳武道敎師六段神田久太郎氏は二十一日入港ばいかる丸で歸連した縱中語る

淺川神社の大會は六段以上の模範試合でしたが別段のこともありませんでした、武德會の方では滿洲出場の選士は全部勝つて好成績でした一度に滿洲から六人も敎士號を輿者を出したのは珍しいことで、滿洲の柔道界にとつてこの上もない喜びですなほ私はトーキに收められ面目を施しました

求人者探しに

東京から三氏來連

內務省、東京府市では目下三者共營の東京日滿勞務協會を設立準備中であるが之に就き調査、視察旁々職業斡旋の用務を帶びて東京地方職業紹介事務局長糸井謹治、東京府社會事業主事下松桂馬、東京市主事千原要の三氏が二十一日入港ばいかる丸で來連した、船中三氏は交々語る

大阪では日滿勞務協會なるものが既に完成してをります、最近たゞ滿洲へ行きさへすれば何とかなるだらう位に考へて渡滿してぶらぶらしてゐる人があるやうに聞きますが今後こんなことのないやうに職業を求めて渡滿する人のために組織的な機關を設けて便宜を計りたいと思つてゐます、私達はこれから三週間の豫定で各地を巡り求人者を探して技術勞働者特に職工見習、商店員、及び知識階級の人達のために職業斡旋の勞をとりたいと思つてゐます、なあに、今年中に百人から二百人の人は必ず捌いてみせますよ

何は三氏は滿洲土建協會本部及び滿鐵本社訪問の上沿線各都市に赴く豫定である

佛蘭西人形展

廿三日から三越で

東光會派に屬する洋畫家でフランス人形の製作では斯界の輝ける明星として知られ、東京、大阪、神戸……の各地で夥しい……

……兄村上……氏と共に來連し携へて來た多數の作品を當地有力實業家諸氏後援の下に來る二十三日より三十日まで大山通り三越支店に展覽に供する事となつた 該フランス人形展覽會では二十三、四兩日を特に招待日としてゐるが人形の外にハンド・バッグ、クッション、帶、帶止め等の雅趣豐かな作品も同時に陳列すると(寫眞は高橋女史作のフランス人形)

汽車の線路に小石

二十日午後四時十分旅順驛發列車が周水子驛起點五十七粁の地點を進行中線路上へ小石五個を積上げてあるのを發見二分間停車の上、除去無事大連へ向つたが、旅順署では犯人について嚴重なる搜査を進めてゐる

苦力轢殺さる

二十一日午前七時四十分頃沙河口滿鐵々道工場滿人苦力供給口で待機中の苦力河北省滄縣生れ當時沙河口管內香爐礁三區劉玉春(二〇)は折柄來連し來つて同門口前稜側に乘上げた〇〇自動車の前輪にかけられ避ける間もなく門柱と前輪に挾まれ胸部を粉碎されて即死した

天氣豫報 (二十二日)

南西の風 晴一時曇

滿潮(午前十二時五分 午後十二時四〇分)

干潮(午前五時五分 午後七時二〇分)

親鸞聖人 (218)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

手長猿（一）

むさゝびでも逃げるやうに、木の葉を靡めかせて聲を辷つて來た者がある。灌木の枝と枝とを掻き分けて、ひよいと首を出したのを見ると、それは四郎の手下の蜘蛛太であつた。

もうほの暗い谷間をのぞいて、

「だめだ！こゝも」

と、舌打ちした。

斷崖の上にはまだ大勢の人影が蹲つてゐた。降りやんだ霰の空は星になつて青く冴え返つてゐる。

そのかはりに刃ものを凝るやうな風が出て、斷崖の際にうごいてゐる黒々とした一群の影を吹きなぐつてゐた。

「蜘蛛つ」

とその群が上から呼ぶと、

「おウい……」

彼は首を仰向けて吹鳴つた。

「降りて來たつて駄目だ。こゝの淵も、越えられさうな道はねえぞい」

蜘蛛の足もとへ、ざらざらと土が鳴つて崩れて來た。彼が止めてゐるにもかゝはらず、上の者どもは藤蔓にすがつたり、根笹を手繰りにして道もない傾斜を手長猿のやうに繋がつて降りて來る。そして一瞬、溪流のあたりを俯瞰ろしてから、

「かう、雪解けで水嵩が増してゐちやあ、どこ迄行つても、易々、越えられる瀬はあるものか。この邊は、川幅のせまい方だ。何とかして渡つてしまへ」

「さうだとも、まさか、俺たちが溺れもしまい」

「あぶないつ！」

と、蜘蛛が、先を歩いてゐて、又止めた。

「何だ」

「この下は、洞窟だ」

「ひさしを這つてあるけ」

「松明を燈さうか」

「火はよせ」

天城の四郎だといふことが聲からではつきりと分る。

暗いので、各々の眼ばかりが光る。手に持つてゐる薪だの長刀の刃が時々青い光を闇で放つのだつた。

「松明など燈して歩いてみろ、すぐ山の者が眼を瞠つて、怪しむに違ひねえ。どんな武家の館でも、禁裡のうちでも、怖いと思つて忍びこむ所はねえが、この叡山だけは氣をつけないと少し怖い。なぜなれば、こゝの山法師ときては、俺たち野伏より以上に殺伐で刃ものいじりが好きと來てゐる。のみならず、一山諸房には鐘があつて、すはといへば、九十九谷の梵音を一時に急を告げて坂本口を包んでしまふ。まだ峰には雪があるから四明へ逃げのびるにはやつかいだし、八瀬へ降りる間には追ひ圍まれてしまふ。努々、大きな聲も出してはならねえぞ」

蠻賊でも將帥たる者は一歩一歩兵法に等しい細心の思慮を費して行かなければならない。さうして忍びやかな自重を持つて、四郎の分別に率ゐられた十四、五人の群は、やがて斷崖を下り切つて、激流の白い泡が岩を嚙んでゐる淵に立つた。

「丹下」の猛撮影 喜代三倒る

日活京都山中貞雄監督が撮影中の本社連載小説の映畫化オールトーキー「丹下左膳」は大河內傳次郎を始め櫛巻お藤に扮演してゐるポリドール人氣歌手喜代三らが連日の夜間猛撮影をつゞけてゐたが十九日未明喜代三は撮影が終つて自分の部屋に入るとトタン卒倒してしまつた、撮影關係者は吃驚して醫師の手當を受けさせたが、睡眠不足と過勞から來た輕微の腦貧血で同人は午後から出演すると頑張つてゐる

16ミリニユース

右太「恥を知る者」上る　右太プロの新人中川監督が撮影中のサウンド版「恥を知る者」は愈々十一日クランク終了、錄音整理に入つた、引續き中旬着手の次回作オールサウンド版「浪人太平記」にかゝるので目下キャスト銓衡中

「外人部隊」に對する 諸名士の絶讃

壓倒された　中村武羅夫

この映畫を見てこれが本當のモロッコだと思へる、實際のモロッコだらうだが、行つて撮らなきやあんな荒つぽい感じは出せないと思ふ。フエデエの演出は凡ゆる技巧を縦横に使つてリアリスチックな根強い力を持つてゐる、こんな出來榮を壓倒されたといふんだ。こゝに息吹きするものは魂なき人々の群である、しかも彼等が惑し難く時、我々は凄さへ催して彼等に打たれた。これは近頃で最も見應へのある正に名作といふべき名映畫であつた。

正に藝術　室生犀星

亭主が罐取りを自分の椀の處へもつてつて、イルマを近づけるあたりの描寫はまさに藝術だ、あれは文學ではよく使ふ手だと思ふが、文學の方でよいものが映畫では新しいんだな、一度見ると忘れられない印象を受ける。こんな映畫は正に優秀なる映畫だと思ふ。

外人部隊　東郷青兒

私はモロッコに行つたことがありますが、この映畫のモロッコはたしかに遁りものでない。陰鬱な暗い調子と眼が痒くなるやうな白つぽさを見事に捉へてゐます、それから俳優がみな巧ですね、全くいい映畫でした。

外人部隊觀賞會　讀者優待券（一人一枚）　二十日より日活館にて　讀者階上八十錢・階下六十錢　後援 滿洲日報社

外人部隊觀賞會　讀者優待券（一人一枚）　二十日より日活館にて　讀者階上八十錢・階下六十錢　後援 滿洲日報社

怪傑鬼神組 覆面拔刀隊大会

廿二日より特別大公開……。好漢 桂章太郎が主演映畫中の最大作品　名花 月宮乙女助演●物語の興味千萬點 オール二十五巻 同時

熱と力の解説陣 石井痴外 月田純 宮洋三 櫻井滿

次週は愈々 怪傑 猿飛漫遊記 大會 何時お出で下さいましても……

廿錢 金融館

中央映畫館　廿一日より廿七日まで 毎日晝夜三回連續興行

	第一回	第二回	第三回
ニユース	—	2.30	0.30
殺生香麗	—	2.40	0.40
痴人の愛	12.00	4.00	8.00
春よ心あらば	1.15	5.15	9.15

日曜（六日）は午前十一時開映

大連 日活館　廿日より廿六日まで（毎日晝夜三回連續興行入れかへなし）

	第一回	第二回	第三回
漫畫	—	3.12	6.44
富士の白雪	0.00	3.32	7.04
外人部隊	1.19	4.51	8.23

料金 一圓・八十錢

日曜（廿六日）は午前十時開映

満洲日報 朝夕刊共十四頁

日滿不可分關係强化 救國濟民に全力傾注

治法撤廢其他重大懸案の解決 張景惠内閣の使命

【新京電話】張景惠氏を首班とする滿洲國新政府の組織により滿洲國の諸建設はいよいよ眞の躍進期に入つたことを思はせるものがある、即ち建國以來三年間幾多の波瀾に打ち克つて新國家の基礎確立につとめて來た鄭氏を首班とする舊政府は政府及び各機關の組織確立に當るとともに國内の建設的諸制度を整備する傍らさきに日滿議定書を締結して日滿兩國の不可分關係を樹立し、更に皇帝陛下の御渡日及びその後渙發せられたる詔書により對日不可分關係もいよいよ强化され、こゝに新國家の國礎鞏固を加へるにいたつて今次の張景惠氏を首班とする新政府の成立をみるにいたつたものである、しかもこれが後を承けて成立をみたる新政府は各部大臣に新進氣鋭の士を網羅して多年鐵道交通に携はり多くの經驗手腕を有する李紹庚氏を交通部大臣に、地方行政に抱負經綸を有する呂榮寰氏を民政部大臣に据ゑられたのを始め于軍政部大臣、孫財政部大臣、阮文教部大臣等すべて一糸亂れぬ陣容を確立したことを明らかにしてをり、今後これら各部の躍進は確立されたる建設の軌道を驀進すべく豫想されるものがある、しかして馮司法部大臣の留任は目下着々進行しつゝある滿洲國の司法制度の整備及び治外法權の撤廢に備へたものとみるべく、殊に張燕卿氏の外交部大臣、謝介石氏の參議府參議は今後滿洲國の對外關係の上に一大飛躍を期待されるものであり、謝參議の初代駐日大使就任をみる事によつて日滿關係の一層の緊密化が豫想される、かくて新政府は當然詔書の御旨を奉體し舊政府の政綱をそのまゝ踏襲してこれが實現に刮目すべき飛躍を遂げるものとみられる

回鑾訓民詔を奉じ 皇家に盡す覺悟

張國務總理の抱負

【新京電話】張國務總理大臣は左の如く新任の挨拶を述べた

不肖今回測らずも大命を拜し國務總理大臣の重責を荷ふことになりました、建國以來皇帝陛下の御乾徳、友邦大日本帝國の俠義協力により國礎愈々固く諸般の政令益々建國の理想に即して整備されつゝあります、嚢に皇帝陛下親しく友邦日本を訪はせられ日滿兩國の信義を毅然として世界に宣明せられ、兩國の情誼は一段と精華を加へたのであります、不肖は今後國政を處理するに當り回鑾訓民詔の聖旨を奉體し粉骨碎身皇家のために盡す覺悟であります、即ち外は日滿一體の關係に立脚して東洋和平の確立に邁進すると共に、内は救國濟民の衷情を傾けて三千萬民衆の福祉を增進し、洵に五族協和の安居樂業を實現すべく深く深く信じてゐる次第であります

今、所感なし 于軍政相語る

【奉天電話】第一軍管區司令官于芷山上將は二十日新京軍政部よりの招電に接し、鄭總理辭任に伴ふ軍政部大臣就任のため二十一日あじあにて上京した、奉天驛頭にて同氏は語る

突然軍政部よりの招電に接し就任打合せのため上京するので、今所感など持合せてゐない、在奉中は諸氏の御後援により重職を恙なく全うし得たことを衷心より深謝する次第である

なほ見送りの記者團より軍政部大臣就任の祝詞を述べれば喜びを包…

赤誠を盡す 呂民政相談

【新京電話】新任民政部大臣呂榮寰氏は歡迎攻めの宴會から解放されて午後十時ヤマトホテルに落着いたが記者に語る

今回はからずも大命を受け感激に堪へない、皇帝に對し赤誠をつくす覺悟だ、滿洲國は建國以來各方面とも順調の一途を辿り就中民政部は豐富な經驗と高邁な識見とをもつた臧前大臣の熱心な努力と清水總務司長始め一同の不眠不休の努力で立派な基礎が出來てゐるから從來の方針を踏襲し部内のものと心を一にして仕事をするつもりだ

…み切れず微笑しつゝあじあに乘つた

日滿一心同體の觀念を强調する

阮新文教相語る

【新京電話】新任文教部大臣阮振鐸氏を自宅に訪へば既に廣間で國都建設局の役人約四十名に取圍まれて、朗かに杯をあげてゐたが語る

私は文教部の仕事は全く素人であるが新總理の訓示で滿洲國の教育は日滿不可分關係を確にし皇帝の御詔勅の如…

一心同體の觀念を强く植ゑつけるやうな教育を施せとのことであつたので、それによつて教育方針をたてゝ行きたいと思ふ、しかしこれは私見であるから、…

新・舊總理

德望を一身に…… 凛々たる首相ぶり

張上將のプロフィル

【新京電話】鄭孝胥氏の後を承けて、國務總理の榮冠を引き當てた幸運兒——張景惠上將は生粹の滿洲ッ子で奉天省臺安縣の産、本年六十五歳だが、驚くべき老健、滿洲事件當時、東省特別區長官の職に在つたが、建國の直前昭和七年二月十八日には、東北行政委員會委員長となり、滿洲國の建國に努力したことは、既に公にされてゐる所、武人の生れつきだけに文の人、智の人といふことは難いかも知れぬが、渾身これ

德と情に 盡きるの感がある、同氏は元來武人ではあるが、自分の意志によつて人をあやめたことは只の一回もない

これに依つて、その〃人となり〃を知るべきであらう、舊政權華やかなりし頃、上官の命令により、ある反逆者を斷罪せねばならなくなつた時「罪を負ふものは處罰をむを得ずとはいへ、殘る遺族には罪はない、遺族は鄭重にしてやるべきだ」と上司に隱れて、遺族に慰問金をやつたり、後々の世話をやいたりした、その佛心が報いられてか、例の皇姑屯事件の際には作霖、吳俊陞と同車してゐながら彼等の死を前にして身の安全を得、今日晴れの國務總理の椅子を贏ち得たのである、今でも…

社會事業 の名譽會長その他種々の名譽職を擁つて居る一方、參議府議長、軍政部大臣として、生來の勇と德を以て部内の和を計つてゐる爲め、部内の評判もよく、其の德望を慕はれ、今度軍政部大臣になつて…

老眼を濡らし 勅諚に感激

榮ある大任を果し得て 夜起庵孝胥の生活へ

建國の功勞者に 畏し、恩賞を賜ふ

受賞資格者の調査開始

【新京電話】滿洲國皇帝陛下では曩に總務廳長の異動に續ての人事一段落を告げたが、洩れ承はるに近く建國功勞の恩賞を賜…

新人を拔擢して 國礎愈よ磐石

滿洲國の新内閣觀

【新京電話】滿洲國建國の大業に偉勳を殘した鄭孝胥國務總理大臣の辭職は必然滿洲國政府各部大臣の大異動となつたが、大命を拜受した張景惠氏は僅々二、三時間の間に新陣容をまとめ上げた、新内閣組織の裏には鄭前總理の意見が働きかけられてゐたといふのが一般の觀測である、即ち鄭總理が辭表を捧呈したのは十九日午後の事である

辭任するに 最も適當な機會

鄭孝胥氏感慨を語る

【新京電話】國務總理辭任に際して鄭孝胥氏は語る

滿洲國建國以來滿三年間國務總理大臣の重任を汚して老軀に鞭ち今日に及びました所、わが滿…

…から自分がゐなくても仕事に心配はなく當分局長の仕事は總務…

眞に意を强うする 新内閣の人材

南軍司令官の所懷

大橋外交部次長 辭表を提出

外交相更迭を機會に

初顔合せ

張總理の訓示

胡源滙氏辭任

人事

本日十六頁

社說　滿洲國內閣の更迭

滿洲國建國の元勳にして國務總理の重任に膺つた鄭氏は、豫て健康事情の爲に辭表提出中であつたが、廿一日御聽許あり、參議府議長兼軍政部大臣張景惠氏大命を奉じて總理の重職に就き、直に新內閣を組織した。その顔觸れに依れば前政府當時の人々で、居殘つたものは丁鑑修、張燕卿三氏のみで、大部分は新進練達の諸士が擧げられて居る。尤も民政部と軍政部との更迭とは、臧、張兩前大臣の辭任に因る必然の補充であり、文教部は鄭前總理の兼任が專任となつた結果であつて財政部大臣の熙洽氏の宮內府入り、外交部大臣謝介石氏の駐日大使豫定など、如何に建國功臣の待遇法に細慎の注意が拂はれて居るかゞ窺はれる。要するに今や建國當初の第一期が終了し、愈々第二期の擴充工作に入るべく適材適所の新陣容が、國老鄭氏の隱退を機會に斷行されたと見るべきである。

◇

この機會に於て吾人は鄭氏の勳功を特筆し、氏が過去數十年間、滿洲國皇室の爲に盡瘁した誠實忠正の高風を仰止せざるを得ない。畏くも現皇帝陛下が、御幼少の御頃より御遭遇遊ばされた艱難の御行程は、內外の識者之を回顧して感慨に堪へざる者がある。この二十餘年間の日月は、現皇室並びに前清末の諸元老に取つての隱忍時代であつたが、支那自體の內情も四紛五亂、全國の民衆をして一日もその堵に安んぜしめなかつた。然るに英邁なる皇帝陛下はこの式微の間に德器を大成し、遂に陸離たる滿國の洪運を啓かせ給ふたが、之を輔佐し奉養した諸老臣中にあつて、鄭氏の終始一貫、身命を抛擲して竭盡した蹇々の臣節は、斷然他の比肩し能はざる偉勳である。

◇

國礎樹立の御業時に當つては所謂撥亂の武功も必要であるが、而も能くこの武功を指導調節するに文治を以てし、民生安堵の德化を廣被させ得る中心人物が必要である。滿洲國獨立の新氣運激成の當初に於て、殊にこの種大器の力に俟つもの多かつたが、之に應じて遺憾なく重任を果したのは鄭前總理であつた。この要域に獨自の國家が建設されることは、歷史的にも、現時の國際的情勢に於ても必要であつた。同時にそれだけ內燃した新興氣分の指導と、公明なる外力との協和とを要したが、この內外の恰好を圓うするものは、閱歷、識見共に信望を繫くに足る忠誠の人格でなくてはならぬ。幸ひ高邁鄭前總理の如きがあつて、內にあつては君主を輔導し、外に對して義方を諭さず、遂に能く振古の大業を竣成し得たのだ。この意味に於て吾人は轉た世運の際會と人格との關係、實に緊密不可離なるものあり、鄭氏今次の辭任後に於ても、その言動は國家の大元老として永く君民の間に重きをなすであらう。◇

鄭國務總理引退後の新政府は長老張景惠氏を首班として形成された。滿洲國初期の建設工事は、大體に於て甚たしい故障なく順調に進捗したが、內政の整理、財政の強化、產業の振興、文教の刷新など、一として政治當局不斷の努力を必要とせぬものはない。新政府が特に民政、交通、財政、文教の各部に、細心な銓衡振を示したやうに見えるのもそれが爲であらう。首腦部の更迭は同時に國政全般の工作に對して、適材の配置を一層深嚴に清新化する機會を作つた。滿洲國の現狀が、對外的に獨立國の輪奐を防禦するよりも、內容充實の守成事務を多からしめたことは、吾人の更に喋々を須ひぬ所である。隨つて今次の新政府に對する內外の興望も、一にこの點に存することを銘記して已まない。

長城以南に進出し 遵化の孫匪を掃蕩す

關東軍支那側へ通告

【北平二十一日發國通】北平武官室發表＝關東軍は數ケ月以來屢々熱河省南部に出沒せる孫永勤匪を討伐せしが該匪は我軍の討伐をうくるや長城以南に遁走し支那官憲は之に對し匪護するの態度に出でゐるため容易に解決し得ずして今日に至つた右に關し高橋武官は二十日午後一時軍事分會に到り何應欽代理鮑文樾に對し支那官憲の不信行爲に對し責任を問ひ且つ事態斯くなる以上關東軍は已むを得ず長城以南に進出し獨力を以て遵化を根據とする該匪を掃蕩するの處置を執るに至る旨通告した

高橋武官赴津

【北平二十一日發國通】高橋駐平武官は二十二日午前八時發列車で天津に赴くこととなつた右は去る十八日歸任せる酒井參謀長及目下來津中の儀我山海關特務機關長と會見、天津の暗殺事件を中心に北支諸問題に就き重要協議を遂げるものとみられてゐる

軍部の立場から 滿洲國の發達助長

張氏の後任總理は實に適任

渡滿の途、林陸相談

【小田原特電二十一日發】林陸相は張滿洲國新內閣成立した二十一日在滿皇軍慰問並に對滿國策強化のため午後三時東京驛發富士にて永田軍務局長、大城戸滿蒙班長、有末秘書官、牧田大尉、橋本滿事務局事務官、增田同秘書課長、小金商工省工政課長等を從へ、大角海相、眞崎教育總監其他多數官民の見送裡に現內閣々僚最初の渡滿の途に上つたが車中語る

滿洲國內閣の更迭に就ては二日前聞知した、政變の原因は知らぬが鄭總理は病氣とは思はれぬが、豫て辭意を固く表明してゐたので國務院總務廳長の更迭を見た機會に

◇民心を 一新するため挂冠を聽許されたものと察せられる張新宰相は誠に適任でその他閣員も愼重銓衡の跡が窺はれる、此の政變のために我が對滿國策には何らの變更影響をも及ぼさぬのは云ふまでもなく、自分はなるたけ多くの新閣員と懇談したいと思つてゐる、日滿經濟協同委員會の調印問題は

◇外務省 であづかるべきであるから自分は全然觸れない積りであるが、委員會設置や將來の運用に就ては現地の人たちと意見の交換をしたいと思つてゐる、陸相としてまた對滿事務局總裁として見たり聞いたりしたいことは極めて多いが、要するに關東軍其他の機關は滿洲國の健全なる發達を協力助長するのを使命としてゐると自分は信ずるので軍隊其他が此の目的に適合するやう配置され

◇機能を 發揮してゐるかを充分視察するつもりであるから仔細に檢分した上で自分の方からも意見を開陳する場合もあらう、明年度豫算は歸任してから正式に編成に取りかゝるべく、滿洲事變費は國防費の一部分ではあるが、現地の實情を把握すれば豫算編成の材料となり、明年度豫算に相當の影響を與へるかもしれぬ、內閣審議會は財政、國防、農村問題其他に就き

◇恒久性 ある國策を現下の國情に合致するやう眞劍に樹立すべきである、調査局は人材を集めて自ら進んで諸般の調査に當るべきであり、諮問を受けて調査するのでは不充分と思ふ

林陸相 二十五日大連着

陸相一行は二十一日夜は甲子園ホテルに一泊、二十二日神戸出帆吉林丸に搭乘二十五日大連着の豫定

國都建設局 解消 來年度から

【新京電話】國都建設局は開設以來滿三ケ年その間順調に建設事業を進め五ケ年計畫も大體目鼻がつき一先づ同局としての役割を果したので愈々來年度(康德三年一月)よりこれを解消し同局今後の仕事は全部市公署に移し同公署の工務處を擴充して同處が今後の國都建設事業に當ることに決定した模樣である、從つて阮局長の榮轉後の建設局には專任局長を設けず結城總務處長が兼任することになつてゐる

新濱江省長 韓雲楷氏就任

【新京電話】呂濱江省長の民政部大臣就任の後任には元黑龍江省長韓雲楷氏の就任が確定的となり、こゝに省長の椅子は兩者とも決定をみることゝなつた、韓氏はさきに黑龍江省長時代某事件のため引責職を退いたものであるが、その後冤狀の判明するに伴ひ氏の潔白さが說明されたと滿洲國としてはこの際地方長官の異動を行はない方針から遂に氏の就任となつたものである、なほ國都建設局長は總務處長結城清太郎氏

駐日公使館 昇格に決す 初代大使謝介石氏

【新京二十一日發國通】溥儀の皇帝御訪日後日滿關係は益々緊密を加へ、滿洲國では更に國內關係においても最近政治、經濟、產業各方面の充實著しきものあり、これが日滿外交關係に及ぼす影響著なるに鑑み、張景惠氏を首班とする新內閣組織とともに近く友邦日本外交當局に對し、駐日公使の大使昇格を要請する筈である、日本當局においてこれを應諾すれば新參議にして前外交部大臣謝介石氏を起用し、初代大使に就任せしめる模樣である

滿支電話連絡

連絡線の架設工事了る

【新京電話】滿支電話連絡工事はその後着々進捗し去る十七日連絡線の架設工事を終り滿支間において目下試驗中であるが、大體左記事項の決定を見た

一、連絡線に故障を生じた場合は各國內線の修理を行ふ

二、交換事務用語は臨時支那語又は日本語を以てする事

なほ細目に亘つては未だ決定せず直通線は實施までに相當の時日を要する模樣である

國境通關簡捷 閣議にて決定

【東京二十一日發國通】二十一日の閣議にて圖們江國境を通過する列車直通運轉及び稅關手續簡捷に關する協定公布の件を決定した

英の軍縮本會議 招請說否定 わが外務當局の見解

【東京二十一日發國通】ロンドンよりの電報によればイギリス政府は既に日米佛伊四國に對し軍縮本會議招請の手續を執つた旨報ぜられてゐるが、これに對しわが外務當局では斯る事實は全然ない、英は先づ差し當つてドイツの海軍再建につきドイツとの間の打合を進めるものと考へられ、一氣に本會議に進むものとは考へられないとこの說を否定してゐる

蘇聯政府に誠意なく 漁業條約を廢棄

二十七日頃通告に決定

【東京特電二十一日發】現行日蘇漁業條約は來る二十七日を以て暫定期間滿了となるので、大田駐蘇大使はソ聯外務省と折衝したところ、現行條約に規定された主要問題の解釋及び適用方に關し附屬協定を締結すべしとのわが主張に對し單に考慮の餘地ありといふのみにて具體的言質を與ふるを回避する外、廣田、カラハン協定の期間延長に關しては暫定の撤用を拒否するなどその誠意を疑はしむる態度を示してゐるので、わが外務當局ではソ聯側が期間滿了まで我方に誠意を與ふること不可能なるべしとの見通しの下に現行條約の根本的改訂通告をなす外なしと意見一致、廣田外相は廿四日の定例閣議に諮つた上、二十七日前後大田大使をして右廢棄方に關する通告をモスクワ政府に手交せしむることになつた、なほ本條約は廢棄通告後一年を經て無効となる規定だからその間に新條約が締結に至れば無條約關係の發生は免れる

前官の禮遇 鄭前首相に

【新京電話】三年有餘滿洲國々務總理の要職にあつて絕大な功績を殘した前國務總理鄭孝胥氏に對してはその在任中の功績を思召され特に前官の禮遇を賜はることゝなる模樣である

文教部禮教司長に轉ず 鄭禹秘書官

【新京電話】鄭總理の辭任に伴ひ總理秘書官を辭する鄭禹氏は嚴父孝胥氏の希望もあり永く滿洲國に殘つて父君に代り滿洲國のため忠節をつくすことになり近く文教部禮教司長に就任する模樣である

新任挨拶 張首相の訪問 南全權に

【新京電話】張國務總理は二十一日特任式終了後午後一時南駐滿日本全權大使を訪問新任の挨拶を述べたが同三時南大使は國務院に張總理を訪問答禮した

……が事務取扱としてその仕事をみることゝなつた

新京國幣市場 持直す

【新京二十一日發國通】張景惠氏を首班とする內閣の實現について滿洲市場は若干の色めきを見せ二十一日の國幣相場も寄付百五圓五十錢と一圓方の低落を見せたが、その後傳はる閣僚の顔觸れで新內閣の全貌が判明するにつれ漸次均勢に赴き少壯有爲の士で堅められた新內閣に勘からず期待をかけ、更に米國の銀政策の轉換と相俟つて軟調の步を辿つてゐた國幣市場も硬化すべく豫想され一般市場の空氣は新內閣を好評を以て迎へてゐる

八田副總裁 二理事帶同歸連

北鮮鐵道及び北鮮主要港灣の視察を遂げ、更に朝鮮總督府首腦部と重要事項を協議した八田滿鐵副總裁は河本、郡山兩理事等と共に京城から旅客機で二十一日午後五時四十分周水子飛行場着、直に滿洲館に入つた

萬難を排し 關門隧道着工

內田鐵相現地で斷言

【門司特電二十一日發】二十日夜下關に一泊した內田鐵相は二十一日朝から關門海峽トンネル豫定地を詳細に視察し、午後二時門司クラブで門司市民の歡迎會に臨んだ後午後三時二十分門司發列車で博多に向つたが「トンネル開鑿に反對する門司市の要望は國家本位から見て理由なし、トンネル工事は工務局案を以て萬難を排して遂行する」と斷言した

勅任調查官 銓衡遲延 今週中決定努力

【東京二十一日發國通】內閣調查局勅任調查官銓衡に關しては內閣審議會の實質的中樞部を結成する建前から各省の第一流的人物に目星をつけ、先づ資源局總務部長の松井春生氏を首席勅任調查官に任命し、次いで大藏省主計局長賀屋興宣氏、商工省工務局長代理の岸信介氏、農林省蠶絲局長井野碩哉氏、內務省社會局社會部長挾間茂氏或は長野縣知事の大村清一氏等を選擇して二十一日の定例閣議で正式決定の方針であつたが、各省當局は夫々事務上の都合を口實に政府の希望に應ぜず同日までに之れを決定するは不可能となつた、調查局の顔觸れ決定延引は調查局將來の運用の七瀨であるとし今週中には決定すべく努力中であるが調查局人事が斯く遲延してゐるのは岡田內閣が內閣審議會に一流人物を集めるに成功し內閣補強工作の目的を達したので之に安堵し調查局に熱心を缺いてゐるとの非難が一部に起つてゐる

吉田長官を激勵

【東京二十一日發國通】吉田內閣調查局長官は二十日午後二時陸相官邸に林陸相を訪問、調查局の構成及び今後の方針等につき詳細說明して諒解を求むる所があつたがこれに對し陸相は調查局の運用については陸軍としても多大の期待をかけて居るから充分の成果を擧げるやう努力せられたいと激勵する所あつた

大野新總長 奉天各方面視察

【奉天電話】關東局總長大野綠一郎氏は二十一日午後一時二十八分着あじあにて……蜂谷總領事、三毛〇〇隊司令官、土肥原少將、三浦憲兵隊長、金井奉天警察廳長……等の出迎裡に來奉……

憲法學說問題 具體案協議 首相と三長老會見

【東京二十一日發國通】二十一日の定例閣議は午前十時二十分首相官邸に開會松田、山崎、內田各相缺席の外岡田首相以下各大臣出席林陸相より渡滿の挨拶があつて後ち町田、高橋兩相より產業政策につき意見を述べ次いで林、大角兩相は憲法學說問題に關し發言、政府の善處を求めて十一時三十分散會したが、高橋、町田、床次の三長老は居殘り首相と會見、兩軍部大臣の要求に係る憲法學說問題に對する政府の具體的對策につき協議し、更に內閣調查局調查官の人選に關しても種々懇談する所があつた

勅任調查官

【東京二十一日發國通】內務省より轉任すべき調查局の勅任調查官の人選については吉田長官及び後藤內相の間に於て銓衡中であつたが埼玉縣知事飯沼一省氏に決定

滿前工業支部總會

滿洲工業會滿洲支部にて來る五月二十六日午後正五時より大連中央公園西園亭にて總會を開き九年度庶務會計の報告並に支部長以下役員の選擧を行ひ了つて引續き當日は……記念日に當るので恒例により記念祝賀會を開催すると

美濃部博士の 司法處分問題

決定は六月に入らん

【東京特電二十一日發】美濃部學說問題につき陸海軍大臣は首相に對し再三強硬意見を進言して司法處分の徹底を要求してゐるに對し政府としては執るべき處置は既に了つた、司法處分については司法權獨立保持上檢察當局の裁斷に委ねる他なしとの見解を持し、又司法當局は事件は嚴重な出版法違反事件であるから片づけようと思へば何時でも片づけられるが輿論に左右されてかたづけたといふ疑惑をかけられることを避けるため世間で騷いでゐる間は片づけぬとの方針であるため司法處分決定は六月に入るだらうと觀測される

うすりい丸船客（二十三日大連入港豫定）

貴族院議員高橋是賢、大阪帝大教授楠原三郎、京都帝大教授松尾耕、同羽田亨、大藏省事務官梅北末初、滿洲化學東京支店長小林理一、大日本人造肥料社員吉田中正彥、同兒玉泰助、住友化學社員吉律良行、畫家一木隆二郎、河本茂次郎、杉靑正次、菊谷茂吉、澁谷友之助、後藤七郎、細見勇造、藤川永光、北島多一、土宮山田直一、中尾實、上田正平

たこま丸

二十二日正午港外着の豫定

本日局報を添ふ

八相　祭の濫創時代

投書歡迎　五十行以內

◇祭とは字源は「手に犧牲の肉を捧げ神前に供ふ」にして吾々が人間より以上の威靈を有する對象物、即ち神佛の如きに向つて崇敬、頌德の念を示す儀式である。

◇由來吾等日本民族は祭典によつて尊皇愛國等の他に比類なき精神を涵養し來つた効果は大であつたのだから、將來も祭典に對する敬虔なる心性は失つてはならぬ。

◇然るに近時濫創せられる各種の祭は、社會的存在不必要なるに拘らず、祭の意義を冒瀆濫用し對象物を商品に置き、目的を營業宣傳に利用するに至つては沙汰の限りである。

◇この儘に移推して行けば高尙な象徵も俗化せざるは無く、實現しさうな物には禿頭者の帽子祭、ダンサーの散策、女給のチップ祭、……等々、然し之等と雖も、外國然のカメラ祭よりは有意義たる……

◇斯くては祭典に對する崇敬なる意識を喪失せしめ、玉石共に下俗なる祭典の奥行物化され、國民精神上憂ふべき結果を招致すべく、當事者の猛省を促すと同時に、此種催し物には單々用ひられたる「何々デー」又は會等の字句に改められん事を切望します。（逆流生）

支那を救ふものは第一に日本の商品

支那の動向と亞細亞運動座談會 (中)

鮑觀澄氏談

支那に昔から〃人窮すれば元に還る〃と云ふ言葉があるが、今はそれだ、數十年の歐米の壓迫で國民は隨分苦んでゐる、今ではこれに氣付いてかとても憤慨してゐる、現在支那は數年來の物質的困窮に加へて人心の不安定があるがこの人心の不安定の

根本原因は 日本との種々の誤解にある、現在のこの極度の困窮不安を救ふものは同種愛が唯一のものだ、今支那を救ふ方法は色々あるが先づ第一に廉價良質な日本商品を以て支那の本當の購買慾を滿たしてやる事、次は優秀な日本の技術を以て農村を援助する事、第三は世界でも冠たる優秀な日本の陸海軍力を以て歐米の壓迫から救ひ東洋の人心を安定さす事、以上三點が救支の良藥であると考へる、この色々のやり方は日支親善工作として先づやらなければならない、又やるべき事であるそしてこの方法は大アジア民族運動として第一にやらなければならないものであり又支那の民衆が望んでゐる所である、もつとももこの方法を國民の全部が認識してゐるとはいひ得ないが望んでゐる所である、次に

支那各地方 の領袖達が執るべき任務に就いてお話し度い先づ第一に南京政府の人物を見よう、第一に蔣介石であるが蔣は時世を巧に利用してゐる機會主義者と觀られる、蔣のやつて來た事を觀るに彼は國民黨から共產黨、共產黨から國民黨へ、現在では孫文の大亞細亞主義を高唱してゐる、斯樣な人物だ、そして以前は支那古來の禮教に反對し現在は又禮教に歸れと云つてる、それが彼の本領である、彼の下に現在有力な團體、部下が相當あるが先づ藍衣社がその尤たるものだ、この社は幾派にも分れてゐるが

大體軍人派 と研究系と政學系に分けられる、軍人派は現在政客達に自由に利用されてる、研究系と政學系とは蔣の下で合作してゐる、此中に黃郛、王克敏、楊永泰等があつて、中には日本と深い因緣を持つてる者が少からぬ汪精衞の仕事を手傳つてる唐有壬もこの派だ、兎に角これ等の人々は皆蔣介石の下にあつて元來日本とは深い關係があり現在外交の重要な地位にある、又河北のテロ團は藍衣社の一部ではなく同社の道具に使はれてゐるだけである、北平憲兵社といふやうな惡勢力は可能な限り取締る必要があると思ふ、現在の南京政府は蔣介石政府だ、この下にあつて外交の重要人物は皆相當日本に認識ある者ばかりだ、そして現在外交方面を擔當してゐる者達の以夷制夷の政策を果して

清算する事 が出來るかどうか判らない、一體民族運動と云ふものはある場合は政治、外交と步調を合はせる事もあるが他の場合一步それ等より先に出る事もある、一方西南政府は和地中佐の努力に依つて亞細亞民族運動に理解を持つ樣になつた

舊北鐵時代の惡制度を踏襲

今尙金留を換算して取立て 獸醫稅の復活に泣く毛皮商

その後の哈爾濱鐵路局

【哈爾濱】北鐵接收後哈爾濱鐵路局は廣軌線の凡ゆる部門に渉つて從來の特殊な制度を打破し一般國鐵並に引き直すべく努力が拂はれ運賃の値下げ、國幣建採用、運賃種目の減少、諸制度の簡易化等が行はれてゐるが、今尙舊時代の惡制度が踏襲され商民に

多大 の迷惑を及ぼしてゐるものが少くない、殊に接收當時の緊張した氣分が薄らぐと共に收入の增加を圖るに急なる結果惡制度と知り乍ら踏襲又は復活してゐるものさへある、甚だしきに至つては沿線において各驛の發電處が住民に供給してゐる電燈料金の如きは今なほ金留を換算して取り立てゝ國幣を基準にしてゐない、又舊北鐵時代附帶事業として經營してゐた淸涼飲料水の發賣は依然として經承してゐるが之亦金留建を踏襲し奇怪な感じを市民に抱かせてゐる、又最近鐵路局は獸醫稅の復活をなし商民側から囂々たる非難を浴びせられてゐるが、

之が 爲に哈爾濱の毛皮商は取引上少なからぬ手違ひを生じ鐵路局に對し近く再廢止を陳情しようとしてゐる

即ち北鐵時代には各驛に獸醫團を置き毛皮類に對して檢査をしたものでなければ輸送を受付けなかつた、これは特區の同樣な檢查と重複するので當業者は二重の檢查料を徵收されることゝなつてゐたが舊時代にはソ聯幹部が頑として商民の陳情に耳を傾けず、鐵道收入の一部に加へてゐた

然るに北鐵接收と共に哈爾濱鐵路局は之を撤廢し檢查證明書のある無しに拘らず受付け當業者を喜ばせてゐたが最近鐵路局產業課は之が復活に決し檢查證明書なきものは獸醫處そして毛皮類を構內に

搬入 させない手段に出て左の如き檢查料を徵收してゐる(百キロ當り國幣)

虎、熊、兎、狼、リス、狐等一元乃至五元、タルバカン、白羊三十五錢乃至三元、ラクダ四十錢乃至六十錢、馬五十錢

右料金は舊北鐵時代の金留をそのまゝ國幣建に引き直したもので舊時代よりはやゝ値下げとなつてゐるが奇怪なことには右檢查料の復活について運輸課側では關知せずと言ひ且他の國鐵にその例がない許りか同じ哈爾濱鐵路局管下の拉濱、濱北兩線にあつては適用されてゐない、之がために北滿の特產毛皮類は哈爾濱驛から發送すれば無料といふ矛盾を來たし同沿線の小驛においては獸醫不足の爲近く

歸國 するソ聯舊從業員を以て當てゝゐる有樣である

一元化を急いだ爲 各方面に矛盾

旅客荷主から非難

【哈爾濱】北鐵接收以來哈爾濱鐵路局は日本人特有の氣早さから國鐵一元化、舊制度廢止とどしどし改革を行つたが、あまりに一元化を急いだ爲めに各方面に實情に適しない矛盾を生じ、旅客や荷主から非難續出なので、北滿特別區の特殊性に鑑み廣軌線丈けを當分特別扱ひにし、舊制度や民情を參酌して善處せよとの意見が鐵路局にも擡頭するに至つた、一局員は左の如く語つた

何事に依らず國鐵並みにしようとしたのが間違ひだつた、齊克線とか北黑線の如き田舍の鐵道と國際交通の幹線たる廣軌線とを一緒にしたのでは旅客がやりきれない、驛や列車の勤務員を見ても丸で外國語が出來ないか或はどん下手な滿洲國語位でやつてゐるが、それも外國人を相手に日本語化された滿語でやつてゐるのだから通じないのは當然だ、今少し語學の出來るものをさうした方面に當らせる必要がある、揭示の如きも日滿語丈けで露語も英語もない、之では外人旅客は丸で見當がつかないだらう、旅客に對する勤務員の態度も今少し訓練した方がよい、列車の延着は依然として終息しない、列車延着しないことは殆どない、舊北鐵時代には正確に運轉されたものが現在は延着許りだ、之には原因が無くてはならぬが聞く處に依ると新從業員が廣軌線の機關車に慣れない結果だと云ふが、それならば元鐵道從業員だつた露人を多く使ふとか新從業員を早く訓練するとか方法はある筈、座席制度が廢止された結果立ちつゞめで旅行せねばならぬことなどよくあるが、金はいくらでも出すから樂な旅行をいたしたいといふものからは少し高くともよいから座席料をとつて一部復活した方がよい、列車の發車前フオームへの入場を三十分としてゐるが時間の制限をするのは無意義だ、從來決して弊害はなかつた又見送りに列車內に入ることを禁じたが之亦從來の習慣から見て甚だ不自然だ、その他すべてに亘つて大した效果のない改革が多い、それらは一元化をあまり固執せずに旅客や荷主の便利なやうに改むべきものだ

各線に亘つて依然延着續く

近く線路狀況を調査

【哈爾濱】北鐵接收後の廣軌線は依然延着續きで、各線とも旅客列車は殆ど定時に到着するものはない程である。しかも運轉狀況を見ると中間は常に定時に運轉しながら到着驛に近づくに從つて遲延する如き不思議な現象を呈してゐる一從業員は列車延着について左の如く語つた

旅客列車の延着する一原因は接收後旅客が激增したので一列車の連結車輛數は最大限度である然るに機關車の能率は非常に惡いので充分速力が出ない、乘務員が機關車の操作に慣れないことも事實だが線路の狀況がよくまだ呑み込めてゐないこと線路が惡くて危險であることも一原因だ、近く線路課で線路の狀況を嚴密に調査することになつてゐるから之が出來たら幾らかよくならう

廣軌線沿線に八小學校を新設

鐵路總局鋭意準備中

【奉天】廣軌線沿線舊北鐵小學校十九校は去る三日正式に接收を終り性質が學校の關係上そのまゝ閉鎖されてゐるが同沿線に派遣されてゐる邦人從事員はソ聯從事員の歸還後社宅の設備、醫務機關の完備と共に家族を呼び寄せ必然的に起る小學校の開校で總局にても鋭意準備を進めてゐるが仄聞する處によると廣軌線沿線に現在開校されてゐる日本人の小學校は滿洲里、海拉爾、哈爾濱、一面坡、牡丹江の五ケ所でこの小學校以外濱洲線は博克圖、昂々溪、安達札蘭屯、濱綏線は橫道河子、穆棱、綏芬河、京濱線窰門の八ケ所に本年度中には開校せんとするのである、校舍は接收したものをそのまゝ又は內部の改造を行つて開校することゝなつて開校の曉には衞生機關と共に敎育機關も整ふ譯で同沿線邦人從事員も大いに惠まれて來る譯である

遺產三萬圓受領す

英人の未亡人

【營口】營口稅關街に居住してゐた英人ハート・ウエル氏の未亡人靜子(四〇)さんは鄕里の實弟小一氏の家に在るが故人ウエル氏の實母が英國で可愛い息子の嫁靜子の行末を案じ自己が病死の間際にウエル氏の弟妹二人に同ひ自分の命脈も日夕に迫つた死後は自分の財產を三分し一分を東洋營口にある嫁靜子に贈與して吳れと言ふとこの世を去つた、弟妹は母の遺言を尊重して贈與方を英國外務省に願出た後夫々官憲の手において所在地取調べた結果前記長崎市實弟の許にある事が判明したので遺產受領手續は在天津の辯護士英國人ケント氏の手を經て金換算約三萬圓は長崎市銀行を經由本人の手に異國の母性愛の結晶三萬圓を受領濟になつたと

翔路一萬二千キロ

蘇聯、年內に開拓計畫

【チチハル】確かなる筋への情報によれば在モスクワ民間航空隊總本部の定期航空路はモスクワ、浦鹽間の一萬キロをはじめ、モスクワ、タシケント間、モスクワ、バクー間など、その全長六萬五千粁に達してゐるが、本年中には更に一萬二千粁の新航空路を開拓すべく計畫中である、いま昨年度の輸送成績をみるに乘客七萬四千人、郵便物三千八百噸、貨物六千八百噸に及び本年は倍加するものとみられてゐる

車輛內部改造

【奉天】廣軌線の車輛は露式でしかも主として露人向きに建造されてあるため日本人その他旅客に不快の念を抱かしめることが多いので鐵路總局では內部の改造策を講じ旅客へのサービスに努力してゐるが手取り早い處で便所內の改造淸潔に着手する模樣である

團體往來 (二十日)

▲大阪女子師範生一五〇名　二〇列車にて大連へ
▲長野師範生三八名　三列車にて安東より來奉二一列車にて新京へ
▲大石橋小學生六三名　同上平壤より蘇家屯經由二二列車にて大石橋へ
▲山口縣山口高女生二二名　七列車にて安東より來奉撫順往復
▲廣島縣松本商業生三二名　撫順往復三〇列車にて湯崗子へ
▲福岡縣三井農學生七一名　二一列車にて公主嶺へ
▲江景公立商業生五二名　五二列車にて安東へ
▲鹿兒島第一高女專攻科生三二名　撫順往復
▲下關梅光女學院生六〇名　撫順往復二六列車にて大連へ
▲奉天明星ダンスホール行樂團一〇〇名　三三列車にて鐵嶺へ(二八列車にて歸奉
▲明治製菓招待訪日團一二名　二〇列車にて新京より大連へ
▲福岡大牟田商業生八三名　三七列車にて新京へ

談天談心

小細工を排せ

安東取引所理事長 高橋淸一氏

◆…私が安東に來て朝鮮人の下婢をやとふ樣になつて特に感じた事なんですが非常に好ましくない素質を持つて居るといふ事ですネ、作法なんかも敎へてやり丁寧に共同生活を營んで居乍らしばしば給料を上げてくれといふ事を云ひます、それも母親等が來て娘をコソコソと突つくんですね、そして母親等も家へ來ても主人に對しては「娘が御世話になります」ともなんとも挨拶せずにわたくしなど見ても見ぬ振をして居ます、つまり禮儀といふ觀念はちつともないのでせうネ、それをわれわれ日本人が見ると非常に不愉快に感ずるのです、朝鮮人としては普通の事かも知れないのですがね

◆…又最近の事なのですが、またまた給料をあげてくれといつて「よそにもつと高い給料をくれる所があるからあなたの所居なくつてもいゝのだが……」といふことを云ひます「そんなら高い所へ行つたらいゝだらう」と云つて出しましたがネ、數日經つと何とか、かんとか云ひながらやつぱり置いてくれと云つて來るぢやありませんか、わたくしはあんまり人を馬鹿にして居るので「高い所で使つてもらつたらいゝぢやないか」と云つて斷りましたがネ、實に見え透いた小細工にはあきれましたよ

◆…あんなにしてまでかけひきをせねば心が治まらぬかと思ふと氣の毒になりましたが此んな事情は私の家ばかりでなくどこでもよく聞く所なんです、朝鮮民族にとつては悲しむべき缺點でせうね

◆…もつと人間は禮儀をわきまへねば駄目だとつくづく思ひましたね、安東は朝鮮人が殊に多いのでわたし達が指導してやらねばならないと思ふだけ私達の氣持を理解して從いて來やうとしない無知といふか、朝鮮人が非常に憐れに見えて來ます(安東)

獨逸に澎湃たる祖國愛と團結精神

丸で別莊のやうな米國の監獄!

寺田奉中校長歸朝談

【奉天】昨年十一月八日橫濱を出發以來歐米各國を視察中であつた奉天中學校長寺田喜治郞氏は十九日歸奉したが語る

米國には二ケ月半、歐洲は英、佛、白、獨、チエッコスロヴアキア、オーストリア、ハンガリー、瑞西、伊太利等に二ケ月居つた、先づ米國はカリフオルニアであるが同地は米國でも進步してゐる敎育の現狀と同地に活躍してゐる日本人第二世の狀態等につき視察のため四週間も滯在した、ミシシッピ河に臨むニューオルリーンスにニグロを敎育する大學が二校あるが白人の大學卒業生が市中に溢れてゐる有樣で

大學を卒業 してもシカゴその他の都市で自動車の運轉手をしたりレストランの給仕や料理人として勤めてゐる、日本の第二世も同樣に白人などから顧みられもせず大學の電氣科を卒業しても果物屋の小僧となつてゐるものさへあるがかうした職があればまだ好い方だ、同地に出稼の日本人第一世の獻身的努力により開拓も成功してゐるが是等第一世は既に老年に近づいてゐるに反し之を繼承すべき第二世は大學でも卒業して農業などは顧みないで都會に集つてゐる、汗の努力で開拓されたこの尊い土地、第二世の將來果してどう展開され得るか同地でも默過すべからざる重大問題として考究されてゐる

邦人の活躍 は實に目覺しいもので百哩も離れてゐる農場から野菜をトラックに滿載して市場まで出かけ夜の十二時から夜明けまで商賣を濟ませて歸つて行く、シカゴに來た時は冬休みであつたが同地のウイネトカ街の敎育局長をしてゐるウオーシバーン博士の最も進步してゐる學校を見たが日本と比較して何も恐るゝに足らないと思つた、米國の學校はその設備の點に於ては實によく行き屆き中等學校までは無月謝で授業が受けられるだけに普及されてゐるが敎育上から見れば眞面目さを缺き勉强を遊びごとのやうに考へてゐる、そこで學生に聞いて見たら大學へ入れば始めて

勉强らしい 勉强をするといふことであつた、米國の軍事敎育は一ケ年一弗で軍隊の制服制帽及び靴まで貸與しこの敎育を受けると一時間四十五仙の給料が當り更に少尉に任官すれば六十五仙を支給するなど色々な好條件をつけて、しかも强制的にすゝめてゐるがそれでも一割位これにつかぬといつた有樣で學生仲間では子供扱ひにされしかも國內にある戰爭なら出かけるが態々國外まで出て戰爭はしないといふ一般的の傾向である、ローサンジエルスの職業學校には電氣のモーターだけでも七萬弗の設備で至れり盡せりである

しかし學生の方ではそれ程

有り難さを 感じてゐない、先年地震のため校舍が崩壞しテント敎育をしてゐる學校では學生も初めて學校の有難さを感じ愛校心に溢れそれだけによく勉强してゐるといふことであつた、本年二月中旬大西洋を渡つて英國に着いた、同地は他に比し勉强してゐるが殊にドイツの如きその眞劍さには驚かされる、だが同地方の中等學校の授業料が一年千圓乃至は千五百圓も要るので米國のやうに誰でも中等學校に入學して勉强する事が出來るのに反し歐洲ではさう云ふ譯には行かない、從つて自然富豪の學校と貧乏人の學校が出來て來る、英國の職業學校で彫刻や繪畫に

女のモデル を使用してゐる中等學校でもこれだけの眞劍味がある、歐米視察で最も感激したのはドイツで民族精神强く從つて愛國心に富み團結してゐることで國境を越えてドイツに入ると村から町、町から村と續き町には工場があるがどの煙突からも煙を吐き出してゐる、不景氣々々だと云はれてゐるがドイツ人に云はせるとその樣子は一寸もないといふとであつた同地は軍事工業が非常に盛んであつた、オースタリー、イタリーなどはこれと違つて疲弊し親切を種にチップを要求するといつた一般の空氣であつた、イタリーのナポリから歸途

エヂプトの カイロに立寄つたが同地には前駐支英國公使ランプソン氏が獨立國の政治顧問をしてゐる、そこから一年に七千萬圓の棉花が輸出される日本の得意先であるがまだ公使がゐない、印度も佛敎信者がなくなつて回々敎徒多く宗派の紛爭强い、從つて國民一致團結するやうなことがない、日本のやうに民族が同じで皇室中心主義に一致團結してゐるやうな國は他に見られない、實に有難く思つた、宗派、言語、民族を異にしてゐる國は假令それが小國であつても常に紛爭を續け永久に一致團結するやうなことはないと痛感した

最後に米國 の監獄は別莊のやうだといふことで見て來たが四人にしてオーケストラもテニスもフットボールもやる、食堂ではチーズ入のサンドウイッチを食べる、部屋には瓦斯、水道、電燈の設備があり寫眞なども壁にかけてある、これだけでも日本には見られない

小說 儒林外史 (四)

原作 吳敬梓　譯 瀨沼三郞　挿畫 河野久

王員外が訊ねた。

「道兄、神おろしの法は何人から傳授されました。おろされるのは純陽祖師だけでせうか。それともどんな神佛でもおろされるのですか」

「どの仙人でも皆、降壇遊ばされます。帝王、師相、聖賢、豪傑、みな現世されます。老先生方を欺瞞する樣な虛言は申しません。拙者は數十年來、大道に立つてこの法を行つたことは絕對ありませんが何時も王府とか諸部院の大官方のお邸に出入り、さういふ方々とばかり往來して來ました。忘れもせぬ、先帝の宏治十三年、拙者は工部大堂の劉老先生の邸に招かれて扶乩した時のことです。劉老先生は李夢陽先生が張國舅を彈劾した投獄事件に關し、仙人をおろしてその吉凶を占うて吳れとの仰せでした。その時、降壇されたのは周公老祖でしたが「七日來復」の四字を大書されました。どうでせう、その七日目には李先生は勅旨を奉じて出獄され、罰俸三ケ月で事濟みとなりました。その後李先生はまた拙者を招いて神おろしをなされたが、その時はお筆が半日も動かずにゐたが、後になつて忽然、亂動し一首の詩が描き出されました。その詩の後段の二句はかうでした「夢到江南省宗廟、不知誰是舊京人」傍らに見てゐた人達は誰一人その意味を了解し得ませんでしたが、李先生はその詩意を摑み得たので直ぐ香を焚き地下に伏して「この君王とは誰人でありませうか」と敬しく問ふとお筆はまた飛ぶが如くに動いて幾字かを書き現しました。それに「朕乃建文皇帝是也」と現れたので並居る人達は皇帝が御降壇遊ばされたと知つて皆な畏れ地下に跪いて朝拜しました。左樣な譯で拙者は帝王、聖賢凡てお招きし得ます」

「道兄はかくも高明でいらつしやるなら我々終身の官爵運命も判斷し得ませう」

「不可能のことがありませうか、凡そ人の富貴、窮達、貴賤、壽命すべて乩上(砂を盛つた盤)に判斷され犁然あらたかなもので御座います」

二人は神おろしの彼に對し靈問を浴せ交した後、

「では、一つ我々の官途に於ける運命を聽いて頂きませう」

と神おろしをして貰ふことにした。陳和甫は二人から賴まれると直ぐ二人に香を捧げるやうに促した。二人はその前に一緒に食事を致しませうとて彼を馳走した。

食事の間に召使を彼の處に遣はし砂盤、お筆などを取寄させ神壇をしつらへて神おろしの用意をさせた。用意が濟むと、陳和甫は二人に向つて、

「お二方ともお訪ねになることを心の中でお唱へ下さい」と告げた。

二人かそれを心に唱へ終るとお筆が安置された。陳和甫は自分で幾度も禮拜して見せ、一枚の神々降壇の御符を焚き、

「あなた方は兩側に立つてお筆を持つて下さい」

と告げ、も一度呪文を唱へてまた一枚の御符を焚いた。するとそのお筆がだんだんと動き出した。陳和甫は召使に一杯の茶を拵ませ、兩手で捧げ、跪いて神壇に獻げた。お筆は幾つかの渦卷を盤上に描いて動きをやめた。陳和甫はまた一枚の御符を焚き、傍に見てゐた召使達に、

「愍を靜められよ」

と命じた。取次や召使達は外に立退いた。

食事の時がまた來た。それを濟ませてから、お筆は動くことを得て、

「王公聽判」の四字が大書された王員外はふためいてお筆を下におき、壇の前に進んで恭しく四拜して「神仙の御名は……」と問ひして「吾乃伏魔大帝關聖帝君是也」と一行に書き下された。陳和甫は恐懼し米搗き蝨斯のやうにペコペコと額を床に摺りつけ二人にかう言つた。

「今日はお二方の誠心に感得し天子の降壇を得ました。これは眞に容易ならぬことです。これもお二方に福がおありなさるからでせう十分な誠意と敬神を要します。若し些かでも怠慢なことがあれば山人は責を負ひませんぞ」

銀塊高に背いて國幣更に暴落
注目される中銀操作

鈔票並にこれに關聯を有する國幣相場は近來海外銀塊高にも拘らず上海市場の不安が齎す對策懸念から銀塊に追從態を示し海外高と遊離の狀態に置かれてゐたが、更に奧地市場では國幣の基礎を從來上海銀弗に據つてゐたものを金圓基準に變更せんとする氣運が表面化するに及んで、一部錢莊の思惑もあつて一層下向いてゐたが、二十一日後場に至つて奧地各市場は一齊に國幣賣りが行はれて奉天國幣對金票は百四圓四十錢、哈爾濱は百三圓六十錢と何れも前日引値に比して三圓方暴落を告げた、これに反して大連鈔票は前場米國の海外銀買入れ禁止の報に二圓方低落したが、後場は百三十圓絡みに引返してをり、格別の材料もなかつた點からみて低落事情は專ら日來不安人氣の堆積と仕手關係によるものとみられてゐる、なほ日滿爲替統制問題が表面化しつゝある折柄國幣の不安一掃に中銀の市場操作が注目されてゐる

哈爾濱は百三圓

【哈爾濱特電二十一日發】哈爾濱交易所の二十一日後場は賣物續出し半年振りの大暴落で百三圓三十錢の安値を示しいよ〱金票に肉薄した

外國銀貨の禁輸實効は尠い
米國の支那に對する申譯け
わが爲替銀行筋の觀測

【東京二十一日發國通】今回モルゲンタウ財務長官が突如財務省令を以つて外國銀貨の輸入禁止を發表したに對し内地爲替銀行方面の觀測する所によれば、今次の外國銀貨輸入禁止令の目的は米國政府の銀吊上政策によつて深刻な經濟的打擊を蒙つた銀關係國、殊に支那に對し申譯的なゼスチャーを行つたに過ぎず、又その效果如何も從來米國の輸入銀が大部分銀塊であつて外國銀貨は殆どとるに足らず、今後は鑄潰し銀の形となつて依然外國銀貨の輸入が行はれるだらうから右法令の效果は殆と期待し得ないとしてゐる

工場建設等の具體策は持たぬ
野田醬油茂木重役語る

二十一日來連した野田醬油會社取締役茂木佐平治、同監査役茂木和三郎兩氏は往訪の記者に交々語る
滿洲國の醬油會社が騷いでゐる例の關税改正では我社の製品は一級品のことゝて何等影響はない、州内の製品よりも内地品の品質が劣るなどといふ事も絶對にない、尤も州内では加工品に

砂糖 を使ふところを内地では値段の關係から甘草で間に合はすといふことはあるが、これはいづれも比較的下級な製品についての事で、眞の高級品は小麥、大豆、鹽のみで加味するのだから、若しそんな批評があるとしてもそれは當らぬ、當地で、龜甲萬の濫賣が行はれてゐる?それは倉元の與り知らぬところで、東京の小賣値四圓三十錢、倉元の卸値四圓十錢といふのが建前だ、別に割戻金があるが、それにしても大連での小賣なら三圓九十錢から四圓程度が値頃だと思ふ、民間釀造免税後の内地は確に製造會社の生産擴張、增設等によつて供給過多の嫌ひはある、併しこれも言ふ程のことはなく現に我社も兵庫縣加古郡に最近モロミ年産二十萬石の新工場を設けたが充分引合つてゐる、この頃は穀價が高いので内地の農家も

原料 を賣り醬油を買ふ傾向になつて來た、内地での販賣戰は猛烈で最近我社でも景品を出し始めた、こんなことは止めたいと思ふが、關西側との協調がうまく行かぬのでやむを得ない、滿洲の販路開拓について現地に工場を建てるなどゝいふ計畫は我社には勿論ないし同業者仲間からも聞かぬ、若し建てるとしても滿人向のものに主力をおくか日本人向のものにするか氣候や溫度等の調査が必要とならう、奉天には味噌の工場をもつてゐるが、今のところ具體的なものは何も考へてゐぬ、哈爾濱へ行くのも單に原料關係の調査に過ぎぬ

奉天の外油三社
諸施設買收方を交渉
引揚げと定めて未練を殘す

【奉天電話】滿洲國の石油專賣實施に依りその動向を注目されてゐたテキサス、アジア、スタンダードの石油外商三社は今後益々一致行動結束を固めることを申し合はせ引揚の際は三社一齊に引揚を決行すべく寄々協議準備を進めてゐるが傳へられるところによれば右三社は專賣法において當分ストックの販賣を認められてゐるに拘らず石油原油のストック販賣供給を中止し最近關東軍への納入契約をも締結を拒絕した許りでなく既存契約に基く殘存石油の供給をも拒絕したと言はれてゐる、而して引揚に伴ふ整理方法としてはストック引揚による輸入税の拂戾を要求する外既存の有形的諸施設の買收方を交涉するものと見られ既に奉天においては右施設の評價に關する書類を專賣署に提出したと、外油三社の共同意圖は之によつて引揚げの決意を強硬に表示すると對滿ボイコットの方案に出で日本よりの石油輸入を監視、牽制策に出るものと見られてゐるが窮極の目的は長年に亘り築いた商權の地盤に戀々たる餘りかゝる強硬なる態度をとることによつて滿洲國の讓歩を期待してゐる模樣である

舊北鐵從業員を三種に大別
ソ聯政府が待遇に差別

【チチハル】一口に舊北鐵蘇聯從業員と云つても、尖鋭分子から灰色分子さては親日滿的分子と三つに大別されてゐるが、彼等は歸國後も蘇聯政府から郵便物か税金のやうに第一種から第三種まで區別され待遇に差別をつけられてゐるらしい
即ち第一種は在滿當時滿洲國官憲のブラックリストに載せられてゐた政治的尖鋭分子で蘇聯領事から「成績良好」と裏書された者、第二種は之につゞく優秀なる者、第三種は灰色分子とし第一種には任地、居住地の自由選擇權、第二種は居住地のみの自由選擇權をそれ〲附與されるが、第三種は居住地を指定された上、旅行する場合にも一々許可を要するので、歸滿を希望しながら監禁同樣の憂目にあひ懊惱してゐると

秘密裡に競争する統制下の滿洲タイヤ界
値段は一、二割方昂騰

ダンロップ、グツドリツチ、ブリツヂストンの三大タイヤ會社は去る二月二十二日内地に日本タイヤ協會を組織して販賣統制を行つて居たが、滿洲國内の自動車需要も第二期建設期に入るや漸次增加の上昇線を辿つて居るので三社は從來の亂賣戰を廢して内地の統制を滿洲に擴大してゐる、現在大連における三社の總代理店は四軒あつて各製品の廣告宣傳に大童となつてゐるが、統制販賣實施以來販路の擴張は勢ひ品質の良否にかゝつて來て居るので需要者にとつては表面的には購入上の妙味を減殺されてゐる、しかしこの反面三社同價格を建前とする以上表面立つた需要者サーヴィスは出來ないが各社秘密裡に從前にもまして競爭が行はれて居る模樣である、本年度の需要狀況は昨年に比し遜色なく、綿米の騰貴により一割二三分の高騰を示して居るが大口需要筋は滿鐵關係(鐵路總局を含む)で依然大差なく、軍部方面は著しく減じて居るも國内道路の開通、完備に從ひバス事業は各地に起り、十分この方面の減少を補ふべく加ふるにトラックの使用も激增して居るから、タイヤの需要は更に增加するものと見られて居る

滿鐵英貨債
現金償還に決定

【東京二十一日發國通】政府では來年一月一日滿期の滿鐵の英貨債は現金償還の方針決定、外貨手當は正金銀行と協議し國際貸借上遺憾なきを期してゐる、尤も右の四割は内地所有であるが償還に要する國資金は一ポンド十七圓に換算して一億二百萬圓の内債を發行する筈、なほ發行時期は十一月以降となる見込

大豆は小甘く高粱も騰る
二十一日後場

二十一日後場大連特產市場は同前場の崩落の後を受け大豆は輸出筋及び南支筋の買進みに下支へ高値に引け小甘い商狀となり、豆粕、豆油は氣乘薄險敗裡に保合、高粱は大豆騰りを眺め奧地筋買戾して二錢乃至七錢方上放れ昂騰した

土建材料商定期總會

二十日午後五時より大連土建材料商組合定期總會は土建協會々議室に開催、事務報告並びに役員選擧を行つたがその結果左の通り決定した
前澤龍雄、莊國四郎、松島昇造、高田友吉、松澤高三人、石田榮造、平井大二郎、相生常三郎、畑中佐太吉、濱清一郎、鳥羽賞、大島甲槌(以上十二名)尚組合長副組合長は幹事會にて決定される筈

上海爲替情報

寄値	七七〇元七
高値	七八四元八
安値	七六六元七
止値	七八三元

滿洲穀價昂騰し外米輸入激增す
價格も稀有の產地高 (上)

近年滿洲への外米輸入は漸次顯著となつて來た、卽ち(單位袋)
蘭貢、西貢米(シヤム碎米を含む)大連港輸入數量

昭和七年	七九、八三一
八年	一三〇、一一七
九年	六三〇、九五三

で、八年は七年に比し約二倍弱、九年は八年に比し五倍弱の飛躍的增加を示してゐる、このうち九年が一躍六十三萬袋となつてゐるのは日本政府が昭和二年度產の手持外米約四十萬袋を拂下げたによるものであるが、それでもなほ九年は前年より二倍近く增してゐる

この年 日本政府が百斤當り四圓から四圓七十錢の安値で支那筋の所謂ダムピングを敢行したことは一時西貢、蘭貢兩地からの直取引を抑壓したかに見えた併し一方滿洲の外米消費力は旺盛で瞬く間にこれらの外米を拂底せしめ十年初めには再び產地からの記錄的な輸入を誘つた

昭和十年度月別輸入量

一月	六、六三九袋
二月	三〇、二四四袋
三月	五一、〇〇七袋
四月	一一〇、〇二六袋
計	一九八、九一五袋

かゝる等比級數的の增加は四月末までに七年一ヶ年の輸入總額を遙かに凌駕せしめたばかりか八年の輸入額をも拔くに至つた、しかも尙は端境期の輸入最盛期である五六、七月を控へてをる、この調子からすれば大體本年の輸入總額は端境期の輸入量を約十二萬袋と見て約三十一萬八千袋を下らざるべく、八月以降の若干量を考慮に入れると、十年の

外地米 の直輸入は前年より飛躍的に增加し從來の記錄を更新するものとみられる、かく連年に亘る外米輸入の累增は跡くとも外米が滿洲農民の飯米として絕對不可缺のものとなりつゝあるとゝもに、將來滿洲輸入貿易品としての重要性を加へつゝあることを示すものである、農業國たる滿洲へ農民の飯料が輸入されるようになつたことは滿洲經濟が一層世界經濟の圏内に深入したことを示すものだが、更に最近の九年から十年へかけての驚異的な輸入增加を特徵づけるものとして、こゝに穀價高、凶作、穀價高の諸條件を擧げることが出來やう、從來滿洲の農民は收穫高が少くて比較的高い滿洲白米などは手が出ぬから、安價な包米や高粱を常食とする、何んでもよい安い穀物を選んでこれを飯料とする習慣である、ところが九年度は世界的の凶作であつた、白米や雜穀は上向いて來る、そこへ

需量が 足らず、雨が降らぬと本年の作柄についても懸念すべき悲材料が次第に集まつてくる、やがて奧地筋一帶には根強い買惜みが始まつた、その結果白米は鮮米を筆頭にさんばかりに昂騰する、高粱や包米、粉麥も二倍三倍に騰する、かくていづれもが農民の飯料としての對象から遊離してしまつたのである、右の樣に滿洲の穀價は强氣一點張で騰勢を示したが、その間輸入外米はあたかもこの滿洲穀價の高値に拮抗するかの如く

昂騰を 續け年初大連C・I・F百斤當り五圓八十錢見當を唱へたものが五、六月積の大連C・I・Fは實に七圓五十錢を越えんとする勢ひである、當初は滿洲の穀價より格安であり時節柄恰好の農民飯料として迎へられ、滿洲の穀價高を牽制するであらうとさへいはれたものが滿洲穀價と略同値頃にまで騰騰し、農民の消費料としての外米はここに全く一時代を劃した(Y記者)

後場市況(廿一日)

特產

南支筋買に大豆反騰

後場大豆は南支筋の買進みに反發し、豆粕豆油は閑散保合、高粱は大豆高を眺め奧地筋買に昂騰した

◇定期(銀建)
▲大豆(反騰)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 (五月末・六月末・七月末・八月末・九月末) 出來高 二百八十四車
▲豆粕(保合)單位厘 (六月限・七月限・八月限) 出來高 一萬枚
▲豆油(保合)單位錢 七月限 出來高 五百箱
▲高粱(昂騰)單位厘 (五月末・六月末・七月末・八月末・九月末) 出來高 七十二車
▲包米 出來不申

◇現物(銀建)
混保(袋込)大豆(裸物) 寄付 四六一〇 大引 四六四〇 出來高 三百車
普通大豆(出來不申)
豆粕 一四八〇 一四八〇 出來高 一萬四千枚
豆油 一三二〇 一三二〇 出來高 千五百箱
高粱(出來不申)
包米(出來不申)

株式

土木低落

後場寄は一圓九と小甘く一圓錢の安値があつたが引けは二圓度と底固い成行を示し土木は二九圓臺を割り地株は不振であつた

◇定期(單位十錢) 銘柄 當限 先限
◇延取引
◇實取引

錢鈔

滙申軟調に小戻す

前場低落のあと受けて後場は前場の低落から高値三圓丁度をつけ圓五十五錢に止め落付き模樣した

商品

人絹續落

◇定期(單位錢) 五月限 廿八日限 寄付 高値 安値
◇現物 一時 二時 三時
出來高 三百十二萬圓
麻袋綿糸(出來不申)
內地定期は引續き低落を眺め奉はず現物延を通して六十臺に崩れた
▲現物取引 銘柄 天橋 出來値 六〇五〇 六〇二五 出來高 二十五箱
▲延取引 銘柄 約定月 出來値

市場電報

奧地市況

大連卸相場(廿一日)

滿洲日報 關東州版

皇道精神の權化 大楠公の六百年祭
在滿愛國團體聯盟主催下に 廿五日盛大に擧行

日本皇道精神の權化として、わが國民崇拜の的たる忠臣大楠公が湊川に壯烈なる忠死を遂げてより こゝに六百年、その記念のため在滿愛國團體聯盟主催、關東州廳、大連市役所、滿鐵、大連新聞社、滿洲日報社後援の下に、大楠公六百年大祭典を擧行することになり、來る二十五日午前六時半より大連神社々前にて大連一中學生隊の喇叭吹奏〃國の鎭め〃より式を始め、司會者祭文朗讀は同團長長谷部照俉少將、祝詞は關東州廳長官、大連民政署長、滿鐵總裁等の順序で行はれ、同夜は午後七時より彌生女學校講堂において大楠公のアーベントを開催し一般の來會を希望する

其のプログラムは國歌合唱、大楠公墓碑頌賛朗讀（江藤久雄）挨拶（愛國團長長谷部照俉）舞踊君ケ代（江藤柳子）講演嗚呼大楠公（二中教諭大坪隆良）兒童劇楠公旗前にて（日本橋小學校兒童）合唱大楠公の歌（彌生高女學生）薩摩琵琶櫻井の驛（針生祐水）詩吟（興國詩吟會員）脚本朗讀（大連演劇研究會員一同）宗教琵琶嗚呼忠臣（江藤法弦）映畫大楠公（早川雪舟、水谷八重子主演松竹作品）

英雄の安息を護る 小國民の純情
まことゝ旅順に展く華

日露戰爭滿三十周年を迎へた旅順では目下海軍記念日、白玉山招魂祭といふ例年に無い大規模な催しが行はれ又幾多の記念事業が此機會に決行されて戰蹟の旅順＝聖地の旅順＝として將來への施設が完備される折柄これは亦此上もない好仰の思ひつきで當局もこの意義深い事業には大に助力を爲すといふ

明朗な ニュース、旅順初等教育會では嘗て日露戰爭滿卅周年に相當する此機會に意義ある奉仕を行ふべく考究中の處、今回旅順港口附近にある清淨な大中小の玉石を集めそれを東郷元帥、乃木將軍の記念碑玉垣の下へ敷きつめると云ふ案を思ひついた、これが爲中田旅順公學堂長を始め旅順各初等學校長は廿一日午後二時から第二小學校に於て協議會を開催の上

玉石の 採取日時並に數量方法等を協議する事となつた、これを聞いた安永民政署長は更に此妙案に加へ起案した事は白玉山納骨祠附近へ一つの玉垣を作り、それには閉塞隊が襲撃して來た附近の玉小石を入れ置き内地又は滿鮮からの

參拜者 に臨時二、三個宛持ち歸らしめるといふので此の玉石採取はいづれも旅順初等學校の日滿兒童が從事するのである、右に就き安永署長は語る

〃僕が發案したといふ譯ぢやないが初等學校の方で玉石の相談を受けたからそんならこんな事もやつてはどうかと思つたのである僕等が老鐵山へ行つても一寸その際の記念として岩の破片などを持ち歸へる事があるので内地の人などは此靈地を訪れその記念として靈地の記念石などを持つて歸る人もあると思ふので心着いた次第です……〃

綠蔭シーズン

春が過ぎたと思つたらもう眞夏への駈足行進、日中の綠蔭が慕はれる頃後樂園を歩くと涼しさうな鼾聲　假睡の妨害をせぬやうにと極めて小心なこのシヤツター

南北両版から

哈市にも御輿 南北滿洲を通じて邦人々口の多い都市で神社のないのは哈爾濱だけであつたが本年始めて新市街中央廣場に假社殿を設け安置したので哈爾濱でも春秋二季のお祭りを行ふことになり神社委員會を開いて協議の結果毎年春祭は五月二十五日、秋祭は九月五日と決定、今年はその皮切りといふので特に盛大な春祭を擧行することゝなつた

新京强制種痘 十八、十九の二日間に白山寮、敷島寮、滿鐵病院事務所の各所で八名もの天然痘患者を出した新京市民は大きな不安と恐怖に包まれてゐるが、滿鐵衞生課では之が防止策に腐心しその對策として强制的に市民全體の種痘を施行することゝなり直に大連衞生研究所へ種痘原料を大量註文した、到着次第實施に移る筈

營口の敬老會 大楠公六百年祭記念行事について營口にても有志者協議の結果二十五日午前九時から營口神社南苑に祭壇を設け一般市民參拜湊川神社に向つて遙拜式を擧げ次で國民精神作興奉告祈願祭典を行ふことゝなつたしかして恒例の營口敬老會も同日午後五時から營口座において賑々しく催されることになつてゐる

もの凄い運轉 新京にはお役所の自動車が多い、そして事故をおこすのも亦お役所の車が大部分を占めてゐる、それもその筈運チャン諸公お役所の威光を笠にかどうかは知らないがとにかく物凄い運轉振り、特に國務院二三七五號たるやまことにどうもいやはやでありや少し注意の要がある、第一乘客が危いじやないかと碧波塘子の傳へる世人の評判

湯の街熊岳城 新綠にいろどられた湯の街熊岳城溫泉は最近特に風情に富み滑らかな靈泉と相俟つて旅人の心を魅するに十分それに今年はホテルの部屋も立派になり連日各地からの團體客で超滿員、女中さん腕によりかけてのサービスも大した意氣組み、驛前から溫泉に通ずる道路のアスファルト工事の完成も間近く、とつても大したもの

スッポン恐怖 初春以來吉林には例年になく降雨多く松花江の水量も日一日と増し農民の播種もこのため好成績を收め近郊各地農村では豐年萬作を壽いでゐたところ十六日の大雨で松花江は必要以上に増水午後五時頃江岸に數百のスッポン群が上流から流れて來たので迷信深い滿人達はさてこそ不祥事の前兆だとて大騷ぎをしてゐる

小室畫伯個展
早くも多數の賣約

我國洋畫界の新進小室孝雄畫伯の個人展覽會は二十日より滿日講堂にて開催されたが出品畫六十餘點滿洲風景としては大廣場市役所鮮銀、正金銀行、老虎灘、露西亞町、香爐礁、金州、奉天北陵、新京、吉林等遺憾なく滿洲色を現はせられる、内地は長野縣下の杏花村、房州、伊豆熱海、玉川上水與日本アルプス等技神に入る彩管が觀者の眼を引つけまたバラ、ボタン等の濃艷な靜物等何れもその作風は溫健、明快な寫實主義で

典雅と幽艷 に富み滋味ゆたかに掬すべきものがある、大連市民待望の個展だけに初日既に入場者殺到し相當多數の賣約を見たがなほ二十一、二十二の兩日引續き開催されることになつてゐる因に畫伯は畏くも今上陛下攝政宮に在します頃信州行啓の節縣當局の委囑を受け獻上畫揮毫の光榮に浴したほか昨年は滿洲國皇帝陛下登極の際吉林小白山の寫生を獻上し更に秩父宮殿下御來滿に當つては北陵の夏を揮毫御嘉納の光榮に浴し又新京では宮内府大臣を始め各官廳要人の依頼により肖像畫を揮毫絶讃を博し滿洲では日滿兩方面に非常な好評を博してゐる人である

貴衆議員一行

貴族院議員藤沼庄平、衆議院議員海軍中將八角三郎、經濟學博士太田正孝、木暮武太夫、助川啓四郎船田中の諸氏は二十一日奉天より着連、二十四日旅順に一泊の上四平街、チチハル、哈爾濱を經て六月一日新京に至り三日同地發圖們を經て歸國する

軍民相搏つ 相撲道の豪華版
記念祭土俵のメンバー

來る二十七日海軍記念日當日黄金臺において擧行される角力のメンバーは東方に要港部、港務部、驅逐隊、海軍病院、無電と云ふ海軍一色の豪勇揃ひ西方は刑務、工大、重砲兵大隊、無線教習所、警察、市民側と云ふ剽猛聯合の選手揃ひ總員約六十名三十組の好取組が行はれる事となり肉彈相搏つ豪壯振りは當日の大呼物である

沈默の烈士に 鄕黨慰靈使の默禱
向後未亡人を繞る人情

日露戰役三十周年を迎へて壯烈悲壯な想ひ出を辿り、當時の血の跡を弔ふべく來滿の千葉縣派遣滿洲慰靈使一行三十五名は滿洲各戰蹟の慰靈を終へて二十日

出帆 うらる丸で離連した

一行は過ぎし日露の役に騎兵斥候として敵の騎寨を衝き偉功をたて戰死したまゝ奇しくも大戰後滿三十周年の意義深き記念日の直前、その遺骨が發見された二烈士の一人向後伍長を生んだ千葉縣から沼田聯隊區司令官、石原縣知事、縣教育會外縣下有力者の發起により向後伍長の遺族を同行哈爾濱に訪問せしめようといふ目的から慰靈使派遣となつたものである

殘念なことには孤獨苦鬪三十年の辛苦を嘗めた向後伍長の未亡人トヨさん（七〇）は病床にあつて遂に一行に加はることが出來なかつたが一行が代つて哈爾濱の沖、横川の兩烈士碑より約五十米程離れた三十年の沈默の烈士の碑に詣で、陽春麗かな日射しの下に感激的參拜を行つたといふ、團長遠山中佐は語る

三十年間默々と地下に眠つてゐた向後伍長の遺骨が發見されたことは我々以上に、三十年の苦しみを嘗めて來た未亡人にとつてどんなに嬉しいことだらう

折角 の派遣に來られず泣

虚弱兒童救療資金

慈善救濟資金募集の爲め過半愛國婦人會旅順支部主催の下に昭和園で二日行はれたすわらじ劇團の公演の結果は總收入金一千三百九十四圓にて此内實費控除金九百五十七圓十六錢の殘額四百三十六圓八十四錢を得たので今回右利益金を第一、第二兩小學校の虚弱兒童救療費金並に貧困者救濟資金に寄附する事となつた

大野新總長招宴
けふ舊長官々邸に

新任挨拶のため二十二日來旅する大野關東局總長は直に旅順に向ひ午後七時四十分から舊長官々邸において在旅官民に對して招宴を開き、同夜は旅順に一泊、二十三日午後大連に赴くが日程左の如し

△二十三日　白玉山參拜（午後八時三五分）州廳（八、五〇）工大學（九、三五）要港部（一〇）民政署、警察署（一〇、一五）要塞司令部（一〇、四五）高等法院（一一）刑務所（一一、二〇）旅順醫院（一一、三五）市役所（一一、五〇）

△二十三日午後　大連忠靈塔（二、一五）大連神社（二、五〇）滿鐵（三、五）民政署、市役所（三、三〇）官民招待宴ヤマトホテルにて（六、三〇）

△二十四日　大連警察（九、五）遞信局（九、二〇）電々會社（九、三五）海務局（一〇）大連取引所（一〇、三〇）觀測所（一〇、五〇）水産試驗所（一一、一五）

地方法院（一一、四〇）

映畫と演藝

高田稔第一回發聲 新興「男・三十前」
あすから映樂館に

原作は正木不如丘、脚色村上德三郎、牛原虚彦監督の勞作でナラタージュの映出技巧を採つてゐる、主演は高田稔と伏見信子で十五卷の長尺

醫科大學を出た山田は、直ぐ長野縣の某郡立病院の院長として赴任する、すると最初にまづ藝妓の親父でならず者の和田がどなりこんで來た、だがこれを撃退した後は妙にこの父親と氣があひ、しかも山田は和田の家の乙丸といふ純情な妓をよんで仲よく酒をのむ、惡德記者がゆすりに來る、看護婦が爭議めいたものを起したり、縣の醫師會では藥價の値上げで問題を起したりする。――こんな處にゐては勉强も出來ないと辭表をだし退職金の二千圓を人知れず乙丸に渡してこの町を去る――

牛原監督は例によつて克明な描寫で全篇を貫いてをり多少冗漫の憾みがないでもないが、事件續出でトンく＼と物語に追かけられる關係上觀客は退屈する間がないだらう、ナラタージュといふ形式も扱ひ樣によつては頗る複雜なものだが、これに用ひたものは平明な叙事的のものであるからアラも出てゐない、唯高田の一本調子脚本朗讀はこまる、大體において「お坊ちやん」物と同じ感覺があるだけに非常に愉快なものだ野外撮影の錄音にもう少し氣をつけてほしい

高田の演技は第一回のトーキーであるが流石マイクを恐れず堂々たるものがある、信子の乙丸も美しい、助演で目立つのは松本要次郎の父親と小宮の事務長だ――S――

ファン殺到の『外人部隊』
日活館の本社觀賞會

本社後援の日活館「外人部隊」觀賞會は第二回にいつて益々人氣を煽り今や完全に映畫ファンの話題の中心となり第二日の入場者の殺到ぶりは初日に數倍するものがあつた「外人部隊」を觀賞するファンは先と「モロッコ」と比較してゐるが「外人部隊」の太鼓と口笛とを主導的なテーマーとし組み立てゝある宿命的な物語りは甘いハッピー・エンドを形作つてゐる「モロッコ」の非現實的な内容よりも遙かに引しまつたものがあり、遙かに力强いものがあると一樣に稱讃されてゐる、日活特作「富士の白雪」も時代劇明朗篇の新しき一つの形式として今後の映畫製作上に大いに注目されてゐるが、ファンにとつて限りなく面白く笑ひの中の一脈の哀愁を漂はせる稻垣監督の映出は非常な好評を博してゐるその他コミカラーの漫畫も好評であるが、料金は一般階上一圓、階下八十錢のところ本紙夕刊刷込優待券持參者は階上八十錢、階下六十錢であるから是非利用されたい

巴家寅子 大劇で開演

大連劇場は二十二日よりナンセンス歌舞伎の巴家寅子一座が開演するが一座は寅子一驚が活躍し高級萬歳、唄道樂、曲藝等を演ずる外、三笠月子、出雲友衞が特別出演して演曲所演似を演ずると、尚一座の公演は二十二日より五日間限り

金州を探る
第三回ハイキング

期日　五月二十六日
出發地と時間　大連驛午前八時出發（沙河口驛は同十分）
コース　金州驛―天齊廟―三崎山―龍王廟―關帝廟―孔子廟―金州驛
會費　大人八十錢、子供四十錢（但し無賃乘車證所有者は無料）
申込方法　滿鐵社員家族は申込不要、社外希望者は會費持參の上前日までにツーリスト・ビューローに申込の事
講演　金州を中心とした史蹟　島田好氏　南山附近の日露激戰　關山勝三氏
主催　滿鐵運動會遠足部、大連市役所、同社員會體育部、滿洲日報社、ツーリスト・ビューロー

臺灣震災義金 南金書院學童

【金州】南金書院公學堂兒童一同の名を以て臺灣震災義捐金四十九圓三十八錢を我社金州支局經由で託して來た

警察官採用試驗 第百四期警察官採用試驗は二十日午前八時から旅順新市街關東旅順警察練習所に於て行はれた受驗總員三百六十四名

見學旅行團 二十一日午前奥地より來連した見學旅行團は ▲廣島縣松本商業生三十二名午前七時二十分着連引率者森藤教諭外四名東洋ホテルに投宿▲下關梅光女學院生徒六十名同上、引率者春見教諭外二名日本橋ホテルへ▲大阪女子師範生百三十八名午前八時着連錦水ホテルへ引率者代表者森信三氏 以上三校の一行は何れも二十一日大連、二十二日旅順見學後二十三日出帆のばいかる丸で離連の豫定

傷病兵內地へ 旅順衞戍病院入院中の傷病兵二十三名は二十三日午後六時三十五分發列車にて內地歸還の途に就く

角田教授の講演 日本赤十字社大連病院では來る二十四日午後四時三十分から京都府立醫科大學角田教授の〃ゼミノーム（睾丸癌）について〃と題する講演があると

大塚素氏の十五年忌 若葉會及び滿鐵育成學校は元滿鐵慰問係主任故大塚素氏の文子未亡人、令息宏氏（東京三楽病院皮膚科醫長）の來連を機に故人の十五年忌を二十五日午後四時二十分から滿鐵社員倶樂部において基督教式に依つて營むことゝなつた

航政局汽艇公開 【營口】營口航政局は今回巡視用快走力の汽艇二隻を新造し之れを渤安、渤興と命名し既に大連より回航を終り試運轉をした所非常に成績よく二十日午前九時から午後三時迄一般に公開して觀覽せしめた

衞生と美容

小兒の所謂腦膜炎と其注意に就いて

醫學博士　高階修氏談

お母さんのお乳を飲んでゐる赤ちゃんに最も多い、而もお母さんの無知や不注意が其原因になるといふ所謂腦膜炎について大體を述べてみませう。どうして「所謂」の二字が頭にくつゝいてゐるかといふに、最初はこの腦膜炎がどういふ原因によつて發病するのか專門家の間にも分らなかつたからです。が色々と研究された結果京都帝大の平井博士によつて鉛中毒であると云ふことが發見されたのであります。

御承知の通り若いお母さん方がお使ひになる白粉の中に鉛分が含まれて居ればこれがお母樣の身體に、ひいて赤ちゃんにどんな恐ろしい結果を及ぼすか、考へただけでも慄然とするものがあります。

俗に白粉焦けといつて額から首筋のあたりにかけて、どす黒く皮膚の焦け跡を殘します。これだけでは大したことでもないやうですが、これが皮膚から身體の内部へはいつて色々の恐ろしい病氣を起します。昔俳優特に女形や女優などこの鉛毒を受けて斃れた例が非常に多いのであります。

ところでこの鉛毒がどういふ風にして赤ちゃんの腦膜を犯して所謂腦膜炎を起すかといふに、お母さんの御乳の中に混つて直ちにそれが赤ちゃんの體内にはいることになり、或はお母さんの顔や胸や乳房に塗つた白粉を、赤ちゃんが舐めることもありませう。その他俗惡な玩具の繪具の中に鉛分が含まれてゐる場合も考へられます（これは赤ちゃんの齒が生える頃即ち生後九ヶ月後に多く）、又季節としては所謂腦膜炎は特に夏に多いやうです。

本來此の病氣の最初の徴候は赤ちゃんが消化不良を起したやうで機嫌が惡く、お乳を飲んでもすぐ吐いてしまつて、そして青便が出たりします。熱は無いのが普通であります。先づ誰にでもすぐ分る特徴は大顋門（赤ちゃんの前頭にあつて呼吸する毎にびくびく動く柔かい部分）が膨れ上つてくることです。これは腦壓が高まるからであります。病勢が進むに從つて顔色は愈々蒼白くなり、食慾が全く無くなつて眠つてばかり居る樣になります。そして時々痙攣を起してゐるうちに遂に全くの昏睡狀態に陷つて斃れます。

この腦膜炎の手當として必要なことは、神經が非常に鋭敏になつてちよつとの物音や光が病勢を惡化させますから、第一に絶對に安靜にすることです。先づ家の中でも最も閑靜な薄暗い部屋を選んで周圍の物音が聞えないやう、足音や出はいりに極度の注意を拂はねばならない事です。

萬一高熱のある時には氷枕や氷嚢で頭を冷し、芥子泥を貼つたりなどして腦の内壓を低くするやうにして、少しでも苦痛を和げてやる事です。食物は嘔吐のある時には幾度にも分けて少しづゝ與へ、果物の汁や野菜のスープなどで口の渇きを止めて出來るだけ食慾を起させるやうにします。その他肛門から滋養液を注射して榮養の衰へぬやうにするとか、腰椎間に針を刺して腦脊髓の液を取るとか、其他病氣が病氣だけに時に應じて適當の處置を採らねばなりませんが、一切の事は專問醫の指導に依つて手當を加へる事が必要であります。

何よりも大事な赤ちゃんをこんなおそろしい病氣の餌食にしないやうに不斷から注意しなければなりません。

それには第一にお母樣の日頃の心掛けが必要で、絶對に鉛分を含んでゐない白粉を用ふべき事です例へば今ではチタニウム主劑のサーワ白粉などの如きものがあり、安心して使用出來ます。化粧效果も新鮮のやうです。

本來鉛分のはいつた白粉はのびやつやがよいのと安價であるためとで隨分用ひられたものですが、今では國家は法律を以て製造を禁ずるやうになつて居ります。

即ち惡い白粉を用ひて身體の組織を腐らせるより、新鮮な果物のやうに生地そのものを健康にし、清新な化粧をする事が新しい美容法では無いでせうか。敢てお母さん方に御注意申上度い。

（家庭醫事新報第十一巻第二二九號より）

美肌を作る　には大體斯んな心掛で

美しき肌は健康な肌でありますが健康な肌は健康な身體を先決條件と致します。

眞理といふものは常に平凡な所に在るものです。

肌は内臓の鏡、といふやうな事を云ふのも此意味は他ならない譯で、結局美しき肌の爲には正常な生理的現象が先立たなければ成らないのであります。

青春時代の悩みであるアノ

嫌なニキビ

の類ひなどが矢張其多くは内臓の不健康を原因として居る、と云はれるのも同じ事で、同時に外面からの不潔が之に力を協せてゐるのは勿論の事實であります。

一體此不潔といふ事が皮膚に採つては矢張不健康を意味するので例へば最も多いアノ肌荒れの如きも其原因の一は實に此不潔なのであります。

文化の發達と洗料の進歩が並行するのも、詰りは右の事實を裏書して居ります譯で、石鹸の使用量を以て其國文化の程度を計り得られる、といふやうな事を申しますのにも理くつは有る譯であります。

實際今や石鹸の數は夥しいものがあります。到底數へ切れるものでは有りません。が要するに石鹸とは一口に云つて脂肪とアルカリとの化合物であります。

ところが人間の皮膚は生物で特に顔面、それも小兒や御婦人などのそれはデリケートであり、表皮は遊離のアルカリには忽ちに荒らされて了ふものであります。

即ち茲が日常不可欠の

衞生兼美容料

たる石鹸選擇の重且つ大なる所以であります。同時に石鹸製造技術の甚だむづかしい所以で、如何に原料が上等でも技術が下手なら駄目であり、又同じ材料を使つても其技術次第で結果は全く違つて來るのであります。

一口に言つて、よく汚れは落しながらも而も後に適度の潤ひを殘す石鹸、更に而も後肌の爽かな石鹸―即ち唯一のミツワ石鹸が衞生石鹸たるは勿論、特に美容石鹸として益々好評ある所以で、斯く皮膚に適度の潤ひがあればこそ皮膚は荒れず、又美しくも見えるのであります。

加ふるに平生純質のサーワのコールドクリームを愛用して、更に皮膚を養ひ整へる事に努めるのが宜しいので、結果は肌が一層艶やかに生々として來るのであります

スポーツ

今年は強いのを 五チーム許り招聘
兩軍のふところ工合ひを聽く
實滿戰を語る（六）

米野　話は別になりますが、後援會はチームの運用について並々ならぬ苦心があるさうですが、一般のファンに知らせるため現在の状況、或は將來の計畫といつたものを一つお話し願へませんか。

立上　今年は何處を呼ぶのですか。

則武　まだ判つて居りません。

福山　六大學から二つ、五大學から一、專門學校一、實業チーム一と五チーム招聘したいと思つて實業と相談してゐますが、六大學は早慶明の内から、どれか二つ呼ぶ計畫で目下交渉中です。申込んで來てゐるのは可なり多いのですが、呼ぶからには成るべく強いのをと考へてゐます。何にしろ東京で選ぶものですから仲々うまくいきません。

立上　これは餘り突込んだ質問ですが、後援會の費用といふものは餘つてゐるといふ話もあるしプラス・マイナス零だといふものもありますが、如何ですか。

則武　實際はマイナスです。藏らあつても足りませんよ。

宮崎　後援會を中心として維持會を造り、これに入場券を賣つたのとでやつて來たのですが、當時の景氣と新人の景氣によつて非常に左右されるので、どうしてもこんな風ではいけない、不動の一定した財源を持たねば駄目だといふことになり、維持會員を更に強化し、二十五圓券として四口乃至一口を六年前頃までは普遍的に引受けて貰つてゐました。ところが大連には本店が少く、支店とか或は出張所のやうなものが多かつたので、金のかゝることは引受けが難しく賤つたものですが、非常に同情を得ましてその後はその豫算をとつて下さるのです。それでわざ〳〵頭を下げに行かなくとも取りに來てくれと電話がかゝつて來るやうになりました。この維持會費が二千圓位あります。それで年に四チーム招聘して約四千五百圓位かゝりますが、足りないところは所謂臨時會員といはれる切符で補つてゐます。これが大體四千圓程度ですが、これあるために不景氣な場合でも辛うじて赤字を出さずに維持して來ました。

立上　さうすると後援會費といふのは一體どの位あるのですか。

宮崎　動かぬところを見て維持會員とチケットを合し約七千圓ばかしになります。

立上　それだけの金は一シーズンに使つてなくなりますか。

宮崎　完全になくなりますよ。シーズン始めに先づグラウンドの修繕費として毎年二千圓は飛びますからね。

立上　全國で後援會といつたものを持つてゐるのは大連だけではありませんか

宮崎　私もさう聞いてをります。招聘するチームに對して約三千圓の費用を見積つてゐますが、これなど後援會があるお蔭で樂にいきます。

立上　今年は新人が大分多いので景氣がよいといふことになりますね。

宮崎　いや今年は實業の新人關係のみでなく、他の方面一般が景氣がいゝのですよ。後援會の費用集めに頭を下げてゐますが、十中八、九は大抵通りますからね。これを例年に比較して見ますと結局一般の景氣がいゝといふことを裏書きしてゐますよ。

實滿戰懸賞募集

投票規定

- ▼投票用紙……本紙刷込用紙に限る
- ▼投票締切日……六月十四日まで
- ▼投票場所……大連市東公園町滿洲日報社販賣部宛
- ▼當選發表……六月三十日附本紙朝刊

課題

一、何れが何回で勝つか？
二、リーディングヒッターは誰か？

賞品

第一課題
- 一等　金時計（一名）
- 二等　電氣スタンド（二名）
- 三等　滿日購讀券（五名）

第二課題
- 一等　冷藏庫（一名）
- 二等　硝子セット（二名）
- 三等　日傘（五名）

主催　滿洲日報社

實滿戰懸賞投票用紙

【問】實滿何れが何回で勝つか？

【答】

住所

姓名

實滿戰懸賞投票用紙

【問】リーディングヒッターは誰か？

【答】

住所

姓名

ラヂオ　廿二日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

- 六・〇〇（新京）ラヂオ體操「建國體操」（滿語）
- 六・一五　ラヂオ體操（日語）入港船のお知らせ
- 六・三〇　初等滿洲語講座「テキスト第四十五課」滿鐵學務課秩父固太郎
- 七・〇〇（奉天）初等日語講座、奉天南滿中學堂近藤壽助
- 七・二〇　氣象通報
- 七・二二　朝の音樂（レコード）
- 八・三〇（東京）經濟市況
- 九・四〇　經濟市況（日滿語）
- 一〇・〇〇（新京）料理獻立
- 一〇・二〇　經濟市況（日滿語）
- 一〇・四〇（京東）經濟市況、公設市場値段

午後の部

- 〇・〇〇　時報
- 〇・〇一　經濟市況（日滿語）ニュース、レコード
- 一・〇〇　滿洲戲劇（清唱）一、滑油山（老旦）二、寶蓮燈（青衣）唱者矢儂、胡琴刁華如
- 一・二〇（新京）ニュース（滿語）
- 二・〇〇　經濟市況（日滿語）
- 二・五〇（東京）經濟市況
- 三・〇〇　ニュース
- 三・三〇　經濟市況（日滿語）
- 五・〇〇　子供の時間＝楠公物語「輝く菊水の旗」山田健二
- 六・〇〇　ニュース、告知事項、職業紹介事項
- 六・三〇（東京）講演＝楠公記念＝「大楠公を偲びて」文學博士三上參次
- 七・〇〇（東京）講談「伊達政宗」一龍齋貞丈
- 七・三〇（大阪）琵琶「大楠公」山下良輝作詞・山元旭錦作曲、山元旭錦
- 七・四五（大阪）義太夫＝楠公記念＝「吉野都女楠」御前評議之段、標井誠別之段、正成討死之段（淨瑠璃）竹本叶太夫（三味線）鶴澤友造
- 八・三〇（東京）時報
- 八・三一　マンドリン獨奏一、ハバネラ（エルセン作曲）二、妖女の舞（カラーチエ作曲）三、婦人の踊（カラーチエ作曲）伊藤十五郎、ピアノ伴奏木村運次
- 九・〇〇　ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のお知らせ
- 九・三〇　滿洲歌曲＝奉天大鼓「甘露寺」（唱者）王運常（絃子）趙成會

新京、奉天　晝夜間とも定時放送を除き大連と同じ

ラヂオ相談

音量が從來と較べて半分位しか出ぬ

【問】ベルエヤ六球ラヂオ乗用擴聲器ですが近頃ボリユウムコントロールを最高まで働かせても從來音量の半分位しか出ません、なは今迄と比較して異状と認められるのは擴聲器に切替へてあるに關らずラヂオが相當の音量にて聽取されます、これが原因となるべき故障をお敎へ下さい（聖德街生）

【答】ボリユムコントロール若しくは他の抵抗値が變化したものと思はれます、擴聲器に切替へた場合ラヂオが入るのは切替スキッチが惡いのです、ラヂオのボリユムコントロールを最低にするとラヂオが入らないやうになります。（電々會社・係）

日本棋院 大手合戰譜（卅九局）

先先番　四段　藤田豐次郎
　　　　初段　小泉重郎

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

【6】

○一二二よ　七(6分)	●一二三た　十	○一二四そ　六(3分)	●一二五り　三(3分)
○一二六ち　三(2分)	●一二七れ　十(3分)	○一二八そ　十	●一二九そ　十一
○一三〇そ　十二(10分)	●一三一た　八	○一三二た　七	●一三三れ　七
○一三四れ　六(12分)	●一三五そ　九	○一三六そ　八	●一三七つ　十
○一三八た　五(1分)	●一三九か　四(3分)	○一四〇り　四(1分)	●一四一れ　四
○一四二た　四(3分)	●一四三そ　三	○一四四よ　四	●一四五よ　三
○一四六か　五	●一四七わ　四	○一四八と　七	●一四九か　六(3分)
○一五〇よ　六(17分)			

所要時間累計白三時三十三分、黒二時二十八分

對局者の言葉

（白）百二十二で百二十三にフクれて居れば本手なのですが、間に合はぬやうな氣がしたので——

（黒）百二十三のノビは、前から打ちたい所だつたのです

（黒）百二十五とこゝで白の應手を見たのは、白若し百四十ならば（ぬ二）にハネ白百二十六の時（り二）と後手で實利を收めて居る積りでした、次いで白（そ五）の覗ひは（そ四）に押へて大した事はないかと思つてゐました。譜の白百二十六ならば勿論手を拔いて（り二）の下りか百四十のノビか、何れかに選擇權を殘して置くのです

（黒）百二十三で百二十五の切りを先きにすると（つ十一）と拔かれてゐて、それから百卅三と切つて行くのはどうかと思ひました

（白）黒百二十七まで莫大な損失を招きました、遡つて百二十二で百二十三のフクれて居る本手が顧みられます

（白）百四十に先つて（れ三）にツケ黒（れ二）白百四十二黒百四十五と運んで置くべきでした、次いで黒百四十三のハネならば百四十一とツイでゐて、依然として勝敗は不明なのでせう

（白）百五十で（と六）と突拔くのは、黒百五十で此の石が保ちさうにありません、この黒百四十九の利かされは忌々しかつた

戰の跡

◇白百二十二は本手の感じでない、百二十三のフクれがそれと直感されるが、黒（そ七）とケイマされてどんなものかこの結論として、白百二十二で百二十四のハシリを先にするのが考へられる、次いで黒百二十三ならば白百二十四とソヒツケて、黒百二十七の出切りを防ぎ得るのである◇黒百二十五とこゝでツケを試みた意中は、對局者のことばに明らかであるが、假りに黒百三十一に次いで百三十二に突切る事になれば、黒は（り二）の下りでなく百四十の方にノビて打たうといふ肚である事を附加へて置く◇黒百二十七以下百三十七まで當然の歸趨である點から見て、白百二十二の不當がはつきり合點されるであらう、とにかく、黒百三十七の打拔きまでとなつては、白百三十八のハネ位ではバランスが取れず、右邊において收めた實利は、こゝに相殺された形で、先着の威力はこゝに再び黒の手に歸したものと見られる

滿日敗退聯珠（局卅二）

先番　六段　中村成文
後手　六段　奧村隆次
（奧村氏五人勝六人目）

對局者の感想

中村六段曰く「九珠は（甲）に打たうかと思ひましたが、これは奧村君の狙ひ所と思はれましたので譜に打更へて見ました」

奧村六段曰く「九珠は（甲）に來れば十珠は（乙）に防ぐ積りでをりましたのに、見事に作戰の裏を行かれて了ひました」

解說　六段　川口直樹

愈々組立時代に於ける相互に作戰の交換である。白の六珠は（丙）に布いて戰ふ手順も現今可成りに流行してゐるやうではあるが、堅實味において此の六珠の方が優れると思はれる。黒七珠は當然此の一手——白八珠は（丁）に組む手もあるが、强味では譜の方が策に富んでゐるだけ優れる形ちである次に黒の九珠——これは亦、中村六段のファインプレーである。大體此の九珠は感想のやうに（甲）に布くが定石であつたものだが、此の九珠こそは新しく研究された妖策であつて未だ一般に打たれてゐない處に異常な興趣がある。

本社特選 新進指切棋戰【其五】

平手
先　四段　志澤春吉
　　四段　加藤治郎

【圖は四一玉迄の局面】

△五三歩　▲三三金
△五二歩成　▲同金
△二二歩　▲同銀
△七一角成　▲五一歩

▲志澤氏持駒　銀歩歩歩

△五四歩　▲二九飛成
△五三歩成　▲六五桂
△五二と　▲三二玉
△四二と　▲二三玉
累計七十手

講評　土居八段

▲加藤君の三三金は敵若し五二銀と打込んで來れば、素直に金を犧牲にし、我れ又飛車を侵入し攻勢を取らうとの心算である。

△志澤君は二、五兩筋で巧みに歩兵を犧牲にし、七一角と成つて敵玉へ必死を掛けたは面白い手段である。

觀戰記　七段　萩原淳

◇最善の攻防

志澤氏敵の歩切れに乘じて、五三歩と打つ。

加藤氏の三三金は、四五では七一角と成られて惡い。そこで三三金と上つて、敵の三四銀を防いで二九飛成の決戰を狙ふ。

この時志澤氏の五二歩は、五二銀打では敵に三二玉とかはされて面白くない。そこで五二歩と成つて次に二二歩と敵陣を亂して、七一角と成つた。これは次に五二飛切を見越しての巧妙な攪きで、敵の二九飛成を氣にして、早い攻めを狙つてゐるものである。

加藤氏の五一歩は、五二飛を防ぐもので、此處に至つて志澤氏五四歩と打つて二九飛成と何れが早いか？愈々攻め合ひとなる。

さて加藤氏は、急所の六五桂を放つて、此處に志澤氏五二と（同歩は同飛成、同玉、五三銀、四一玉、四二金）から四二と、と捌いて手順に飛車の侵入を圖つて局面愈々切迫。

慢性胃腸病にアイフ！
胃腸讀本
胃腸疾患
急性胃加答兒
盲腸炎
胃擴張
胃酸過多症
腸結核
慢性腸加答兒
腸潰瘍
胃アトニー症
治療藥アイフ
凡そ人體の健康は胃腸からと言はれる程、
胃腸の強弱は直ちに吾人の健康を左右するの
である。然るに胃腸疾患は餘りに一般的なる
爲か、兎角輕視され勝ちである事は遺憾千萬
である、胃腸病に限らず、凡て疾病は當初に
於て、充分の手當と誤らざる治療をなすべき
である、胃腸病に限らず、凡て疾病は當初に
で、既に久しく胃腸に疾患を有して◉食慾進
まず、消化惡く胸先つかへ、嘔つきゲツプ出
で、◉常に下痢や軟便で、便には粘液、血液
膿汁を混じ、◉腹膨りゴロ〱ブツ〱なり
放屁多く下腹痛み、◉滋養物を食しても身に
附かず、身體衰弱し、◉元氣衰へ顔色惡く、
神經過敏で短氣となり、◉少しの酒や不消化
物にもすぐ下痢し痛む等の、諸症状に惱む人
は些の油斷もなく、適切なる治療藥アイフを
服用して、胃腸疾患の原因たる、胃腸粘膜の
異常を整へ、病衰細胞に活力を賦與して全機
能の健全なる活動に努めるとゝもに、下痢、
腹痛、食慾不振等諸症状を消退せしめて、胃
腸の強化を計らねばならぬ。
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢 十七日分 三圓
四日分 七十五錢 四十五日分 七圓
八日分 一圓五十錢 特製十二日分 五圓
胃病には健胃アイフ(錠劑)
七十五錠入 五十錢 三百五十錠入 二圓
百八十錠入 一圓 千錠入 五圓
大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舖 順和商會
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
振替貯金口座大阪三四五番
東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二六六番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇六番
全國到る所の有名なる藥店に販賣す

家庭

"茶代・チップ"再認識

どの程度が適當か？

旅行は愉快である筈なのに船に乗ればボーイのチップ、旅館に泊れば茶代、女中のチップとせつかく朗かな旅の印象が、そんなことで曇らされることが少くない。さういふ昔からの習慣が拔け切らぬのもよくないが、一つは旅行者の心がけにもよくないものがあるといはれます。そこで、この際チップの再認識が必要になるわけ――。

ばかくしい競爭

旅館一泊二圓・三等船客一圓

この位ではどうか

先づ 旅館のお茶代なるものから考へてみますと、これはやらなければやらないで濟むものと思はれます。「茶代をやらない運動」をやつてはどうでせう。旅行者の見榮が茶代競爭となり延いて一般旅行者が不快を感ずるにいたるので、このため旅館、旅行者とも損してるといふことが出來ます例へばご婦人の旅客は茶代の煩はしさに耐へられなくて宿泊すべき旅館にも行かずに濟ますといふことか、どんなに多いか分らないと思ふのです。この點

滿洲 の日本式旅館はみんな茶代不用と思つていたゞいて差支へありません。洋式ホテルは一割か標準となつてゐて二割も出すのは餘計です。設備や待遇にオドされて餘計出したりすると客の心からが推察されて莫迦にされることがないとも限りません。また或るホテルに依つては勘定書きに記して來る所もあるから、これは頭を煩はす心配がなくて結構だとも いへませう。滿洲に限らず全國約一千軒のビューロー指定旅館は殆ど茶代不要ですが、たゞ土地の古い習慣上その二乃至三パーセントが茶代を受けてゐるやうです。

次に 女中のチップとしては紳士の一人旅なら五圓から七圓くらゐ張込む人が少くないやうですが、そんなにやる必要はなく一泊二圓でいゝと思ひます。二日で三圓、三日から五日で五圓もやれば結構でせう。次に昨今問題になつた船のボーイに對するチップ。三等客が五圓だの、十圓だのとはおよそ法外な話で、いつたいなら一圓でよくないかと思ふが、まあ一割見當の二圓も與へれば最も妥當ではなからうか。ボーイの一人當り客數は三等で二十人から三十人ですから平均二圓として四十圓から六十圓、一圓としても給料のほか二、三十圓の收入があるわけです。

チツ プはすでに運賃の一部として考へられるほどの現狀であれば彼らのさうした收入額を不當に壓迫しない程度の標準を定めるに越したことはありません。それにしても一人で二十人も三十人も拔ふとすればチップでボーイを獨占しようたつて少し無理ですしまたやらないがために特におろそかにするとも考へられないといふ點からいつても、だいたいの

標準 額――一圓づゝ客同士でまとめてやるやうにでもすれば最もいゝのではないか、と考へるのです。なほチップは先にやる方がいゝでせう。（ジャパン・ツーリスト・ビューロー大連支部調査主任、西田龜萬夫氏談）

空氣中の炭酸ガス

空氣中には凡そどの位の炭酸ガスを含んでゐるか御存じですか――都會地や、海濱、山間などで多少の差はあるが普通一萬分の三位とされてゐます。

立腹の正體

アドレナリン過多症のお方　ぜひ讀んで下さい

怒るとどうして腹が立つか？「知れたことぢやないか」と腹を立てずに次をお讀み下さい。人間の體の中にはたくさんの內分泌腺があるが、その一つが副腎。こゝから出る分泌物をアドレナリンといふ。

アドレナリンは藥劑として知られてゐるが副腎のアドレナリンがつまり「腹の立つ」正體なのです。神經に刺戟が加はるとアドレナリンが分泌されるが、これは人間のエネルギーを呼ぶものなので、そのエネルギーが適當なはけ口を發見しさへすれば問題はないが、それが使はれないでゐるとアドレナリンが蓄積してさてこそ怒りつぽくなつてしまふ。だからアドレナリンがたまつたぞと思つたら、思ひきり柱でもブンなぐつてエネルギーを消耗することです。スポーツマンの朗かなのも尙にアドレナリンを解消させてゐるからだらうといふお話。

家庭で

脚の美容法

出來る簡單な方法

◆…**脚の** 美容法をご存じですか。お顏と手の美容は近頃かなり注意されるやうになつて來ましたが、手と同樣、お脚の美容も忘れてはならないことです。ことに洋裝をなさる方は肉のたるんだ脚は、いつもひきしめるやうにしなければなりません。家庭で簡單に出來る方法をお傳へしませう。

◆…**夜分** お寢みになる前先づお料理に使ふ酢を水と半々に割つた物を準備し、これに二吋幅位の繃帶を浸します。充分お酢がしみ込みましたら、持つてゐて滴らない程度に柔かくしぼつて、腓や皮膚のだぶくゆるんだふくらはぎなどに堅く卷き、上から防水布か油紙で覆うてお寢み下さい。出來れば一晩に二回位取換へるのが理想的です。

◆…**この** 濕布は每日續けず翌日は蒸タオルで脚を蒸した後、良質のコールドクリームを塗つてマッサージをするだけにします。次の日はまた濕布をするといふ風に繰返して根氣よくお續けになれば見違へるやうなおみあしになりませう。繃帶の代りにガーゼを用ひ、酢に浸したガーゼを當てた上から二吋幅のゴムテープで締めても結構です。マッサージの方法は足先から膝の方へと上へ摩擦し、逆に擦り下げないやうにしなければなりません。

◆…**爪の** お掃除も手と同樣にして、紅をさして置く心掛けを持ちたいものです。足の皮膚のためにはリスリンや蜂虫を用ひるとよく、和服の方は足袋の境目が大へん淺れ易く、また荒れるものですから殊にこの部分は注意して手あてを怠らないやうに致しませう。隱れた所だからといつていゝ加減にして置くのは本當の美に關心を持つた方ではないと申せませう。（井尻やすゑさんのお話）

わけなく出來る　お櫃干し

材料代は僅か四・五錢

◆…洗つたお櫃を、いざ乾かすといふ段になると、どこのご家庭でも一寸考へさせられるものですが、茲にご紹介する「お櫃干し」は、ご家庭でご主人のお暇を追つて一寸作つていたゞくことが出來また小學校にいつてお出でになるお子樣の手工としても大してむづかしくなく、ペンチ一つあれば材料の針金代も僅か四、五錢で事足ります。

◆…先づ金物屋さんで八番線二尺と十番線一尺二、三寸を求めます。そして八番線の方で寫眞にあるやうなお櫃かけをつくり、十番線の方で吊るし金とおしやもじ挾みに蓋かけをつくります。圖をごらんになれば、わけなく出來ますから一つお試しください。（市内桔梗町市田啓次郎氏案）

"剃刀かぶれ"はかう致します

ひげ剃り後の手當

殿が たは朝の忙しい間に剃りを避けるやうにして下さい。出來ます。剃るのにはなるべく逆刀を當てると都合よく剃ることが出來ます。…鹼を付けたあとまた揉んでから鹼なタオルで蒸し外して毛を揉み石かたは剃刀を當てる前熱いくらゐつてしまふといふやうな毛の濃いヴアレーの刃が一ぺんでだめになつてしまふ…

ネクタイなどしてしまつてからことが多いと思はれますから剃つたあとは洗顏するより微溫湯でしめしたタオルで石鹼を除くやうになさつた方がいゝでせう。これも數回繰返さないといけません。拭き終へたら中性の化粧水をすり込みます。若し出來ればそのあとヴアニシング・クリームをつけ更にパウダーを振ればいゝのですが顏…

…剃なら好みの化粧水をつけるだけで充分です。パウダーはよく選ばないと鉛が多くて

鉛毒 を起すことがあるからご注意下さい。これは顏のピシ…

平常 から皮膚のお手入れが肝要でマッサージとまでは行かずとも指さきで抓んだり叩いたりして抵抗力を作つておくことが大切です。（町田やす子さんのお話）

◆…**鍋のお尻**…鍋、釜の底を大抵黑く塗つてありますが、その部分は成るべくたわしをあてぬやうにいたします。布巾などで輕くこするに止め、磨き粉などもつけないやうにせねばなりません。この黑くしてあるのは熱の吸收をよくするためで火力が經濟なのですが、これがピカピカに白く磨いてなどしまひますと熱を多く要し不經濟になります。

…ヨークを早く乾かしさらりとした感じを抱かせるのに效があるので…なほ使つた後の剃刀には…と石鹼を殘さぬやう乾いた布で拭きましたら、もう一度革砥にかけ…

つり

◇**南關嶺沖** キスは金州灣より南關嶺沖が一般に大きい。夏家河子から艀飯手押しで一時間位。初めての方にご注意したいがキスはすぐ死ぬ魚で歸る迄に腐敗の惧れがあるからいけすのある舟を選ぶか、生かし籠を用意して、舟端に下げて置く。夏家河子の舟には大概いけすがあるやうだ。（市內・老婆心生）

◇**拉樹房便り** 金州拉樹房のキス釣はいよいよシーズンに入り、十九日の釣會では午前五時から約四時間に五十から三百をあげました。南風なら、かなり強くても無駄足にはならない。六月上旬まで好いでせう。（三井釣魚部）

◆**學校行事**【廿二日・木曜日】△春季レコード會・走技（大正）△遠足修學旅行（甘井子、日本橋、大廣場）△職員運動（…）

サロン　分らぬ話　杖嬢の眞相？

きれいな孃さんが大ぜい集まつてゐる所へ陽さうな顏した會社員が二、三人、そこへ、これも非番のお巡りさんがやつて來てステッキガールの話をはじめる〳〵東京のステッキガールは出たとか出ないとか。職業のほどが分らないさうだね〳〵と一人の會社員がいへばお巡りさんムキになつて〳〵大連のは本當だよ。君。ボクが會つたんだ〳〵それが常盤橋のバス待合室近傍で、おまけに時刻は午後一時だとある。お花見どきの浮れ氣分が生んだモダン・風景らしいのだが、さてお巡りさんそれからどうした？と問ひ詰められて〳〵逃げ出した〳〵それからどうしたつて、どうするのよ〳〵と無邪氣な孃さんたちが分らない顏をしてゐる

娘々祭　アーカ・ラ・テル（D）

◆…授兒の娘々神は愛のシムボルで滿洲女性の最大の憧れ小兒を抱く女神の姿はマドンナを想はせ佛敎に混同した歐風宗敎の姿が見える。イタリのマルコポーロが元朝政府に顧問として支那入りしたる史實がありキリスト敎の一說もある宗敎傳導の效果は先づ國民性を眺めるにありと欲得づくめの支那民族に盛り澤山な女神を並べた。

◆…本尊を福禄の神とし、その兩翼に治眼、授兒の效能を添へて聖母說も成立し順天聖母の名稱もある。だから李氏の××××とて傳說に殘るこの聖母の惠ける小兒の××××は何時とはなしに殘産の妙藥として數多のおかみさん達の服用に供され今ではその形さへなく却て女兒になつて了ひ繼…

…を寄せて無謀な娘子群の進入を避けてゐる。これに關聯してそれとなく東嘗見の見合ひの祭りとなつて滿洲の若人達が男女七歲にして席を同じうする風景は、かゞり火の夜と共に猥褻な原始的情緒をかもし出してゐる。

◆…娘々祭りが結局女性禮讚の祭りであつてみれば、郷土芭豐かなこの紙人形は、愛を得、子を得た御禮として神前に燒かれ大陸に配するに大きな黃色い月と共に一大不夜城の景觀を添へる（寫眞は紙人形、紙の豚、紙の眼鏡等の供物を賣る露店）

學藝

支那の表象術【六】

C・A・S・ウヰリアムス
松村壽軒譯

野兎

陶磁器や、その他の器物によく野兎の繪が描いてあるのを見受けるが、これ亦長壽の表象である、支那人は兎を以て千年の齡を保つものと信じてゐる、月界には男が一人住んでゐると泰西のお伽噺に見えてゐるが、支那の口碑によると男一人どころでは無く、その外に女が一人、小鳥が一羽、更に白兎が一匹同居してゐるのである、この兎は普通玉兎と稱せられ道教の神樣達が造る仙丹の糯粳に必要な靈藥を碎く爲めに使はれてをるといはれてゐる、そして佛敎徒によると燎燃する堆草の上に身を横へて佛陀の身代りに自己を提供した功德により月界へ轉生されたものとしてあるのである。

鶴

鳳凰に次いで支那人間に珍重されてゐる鳥は鶴であつて、支那人はそれに神秘的な特性を與へてゐる、彼等は鶴を以て鳥類の王となし神仙の空中使者と見做してゐるところから、それを普通長生の表象と考へてゐる、時に兩翼を廣げた鶴の像が葬式の際、棺の上に置かれることがあるが、これは死人の靈がそれに乘つて天國へ行くに便ならしめん爲である。

酉

酉は十二支の中で第十位の表象的動物であるが、主として男性、乃ち宇宙の熱烈な要素の死徵であつて五の德を持つてゐると信ぜられてをる、彼はその頭に往昔の學者が戴いてをつたやうな冠を着けて以て文人の精神を表し、その好戰的性質を示す爲に足に蹴爪を備へ、敵に對して挑戰するが故に勇敢であり、食物を發見するとココと鳴いて牝鷄を呼ぶから仁慈であり、定時に曉を報ずるから信義に富むと稱せられる、赤色の鷄の繪は、火災の厄を免れ、白鷄の繪は惡運を排擊し、鷄の頸を切つて出した血は、惡靈を一層鞏固となすと信ぜられる、又自然石に牡丹を扱うた庭園内に一對の鷄を畫いた繪は普通田園生活の樂しさを示したものである、これに反して家の屋根に鷄が止まると不吉の兆である。雷鳴を聞くのは非常の不吉であり、牝鷄の鳴き聲は惡魔を恐怖せしめるが牝鷄が時を報ずると閨房の勢力が盛んになつて家政が婦人の手に掌握される前徵と信ぜられてゐる（つゞく）

"日本刀"を語る

本阿彌光遜

作風變革の理由（一）

日本刀が、我が國の工藝美術の粹である事や、精鋭無比なる武器として世界に誇り得る事や、又古來より上下の差別なく、これを神靈視して、悉く尊重し來りし事などは、今更私がクドくしく申上るまでもない事でありますが、昔日の中樞階級の人士の必需品として、公卿といはず、武家といはず、一日一時たり共その身邊より手放す事は出來なかつたのであります。故に、その時代、時代の風俗や風潮、又各時代を通じての戰法、戰術の要求に依りまして、その時代〳〵に適合されました型がそれ〳〵造り出されたのであります。

例へば、藤原氏の全盛時代の優美典雅な、思想風俗の時代に五尺も六尺もある、大段平の物が製作された理由は無いのであります。又、質實剛健の氣風横溢した鎌倉武士時代や或は朝に前の敵を討ち、夕に後ろの敵を邀へました戰國時代の武士が、高尙優雅な細身の太刀を、腰に佩くべき筈は無いのであります。

鍛冶、いつの時代を問はず、刀工の集合して居りました地域は、需要供給の關係上、どうしても、その時代、時代の政治、經濟、民力の中心地、即ち政權の所在地で無ければならない筈なのでありますから、古來よりの政權の所在地を、大きく分けてみますと

古代より上期は　近畿
中期は　相模鎌倉
戰國時代は　美濃
豐臣德川時代は　京、大坂、江戸

でありましたが、獨り九州は古代より中央部を隔たる事遠く、從つて各地に豪族も多かつたので、それ等の庇護のもとに刀工も各時代を通じて獨自の發達をしたのであります。

然るに、又前國は、政治、經濟等に何等關係はありませんでしたが、その風土、氣候、樹木其の他の總てが、刀劍の製作に、最も適して居りました事と、殊に中國山脈一つを隔てた伯耆、出雲、石見なとから、古來より最も優秀なる鐵の原料を産出し、筆事などが山の名工、良工を出して、一つの刀劍王國を形成した原因なのですさうして、漸く全國的の需要に應じてをりました關係上、備前鍛冶は常にその時代、時代の流行を率直に受け入れて、製作して居つたのであります。（つゞく）

ブックレヴュウ

●**財界春秋**（四月號）東京日本橋人形町中央ビル四帝國新聞印刷部五〇錢

●**小賣店經營**（五月號）東京神田猿樂町二ノ七實際經營社、四〇錢

●**ダイヤモンド**（五月十一日號）國民生活の安定と向上、（安田與四郎）入超を絕滅せよ（石山賢吉）世界經濟理解の爲に（高橋正雄）海外不安の激化と我輸出貿易の前途等（東京麴町內幸町其社、四〇錢）

●**栄科化學講義**（田中宗愛・荒木新太郎共著）東京神田神保町富山房、二・〇〇錢

●**滿洲讀本**（昭和十年版）東京麴町内山下町東亞經濟調査局、一・〇〇錢

●**農家簿記のつけ方**（樋口午郎著）東京神田錦町明文堂、一・二〇錢

●**華語辭典**（岩井武男著）ウヱード式記號、註音符號、中華民國ローマ字標音詳解のもの（東京神田、神保町三ノ三外語學院出版部、一・八〇錢）

私が實行してゐる 頭腦の調整法

聯珠第三世名人 高木樂山先生（談）

高木樂山先生は我國聯珠界の權威で第三世名人と仰がれ聯珠に關する幾多の書物を著述されて居られる事は皆さん御承知の通りです。

○

私共の日常は時間的に不正確で對局や原稿の都合上夜ふかし徹夜をすることがまゝある狀態で、健康の點から云へば隨分無理を承知で續けるような事が多いのです。併し身體は若い頃から丈夫で、四十代の今でもさまで氣にしてゐませんが、頭のコンディションを得る事はなかなかさううまく行きません。

○

殊に近ごろのような陽氣になつて來ては猶更、寢不足やなにかはすぐ思考力に影響して困るのですが約束のある對局や原稿の締切はそれを待つて呉れませんので、さう云ふ場合いつも頭の調整に頗る苦心するのですが、先達ある人から「はれやか」を薦められて用ひて見てからは俄然是さへあれば何んでも來い……と云つた樣な一種の安心さがもてるようになりました。

○

以前から頭の事には注意して種々な藥品や方法もためして見ましたけれど、いづれも一長一短、どうもピッタリしませんでしたが今度は大丈夫です。私の經驗では一石を打ち下すのに八時間十何分といふ長時間を考へ續けた事もあり、一時間や二時間の讀みを必要とする樣な場合はしよつ中ある事ですが、斯ふいふ時にも此の藥は無くてはならないものだと今ではいつも座右を離さぬようにして居ります。

附記

頭を使ふ時間が多いか、身體を使ふ時間が多いか—ちよつと首をひねる質問のようでもありますが、せちからい、そして忙がしい現代に生活して行く我々は誰しも身體より頭の方をはるかに激しく使つてゐるのであります。

然るに私どもお互が身體が痩せたり病氣したりするとすぐ榮養食とか榮養劑とかを考へるのに、頭腦の養分が缺乏して頭痛めまひがしても、神經衰弱ヒステリーになつても今まで一度として頭に榮養を與へる事を考へたためしがあるでせうか。

それどころか痛みや不快から早く逃れることばかりに氣を取られて熱さましや解熱劑の主配されてゐる一時的な頭痛齒痛どめを濫用し、胃腸障害を招くぐらゐが精々だつたのであります「はれやか」は斯うした點を非常に憂慮した日獨化學研究所が頭腦補强の立場から腦細胞素であると共に、頭を働かす原動力になる燐及びカルシウムを根幹に頭痛齒痛に早くきく數種の藥と健胃整腸劑を巧に集成する研究に成功して新製された頭の補强藥であります。

本劑の特長は今までの頭痛藥の最大缺點たる胃腸障害の副作用がないばかりかあべこべに胃腸を丈夫にしながら腦神經へ充分養分を補ふので頭痛齒痛、ヒステリー神經衰弱をはじめ、各種の腦症狀へ病因的な好作用を以て働きかける關係上効力が頗る永續する點です。

特に胃腸や風邪に基く頭痛、めまひ、二日醉などには又となない適劑であります。

因みにはれやかの藥價は粉末錠劑とも

三十錢　五十錢　一円　二円　三円

——全國各地藥店にあり。

懸賞 忘れられてゐた面白い問題 誰が一番頭を使ふか？

本廣告を全部御熟讀の上、皆さんでお考へになつて左の五項のうちいづれにか御投票下さい。

- ◆一家の奥樣（家庭の主婦）
- ◆學徒（大中小學生、科學者、研究家、教育家）
- ◆執務家（銀行會社商店員、實業家等）
- ◆棋客（囲碁將棋界の人）
- ◆藝術家（文士、畫家、音樂家、彫刻家、俳優）

賞金

一等	百圓	三名
二等	三十圓	十名
三等	十圓	三十名
四等	五圓	五十名
五等	一圓	五百名
等外	はれやか待針	殘り全部

規定

○上記五項目のうち之ぞと思ふ一項を官製ハガキに御明記下さい。○回答用紙は本廣告の掲載された新聞又ははれやか空箱。○新聞の回答は自分の信ずる項へ○印をつけあとの項目は棒を引いて帶封二錢でお出し下さい。○はれやか空箱は開いて中の白い所に書き封をして三錢切手を貼る事 ○投票者多數の場合は抽籤にて各等入賞者決定 ○締切—來る六月末日 ○宛先—東京銀座一ノ八二 日獨醫化學研究所懸賞係

瀟洒な秋蘭夫人

若き大臣李氏の日頃を語る

内助の功もさこそ

當年四十一歳の若さで一躍滿洲國の新内閣交通部大臣に抜擢された李紹庚氏は二、三週間前から星ヶ浦三十四號別莊地に、夫人其の他家族と共に悠々隠居して若葉薫る初夏の風光に浸つてゐたが、二十日午後突然新京よりの招電に接し同夜九時大連驛發の列車で匆々に

赴京 した、留守宅には秋蘭夫人(三七)を始め長女家琪(二)次女家琳(九)の兩孃、長男家駿(一)次男家驊(六)の兩君、其他英國婦人の家庭教師、下男、下女等の賑やかな暮しである、記者が張新内閣の顔觸れ其他を報じた二十一日本紙夕刊を携へて同別莊に訪れると、秋蘭夫人は直ちに快く記者を招じて〃さあどうぞ〃といひ乍ら洋風の應接室に通し、瀟洒な支那服姿の頗る開けた社交婦人らしい態度で應對する、記者が〃この度は誠にお目出度う御座います〃と聲つかない滿洲語で祝辭を述べると、夫人はにこやかに笑ひ乍ら

主人 は新京から急電を受けて昨夜慌しく新京へ參りまし たが、どんな用か何にも存じませんでした、今日のお晝すぎ滿洲日報の號外を見て始めて主人が大臣に任せられた事を知つて餘り意外なのに驚いた樣な譯で御座います

と溢れる樣な悦びの表情を浮べつゝ語つた

〃奧さんは御主人と御一緒に新京にいらつしやるのではありませんか〃

さあ、直ぐ新京へ參りましても適當な家がありますか知ら……子供達も多勢の事ですから……

と追ひかけて聞くと小首を傾けた、更に記者が〃大臣の平素の御生活は〃と質ねると

夫人は 結婚後もう十三年になりますが主人は誠に規則正しい生活が好きでして、朝は必ず七時までには起きます、それから暫く讀書するのが毎日の日課です、子供の教育は御覽の通り英國式教育法を採つて居ますが、萬事私に任せ切りで何も干渉しません、主人は暇な時はゴルフをしたり知人と撞球する位がまあ趣味と云へば

趣味 でお酒は餘り頂きません、それに身體も至つて丈夫な方で御座います

〃御主人が今度大臣になられたに就いて奧さんはどんな御希望を持たれますか〃と問へば

別段これと云ふ希望はありません、家庭を守る主婦として、唯主人に家庭の事を餘り心配させない樣に仕度いと精一杯思つてゐます

〃日本にいらつしやつた事が御座いますか〃

いゝえ、私も子供もまだ一度も日本には行つた事がありません……ほんとに一度貴國に行つて、噂に聞いた綺麗な御國の樣子を見度いものだと思つてゐます、實は今年の秋、紅葉を見に日本に行くのだと主人は口癖のやうにいつてゐた處です……

と語つてゐる所へ下僕が慌しく室に入つて來て新京の夫君から來た夫人への電報を手渡す、と夫人は〃まあー〃と呟きつゝ〃こんな電報が參りましたわ〃と記者に示した、電報には「燕尾服と附屬品を持つて直ぐ新京に來い、庚」と云ふ意味の李新大臣からの

電報 であつた、そこで邸内は俄に大騒ぎ、早速出發の準備が始まつたので記者は匆々にお暇したが、夫人始め家族一同は同夜九時大連發の列車で新京の夫君のもとへと出發した

【寫眞】右より―長女家琪(十二)夫人秋蘭(三十六)次男家驊(六)長男家駿(十)次女家琳(九)さんと夫人の筆蹟

讀む者眼を覆ふ悲慘・人質の苦しみ

匪手を脱するまで

田代武氏・血涙の手記

【明月溝にて加藤特派員二十一日發】哈爾巴嶺事件で匪賊に拉致され救出された田代武氏は明月溝にて遭難當時より脱出までの手記を記者に示したがその悲慘な人質の苦しみが彷彿として涙なくしてはみられぬものがある、手記左の如し

第一日 午前哈爾巴嶺大石頭間の大橋子を通過せんとせし刹那機關車とも全部四輛同時に共匪の襲撃に遭ひ拉致され現場より西五百メートルの地點の小山にいたり逃亡の身仕度をなさんとし沼を渡り山を越え東北方に約十里引廻され途中山中の小屋にて粟の粥を一杯晝食として支給さる、その日鮮人一名は逃亡を企て射殺さる

第二日 山道沼等約七里引廻され途中第三の小屋にいたる、休む間もなく第四小屋に移され宿泊、匪軍二百名集合何事か協議す

第三日 小雨、徒歩七里、第五小屋に宿泊、身代金請求書を書かさる

第四日 雨、この日討伐隊に追撃され山林地帶のみ引廻さる

第五日 山中に避難、急進を避く、一日第六小屋を出て山中に入り更に午後五時半頃急進を避くべく山中に逃ぐその際齋藤太四郎氏病身のため徒歩困難となり氣の毒にも絞殺さる

第六日 雨中山中に逃げて露營

第七日 早朝出發、降雨甚しく約十里山中を彷徨す、こゝは共匪の本部にして革命軍第一團本部がある

第八、九、十日 は同所に露營

第十一日 討伐隊の急追頻りなるを知る、匪賊は食糧缺乏を訴へ食糧製造に…間に紛爭が起きたらしい、共匪と土匪とは分散す、吾等土匪の手に入る

第十二日 山中に避難、上芝氏昨日の折檻のため體に異狀を來し歩行困難、故に山林中の雪の中に横臥し背殺せよと大聲す、そして氣の毒にも一發の銃聲とともに射殺さる

第十三日 山中に避難追撃を避く、こゝ兩日間一杯の粟粥すら與へられず引廻されながら草の芽をつみ食糧に充つ、

第十四日 早朝出發一日中山中を逃げ廻ること十六里、老鮮人、日本婦人の衰弱極度に加はる、途中民家より粟飯を徴發して吾等に與ふこのとき吾等脱出の計畫をたてる

第十五日 午前十一時最後の小屋に入り晝食後(吾等になし)その小屋の後方五十メートルの小屋に監禁さる

第十六日 午前二時より日軍を恐れ前記小屋の後方三十メートルの材木小屋に監禁される

第十七日 日滿人逃亡す、よつて監禁嚴重を加へ大きな丸太で十回毆られる、こゝに特記すべきは討伐隊の進出に共匪土匪の分散甚しく、漸次數を減じ遂に六名となる、こゝにおいて兄弟の契りを結んだ野堀氏と一睡もせず被拉致者救出方につき作戰を練る

第十八日 前日通り山林中に監禁さる、吾等同人の意氣は高鳴る、虎穴に入らずば虎兒を得ず野堀君と熟議し二人の意思を通ぜしむるに苦心す何分咳拂ひ一つでも鞭の折檻を受けるので木の葉を並べて文字をつくり手の平に書いて漸く一同の決心を固めさせる、午前八時半同志はそれぐ〵分擔土匪を受け持ちそれこそばかり土匪の所持する騎銃を奪ひとり頭部めがけて打ちかゝつたこのとき勝谷氏が逃げたので狼狽が狂ひ大苦戰、かくて三十分の後完全に五名の力で土匪を打ち斃し萬一の用意に銃一挺を奪ひ盲滅法に澤に添ひ南行、野堀氏を地理案内者として一同を保護漸く全きを得

口惜涙に暮れました

相馬タエ子さんの談

【明月溝にて加藤特派員發】拉致者のうちたゞ一人の女性相馬タエ子さんは案外元氣で匪軍の狀況その他について語る

私だけは女の關係か馬鹿に親切にしてくれて他の人が兩腕、首を縄からげにされてゐるのに反し割合自由で革命歌などを教へてくれたりしました、鮮女の十五、六の娘が多數匪團の中にゐて炊事や洗濯を受持ち匪團の中は案外和氣が漲つてゐました、一番こはかつたのは何といつても齋藤さんや上芝さんがなくなられた日で女ながら口惜し涙にくれました、齋藤さんは病氣がつのり上芝さんは縄を解いたと誤解されてひどい拷問にかゝつたのです、雪のどんぐ〵降るなかに苦しげな呻き聲は今でも耳に殘つてゐます

齋藤氏の遺骨

明朝大連へ

【敦化特電二十一日發】殺害された齋藤太四郎氏の死體を收容すべくなほタニ子さんは十一日午後六時關門に歸つた

…氏ら百五十名は十八日目的地に到着、凡ゆる困苦の結果漸く發見し死體を茶毘に附し廿一日午後八時半哈爾巴嶺に到着、二〇四列車にて十二時四十分、驛主任他諸員十餘名に迎へられて驛頭多數の出迎へを受け到着し直に大泊旅館に安置し燕やかな通夜をなし、同夜は通夜をなし二十二日午前七時發列車にて出發二十三日午前七時大連到着の筈

大海戰の殊勳者……

信號兵健在す

思出深き記念日を前に初めての自慢話

山内源次郎翁・當時を語る

〃敵艦見ゆ〃の

二十一日、ゆくりなくも哨戒艇信濃丸から「敵艦見ゆ」の第一報を發し、記念すべき日本海大海戰の序幕を切つた偉勳者が、大連に隠れて住してゐることが發見された、この歴史的役割の主人公原籍岐阜縣羽島郡竹ヶ鼻町一一八八山内源次郎氏(五七)を市内伏見町二番地に訪れて當時の有樣を聞くと

思出深い日本海大海戰三十周年戰勝記念日を間近に控へ

現 在は全關公立商船學校十一會大連支部事務員の氏は後備海軍一等兵曹に恥ぬ今なほ元氣な聲でその時の氣持、頭の毛がズーンと立つたやうな武者震ひがしました

當時聯合艦隊がどの方面から來るかは最も苦心を要したところです、片岡第三艦隊司令長官の率ゐる哨戒線が對馬から濟州島五島にかけて六列哨の線を張り と當時の局面をそのまゝに手眞似をしながら語る

連日連夜の警戒を續けてゐました、私は海軍無線電信教習所で六ヶ月習つたお蔭で三等兵曹として信濃丸に乘組み、無電係長といふ重大な役目を受持つてゐました、丁度明治三十八年五月二十六日の夜です

〃バルチック艦隊の運送船上海に入港すの報あり、今明日中に通過すべし〃

との聯合艦隊司令長官よりの警戒命令に接し、本艦は艦長成川揆大佐の訓示を受け總員二直配置の下に

勇 躍その任に服しました、その夜は十二時まで無電の前に坐つてゐましたが、どうもをかしい、わけの分らぬ波長が現れる、そこで朝四時に起せといつて助手と交代しました、明くれば二十七日です、午前四時四十分頃東の方がかすんで來て霧の中に赤と白の燈火が見えるのです、それ敵艦に違ひないといふので艦長以下全部起出して大騒ぎです、敵艦の上に人の姿が見えるまで一千米近くに接近した時始めて敵艦病院船アリヨール號と判明しました、その功勞によつて近く表彰されんとする木村駿吉氏の造つた現波式無電の前に坐つた時、かう頭の毛が逆立ちするやうな悚然たる氣持です、然しそれは恐いのでない、一種の武者震ひですね、この時の無電があの有名な「敵の第二艦隊見ゆ、地點二〇三」と第一報を發し、次いで「彼は對馬海峽東水道を通過するものゝ如し」と敵の

進 路を指示する第二報を發したのです、私はこの功によつて勳七等を頂戴しました、それから後本艦は悠々と敵艦隊に併行して進みましたが面白いのは霧が晴れて浪が高くなつた時初めて病院船の前を敵艦隊の主力が威風堂々と前進するのを見た時には驚きましたよ、我々は知らずして敵艦隊の尻にくつついてゐたわけです、そうすると敵の驅逐艦が二隻水煙を揚げてこつちに飛んで來ましたが、我々の附近に味方の對馬、音羽のゐるのを見るや、また周章てゝ逃げて行きました、我々は運がよかつたのです、思へば感慨無量です、除隊後私は船に乘つて轉々とし一昨年下船したばかりでこの間誰にもこんな話をした事はありません、また

海 軍にだつて私が無電を打つたのだとは誰れも知る人はないでせう、これが始めての自慢話ですよ

【寫眞】〃ズーン〃と武者震

痛ましき姿で

野堀氏ら、ゆうべ新京に歸る

驛頭に劇的シイン

【新京電話】匪賊襲撃事件の人質として拉致され邦人並びに滿人の命を救ひ大和魂を東滿に轟かした救主野堀幸氏は同じ遭難者の倉持車ボーイ鐵路總局と共に二十一日午後九時着列車で民政部關係者多數の出迎へを受け歸京した野堀氏は極度の衰弱に意力全く衰へ、出迎人の顏さへはつきりと分らない悲慘な有樣で、出迎人の人々は思はず眼に涙を浮べたが、一方鐵君も身を支へる力もなく出迎へた多數關係の友人に擔架に乘せられそのまゝ滿鐵醫院に入院し、野堀氏も人々に抱へられながら自動車で一先づ先輩宅に落着いたのち、これまた滿鐵醫院に入院した現地まで一行を出迎へに赴いた山元新京鐵路局防務科長は同氏が極度の衰弱疲勞のため驛頭兩氏に代つて出迎人に挨拶を述べつゝ語る

野堀氏が匪賊と戰ひ六名まで倒した勇敢な行動によつて人質を救出するとの出來たのは何ともお禮のいひ樣がない、二人とも衰弱がひどいから記者諸君との會見は明日にして頂きたい、田代軍隊長は吉林で一泊しました

大汽の長順丸

先づ新組合に投合

火夫長、水夫長のクーデターに

…船内混亂に陷る

海員組合の分裂問題から大汽乘組員六百の動向注目されてゐる折柄―二十三日營口に入港豫定の内地、大連、營口間定期貨物船大汽所有長順丸において突如中村水夫長、櫻井火夫長が新獨立組合投合の態度を表明、反對派下級船員の下船を命令した、これがため船内は混亂に陷り、反對派船員は非常に狼狽し大連歸港後ならば下船すると猶豫を求めたが、强硬にその下船を要求し、これを肯ぜぬため不穩な空氣となつた

下船を命ぜられた船員達は直ちに救助方を大汽本社へ打電し、同社ではこれが對策を考究してゐるが、この報に接した現津海員組合大連支部長はこれが鎭撫のため二十三日同船入港と同時に營口へ急行することになつた長順丸事件は更に他船へも擴大するものと見られ、事態の進展性を憂慮されてゐる

關東州首腦部の意向をぶちまく

賭場開張事件公判

新興倶樂部賭場開張事件續行公判は二十一日午後二時再開、吉田親敬被告の事實審理に入り吉田氏は林前關東廳警務局長から遊戯場經營に關しむしろ積極的に奬勵指導された位で、趣旨は有意義な事業と思ひ關係したが然るに大場局長時代となり取締嚴重となつたが大場局長は「既に遊戯制限の命令を發したばかりで直ちに變更するは朝令暮改の譏を受けるから、適當に小岡千?長と相談してやり給へ」と暗に手心を加へるやうな言質を與へられたので、安心して制限外の遊戯をやつた

と當時の關東廳首腦部との會見内容を法廷にぶちまけ傍聽者を緊張させた、次いで來村塚喬被告の審理に移り

制限外の遊戯をやつてゐるとは承知してゐたが、その方法、範圍は理事長委せで知らなかつたと申立て赤塚彌太郎、齋藤光廉兩被告も大體同樣趣旨の陳述を行ひ午後三時四十分閉廷、次回は二十二日午前九時から

軍司令部主催

武術大會

廿六日新京で

【新京電話】關東軍司令部主催の武術大會は來る廿五、六日の二日間に亘り新京において擧行せらるゝ事になつた、同大會は關東軍としては最初の試みで武道奬勵に資するもので參加者は關東軍管下全部隊の將校以下兵士に至るまで各代表者を選出し、更に在滿各警察官代表者も參加せしめ參加者合計五百五十餘名に及ぶ筈である

武藏山横綱に

決定發表さる

【東京二十一日發國通】大日本相撲協會では二十一日協會において來場所番附編成會議を開き協議した結果、滿場一致を以て武藏山を横綱に推擧するに決定し發表した

烈風中の小火

二十二日午前零時四十分頃折柄の烈風中東公園町五十七番地に新築中の和田齒科醫院建築小屋より發火建築材料に燃え移つたが、かけつけた消防隊の活動により隣の滿鐵代用社宅建築監督小屋の一部を類燒したのみで同一時鎭火した原因損害取調中

けふのメモ

▼聖德太子春季小祭　午前九時半より沙河口聖德太子堂

▼聖德太子會館建設地鎭祭

▼學生映畫デー　午後一時より協和會館、神明、彌生、同夜間二中、實習、工專、職業、商業

▼軍事映畫無料公開　午後七時より朝日小學校

▼時好會展覽會　三越樓上

スポーツ

◇ラグビー…▼滿鐵社内ラグビー大會第二日　海老茶組對黄組戰（午後四時半より）▲綠組對赤組戰…（午後五時半より）いづれも大連運動場

安樂椅子

セロの高勇吉氏、奉天ヤマトホテルの演奏會の後喫茶店で晝大音樂部員に圍まれて漫談したが、何しろ無類のアワテ者で通る高氏、話す事は

「安東ではネクタイを忘れて演奏した」「日比谷では一度上着を背廣に間違へて演奏した」

などシクジリ話ばかり

……◇……

「君これはほんとの話だよ」と前提して高氏は語る、青島のオバケを見た話

〃お婆さんが新聞を見てゐるんだ、夜中の丑滿時さ、體中ゾツとしたよ―宴會でもあつたよ、夜僕も家内もウナされるんだ、何でも昔こゝで恐みを抱いて死んだ人があるとの事さ〃

ゼスチュアよろしく語つて皆を煙に捲いてしまつた

……◇……

肝腎のセロの話になると

〃何セロはバイオリンの三倍さ〃

といつたきり、一人で話し一人でお茶を呑み皆はそれに呆れさせただけ、あとで一座の一人が〃セロをひくより、漫談家になつた方がファンが多いだらう〃

異人劍法（90）

伊東行男
金子清之介畫

黒白（その六）

土藏の中は夕暮のやうに暗かつた。

細目にあいてゐる高窓からさしこむ明りが亂雜な土藏の中を、海の底みたいに青ませてゐる。暗い隅々からは、カビ臭い陰鬱な匂ひが鼻を打つ。

初音は柱に縛められて、冷たい板の間につゝ伏してゐた。初音はくたくたに疲れ果てゝ、失神したやうに昏倒してゐるのである。

ガチヤガチヤと土藏の錠を鳴らしてガラッと戸をあけ、岩太郎が這入つて來たが、初音は顔をあげなかつた。

（眠つてゐるな）

と岩太郎は、一目見てニヤリと笑ひ乍ら、脇差を杖にして、初音の枕もとにしやがんだ。そして、初音の襟足の白さや、みだれた黒髪をぢつと見つめた。

「おい」

と肩に手をかけて、

「眼をさませっ」

「巳之助の居所さへ云へば、こんな憂目をみなくてもすむんだぜ」

「し、しらぬものを……」

とかぶりをふると、

「かう、どうしても云はなきやア云はねえでまた考へがあるんだ。拷問しても白状をさせずにやアおかねえんだ。素つ裸にして逆さにつるしてくれるがどうだ」

「……」

初音は息を呑んで答へない。

「といふやうなものだ。ものは相談つて事もあらア、俺ア何も好きこのんで、そんな手荒な眞似はしたかアねえ」

と鼻をうごめかして、

「どうだい、お前が俺のいふ事をうんと云つて聞いてくれりやア、巳之助は許してやるが……。まさか俺の云ふ事が呑みこめねえわけでもなからう。厭か、厭なら厭で返事をしねえか、おい、何とか云ひねえ」

自由のきかぬ初音の軀に、岩太郎はすりよつて、その肩に兩手をかけた。

とゆすぶつた。

「う、……」

初音は惡夢からさめたやうに、顔をあげた。すると初音の半眼に岩太郎の顔が大きく迫つてゐるのである。

初音はもう睨む力もないやうだつた。

しかしその瞳の奥には、憎々しさが、針のやうにひらめいてゐた。

この土藏へ投げ込まれてから、もう幾日になることやら、そんな記憶も薄れてゐるのだ。

食慾も衰へて、欲しいものは水ばかりで、與へられる食事には容易に手を出す氣にもなれなかつた。げつそりと頬がこけて、そのやつれ方は目立つてひどかつたがそれでも天成の美しさは、いささかも失はれてゐない。

小梅のやうな荒んだ美しさとはまるで違つた初音の氣品、その典雅な美しさは、岩太郎の手のとゞく範圍には、到底見當る筈のものではなかつた。

どう考へても好色な岩太郎が、この好餌を見のがしつこはない。惡魔はだんだんとその觸手をひろげてくるのだ。

「苦しいか」

と岩太郎はせゝら笑つて、

滿洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

今秋五國會議を開き新軍縮案の討議
英國より日、米、佛、伊へ提言
世界海軍會議準備工作

【東京特電二十日發】某所着報に依れば英國政府は今秋日英米佛伊五ケ國會議を開き「ワシントン條約」「ロンドン條約」に代るべき〃軍縮案〃を討議すると同時に「世界海軍會議開催の準備工作」をなさんとの意嚮を以て各國に向つて其の旨提議したと傳へてゐるに付き英政府の考慮を求めたが英政府は獨、ソ聯の海軍要求量は五大國の必要量に影響を及ぼすものであるから右二國の參加を認むるのが當然であるとの意味の回答を發したと云はれる

而して英政府は此の會議にソウエート及びドイツを招請すべきであると云ふ意見を堅持してゐる、之に對し日本政府はソウエートを世界海軍國として取扱ふ事の可否

洪國外相出席

十一日は同委員會の報告を討議の筈である

【ブダペスト十九日發國通】ハンガリー外相デケンヤ氏は二十日からの聯盟理事會へ出席のため十八日ブダペスト發ジュネーブへ向つたハンガリー當局は同理事會に於てユーゴースラヴイア國王暗殺事件に絡まるユーゴースラヴイアとの紛爭に最後的解決を爲さんとする意向と觀られる

國境紛爭調停伊政府拒否の方針
聯盟窮地に陷らん

【ジュネーヴ二十日發國通】第八十六回聯盟理事會はエチオピア國境紛爭を俎上に愈々二十日から開會されたが、エチオピア國境紛爭についてはムツソリーニ首相の態度頗る強硬で、問題の特異性を指摘して第三國の介入を排擊、植民地問題は聯盟の管轄外だとの論據から聯盟理事會の調停をも拒否する方針と解され、一方理事會としては規約第十一條の規定に基くエチオピア政府の公正な提訴を握り潰すことは理論上到底出來ぬ立場にあり國際聯盟は今や重大危機に直面するに至つた、エチオピア政府の提訴を無視して何等對策を講じないとせば聯盟の無力を承認する自殺的行爲に外ならず、純理を樞に伊政府の行動を抑制すれば伊政府の脫退を誘致し事實上における聯盟崩壞の悲劇的結果を誘致する惧れあり、聯盟事務當局も全く持て餘し氣味で情勢の容易ならざるものがある

聯盟議長選擧

【ジュネーヴ十九日發國通】聯盟總會は理事會議長リトヴイノフ外相を假議長として十九日午後四時開會、ポルトガル代表でヴアスコンセロス氏を議長に選擧し新議長より諮問委員を任命して散會、二十日再び總會を開き議長、副議長を正式に任命した

ワ墺國外相チエ國外相と會見

【ウイン十九日發國通】オーストリア外相ベルゲル・ワルデネック博士は二十日チエツコスロヴアキアに赴きプラーグの南方タボールにおいてベネツシユ外相と會見ダニユーブ不侵略協定並に安全保障協約案につき意見を交換するに決した

憲法學說問題の急速解決强調
陸相、閣議で力說せん

【東京二十日發國通】林陸相は二十一日の閣議で憲法學說問題の急速解決を圖つて國體明徵徹底の爲めあらゆる手段を講ずる必要ありと力說し、陸軍側の具體的意見を開陳して

一、在來の主權說を再檢討して日本特有の解釋を確立し學說的思想的兩方面から全國民に普及徹底を期す事

一、機關說や之に類する學說思想の傳播流布を一層徹底的に防止する事

等を强調する事となつたが、此の問題は陸相が滿洲視察を終るまでには何等か目鼻を附けるべく期待されてゐる

か將た平和か伊・エ紛爭戰
聯盟はどう裁く?

廿日の聯盟理事會で最も注目される問題にイタリーとエチオピアの國境紛爭問題がある、しかも問題は現地において旣に兩者の關係を危機一髮の間に置いてゐる、英雄ムツソリーニの指令一下、伊領ソマリーランドとエレトリアに集結されたイタリー軍の兵力は、その數實に二十八萬と註せられ、一方近世の英主ハイレ・セラシエ一世によつて動員されたエチオピア側の兵力また七十萬を下らずと傳へられ、相互に國境線に沿うて相對立する戰時的態勢は、今やアフリカの天地をして暗澹たる情勢に陷らしめてゐるのである

◇―◇

所で兩國紛爭の導火線は何かといふと、昨年十二月五日伊領ソマリーランドとエチオピア間の境界線ウアルアルにおいて兩國軍隊が衝突し死傷百五十餘名を出したといふ事にある、當初問題の起りは英領ソマリーランドとエチオピアの國境劃定委員が「伊領ソマリーランド附近まで調査する事あるべき」旨イタリー政府の諒解を得てウアルアルに出張した所、不幸にも現地のイタリー軍司令官には本國からまだその通牒が來てゐなかつた爲め委員一行の境界線內到着を拒否した所に關係ある如くである、即ちウアルアルにおいてイタリー植民地軍とエチオピア軍の衝突が起つたのは右委員の入境拒否が行はれてから三日目の事であつてイタリー側の主張によればこの行違ひに憤慨したエチオピア軍がイタリー軍を嘲弄惡罵した揚句、矢庭に殺傷攻擊したのが始まりであるといひ、更にイタリー側に何等の意圖のなかつた事は僅かに援兵の到着を待つて後漸くエチオピア軍を潰走せしめたのでも分るといふのである、然るにエチオピア側の主張によるとイタリー軍は挑發されざるに突如國境を橫切つてエチオピア軍を攻擊し爲めに不意を襲はれた我軍は百五十餘名の死傷者を出すに至つたといふのである

◇―◇

元來天然資源に乏しいイタリーが、植民地爭奪に目醒めたときは東アフリカに「僅かに殘された」黑人帝國エチオピアとその近隣にある數個の地方が餘されてゐるに過ぎなかつた、歐洲大戰參加の條件としてロンドン密約により辛うじてエレトリアとソマリーランドを入手したイタリーが最近ヨーロツパにおいて對獨共同戰線を張る條件の下に、フランスの讓步を得てエチオピアに對する政治的諒解を得た事はその懸案してやまぬ資源獲得政策を强化する上に多大の便宜でなければならない、一月三十日佛伊協定の成立以後イタリーのエチオピアに對する態度が俄然硬化した理由が分らう、曾てはその保護下に置いたエチオピアを再び歷史的事實に呼び返さうとするイタリーの熱意が何んなものであるかは想像するまでもあるまい

◇―◇

とまれ、ウアルアル問題に就ては權益擁護の名の下に着々戰備を進めつゝイタリーはエチオピアに對し公式陳謝と損害の賠償を要求したが、事件の責任は其方にあるとしてエチオピアは斷然これを拒ねつけ問題の處置を擧げて一切國際聯盟の理事會に一任すべく提訴したところにおいて聯盟理事會は四月十五日臨時理事會を開いて一應これを受理すると共に極力相互の妥協方を勸告して五月二十日の定例理事會までに双方の資料提出を促したが、旣に兩國間直接交涉の餘地は殆んど絕望視されこの八日以來兩國軍隊の國境集中は刻々に危機の切迫を思はしめつゝあるに至つたのである

そこで形勢全く重大と見た英國は東阿に關する自國の利害關係のみならず他面聯盟理事會の採決如何によつてはイタリーが聯盟を脫退するに至る事は必然と見られてゐるので延いてはヨーロツパ大陸の平和機構にも根本的動搖を免れないとあつて遂に五月十一日フランス當局と協議を重ねる一方、十二日ドラモンド駐伊大使をしてムツソリーニ氏に對し一九二八年の仲裁和協條約に基く仲裁委員會の組織を勸告せしめつゝあるが、果して此權謀が奏功するか何うか興味はこれにかゝつてゐると言へやう

(寫眞はエチオピアの步兵隊)

北鮮關稅協定二十二日正式調印

【新京二十日發國通】圖們國境を通過する列車直通運轉及び關稅手續簡捷に關する北鮮關稅協定案はいよ〳〵日本樞密院並に滿洲國參議府の諮詢を經たので、二十二日午前十一時外交部大臣室に於て日本側駐滿日本全權大使南次郞大將滿洲國側外交部大臣謝介石氏との間に正式調印が行はれることになつた

接收後の成績は頗ぶる好調
廣軌線從業員を慰問した林滿鐵總裁語る

北滿接收後における廣軌線從業員の狀況視察と慰問を兼ねて北行した林滿鐵總裁一行は二十二日午後六時半大連驛着のあじあで歸連した、林總裁は語る

廣軌線全線に亘つて視察し各驛に下車して從業員を慰問して來たが、何處も豫想外以上の好成績で、從業員は皆非常な〃熱〃を以て働いてゐる、ソ聯側從業員との折合ひも至極よく、彼等も懇切丁寧に日滿側從業員を援助し、今の所些かの支障も來たさないやうに努力してゐる、これもと日滿蘇從業員は和平裡に從業し、全く春風駘蕩の形で實に喜ばしい限りであつた――これは、歸途新京で聞いた話であるが、ルデイ前北鐵管理局長が十九日愈々歸國と決し、哈爾濱を發つたが、日滿蘇三國從業員は盛大な見送りをして哈爾濱では空前の歡送であつたと云はれてゐる程、三國從業員の間はしつくり行つてゐるのである

日滿郵便條約
八月頃實現の見込

【新京二十日發國通】日滿郵便條約締結に關しては滿洲國側では旣に交通部にて成案を得、外交部より外務省宛先般來その締結方を要請してゐるが、外務省側にて意外に手間取り、未だ樞密院御諮詢の機に至らず交通部藤原郵務司長は先頃開かれた遞信局長會議に滿洲國側關係者として出席した際日本側に對して締結を提唱したので八月頃には實現するものと觀られてゐる

政、民聯携の破棄に一致
民政黨の意向決定

【東京特電二十日發】民政黨は二十日午前十一時より丸之內會館に常例黨員懇談會を開催、在京の所屬兩院議員、黨員等約二百名出席川崎幹事長の挨拶に次いで町田總裁は一場の演說を試み、特に「內閣審議會設立の經緯」より、政民聯携問題に論及して政民聯携の精神を擴充する意味において、政友會の內閣審議會參加を要望したるも、實現し得なかつたのは甚だ遺憾であるとの趣旨を述べ、婉曲に聯携打切りの意圖を表明した、これに對し種々の意見が出たが、何れも總裁の意向を諒とし、「政民聯携の破棄は當然」との意見一致したので黨としては、二十一日役員會を開き正式に之を決定し、政友會に通告する筈である、斯くて政民聯携は有耶無耶の中に流れ政民兩黨は名實共に野黨、與黨の立場を明かにする事となつた

民政黨勢强化策
選擧第一主義で邁進

【東京二十日發國通】民政黨は政民聯携を打切り今後は岡田內閣の與黨の中心勢力として進むことに方針を決定したが、今後は黨勢の擴大强化を圖りこの秋の府縣會議員選擧並に明年の衆議院議員總選擧第一主義を以て進む方針で、之がため府縣會議員選擧以前に黨勢の全國的調査を終了し活きた資料に基き選擧對策をたてゝ選擧に臨む譯であるが、他方內閣審議會に黨の政策を加味して實行せしむる爲、審議會委員を通して黨の基本國策調査會において調査決定したる具體案を建議せしめて審議會の議題とし以つて積極消極兩方面の選擧對策を着々實行してゆく豫定の如くである

航空路開設機體製造奬勵
政府に意見申達

【東京特電廿日發】我國の航空事業が列國のそれに比して著しく遲れてゐることを遺憾とし其の助長發達に關する委員會が二十日遞信省において開かれた結果、政府に對し意見を申達することゝなつたがそれに依れば二百萬圓の經常費及び一億七千四百萬圓の臨時費を以て國際及び國內航空路の開設乘務員の養成、航空機の統制、航空機製造の保護及奬勵等に資するといふにある

東南防衛區治安工作

【延吉二十日發國通】間島、吉林兩省管下の日本軍部首腦者を中心に兩省公署課長級以上の官吏並に駐滿警察首腦者其の他を以て組織された東南防衛地區治安維持會は來る二十八、九兩日延吉に於て開催するに決定したが、出席人員は右兩省管下の日本軍○○隊長全部を始め兩省公署の代表其の他日滿警察首腦者等百名以上に達する見込で、會議の主眼は東南地區今後の治安工作のため最も有効なる機構の新組織にありと見られてゐる

首相の訓示
中等校長會議

【東京二十日發國通】全國中等學校長會議に於ける岡田首相の訓示左の如し

我教育の大本は敎育勅語に存す中等教育には德育と竝んで德育を重んじ日本精神で之を一貫し物質文明の弊に陷いらず、國粹主義の頑冥に墮せず國體觀念を明徵にすべし、之と同時に公民教育を徹底せしめ憲法政治の圓滿なる運用を期する爲め政治的自覺を高めしむべし

東大名譽教授

【東京二十日發國通】東京帝大評議會では今回停年勇退に決定した

▽文學部　黑板勝美、桑木嚴翼、村川堅固の三博士
▽理學部　吉江琢兒、平山清次の二博士
▽工學部　柱鎌三博士
▽農學部　岩住良治博士
▽經濟學部　河津暹博士

等の八博士を名譽教授に推薦することに決定した

大藏證券發行

【東京二十日發國通】大藏省發表＝五月二十一日事務局擔當運轉資本不足充當の爲め大藏證券五千萬圓左記要項で發行する

▽名稱　第三十一回大藏證券
▽發行　額面五千萬圓
▽割引　日步七厘五毛
▽發行日　五月二十一日
▽拂込日　七月二十五日
▽日銀引受け

獨支公使館昇格決定
兩三日中に發表

【南京廿日發國通】國民政府外交部は十八日駐支ドイツ公使館參事官トラウテンシユラーゲル氏の來訪を受け、兩國公使館昇格につき協議の結果、昇格實行に決定した、兩三日中に兩國一齊に發表の筈

……の態度を監視

【上……日發】香港來電によれば蔣介石氏は共匪討伐を名目に雲南省の軍事、外交、財政の實權を全く掌握せるため、陳濟棠、李宗仁、白崇禧氏等の西南派三巨頭は先づ蔣介石氏が挑戰するならばこれを邀擊すべく監視中である

尾崎一等兵の遺骨

去る十三日旅順○○隊にて不幸死殁した故尾崎一等兵の遺骨は二十日午前十一時二十五分旅順より着連、隊長戰友並に國婦、愛國會員等の迎送を受けつゝ〃はと〃に安置され正午發同列車にて哈爾濱の原隊に向つた

來朝外人待遇問題協議

【東京二十日發國通】重光外務次官は二十日午後零時半より外務次官々邸に警察部長會議で上京中の各府縣警察部長の內閣港灣關係府縣警察部長のため午餐會を催し重光次官より

最近日本に觀光其他の用務を帶びて來朝する外國人の數が非常に多くなつたが之等に對する取扱ひ待遇につき相違乃至不徹底の憾みありスパイ事件の如きを對外關係上面白くない事件も頻發するに鑑み大國の襟度を以て臨み萬遺憾なきを期すると共に日本に對する正當なる認識を與へたい

と意見を述べ具體的取扱ひ方法について各警察部長より現地の事情を聽取し種々意見を交換した

ソ聯、ル國の互援條約

【ブカレスト十九日發國通】ソウエート聯邦、ルーマニヤ兩國政府は相互援助條約締結の交涉を開始したが、近く調印の運びに至るものと見られる、右條約案はナチスドイツ包圍陣の重要な一環を構成するもので、大體、ソ、チ兩國間の相互援助條約を基準とするものと見られる

獨逸航空相佛ソ兩國と折衝

【ワルソー十九日發國通】ピルスツキー元帥の埋葬式に參列した獨代表ゲーリング航空相は、十九日午前クラカウよりワルソーに歸還午後外務省を訪問、ベツク外相と會談、更にポーランド共和國の新獨裁官スミグリー陸相とも會見、東歐不可侵保障條約案を中心に佛、ソ兩國政府との折衝腹案を打合せた模樣である

宇佐美理事歸奉

【奉天電話】前北鐵管理局長ルデイ氏見送りのため赴哈中の宇佐美鐵路總局長は二十日午後一時三十八分着あじあで歸奉した

滿鐵英貨債償還資金
政府國債發行

【東京二十日發國通】明年一月償還期限到來の滿鐵英貨債六百萬磅に就ては政府は本年十二月末までにこれが償還資金財源として、邦貨約一億圓の內國債を發行する事になつてゐるが、その時期は大體十一月末となる筈

天觀地觀

非常時局を控えて我國の軍事費は加速度的增加の一途を辿る▲海軍は明年度に七億數千萬圓を要求するといへば陸軍も五億數千萬圓を計上するといふ▲合せて十二億圓を突破しさうな狀勢で正に歲計の六割にも達する▲即ち國防と財政との調和が今後の主要問題化するであらうが政府は國民負擔力に軍費を調整せしめやうとするに對し軍部は國防計畫に國民負擔を引摺らうとしてゐる▲日滿經濟の合理的融合を圖り產業開發による軍費增進を期する趣旨には何人も異存はない▲問題はその限界でなくて方法にある▲自由企業の範圍を擴大して更に滿洲の工業化を圖ることはよつて內地資本の流入を促進する案が考へられてゐるが▲農業工業を通して分產方針を確立し苟くも相剋關係に置かぬやうにするとともに兩國の生產品市場を兩國以外の地に求めるためにはやはり統制の必要が感じられる▲軍部の資本主義再修正に對する世人の警戒は此にある。

人事

▲南完爾氏（東京火災副社長）二十日午後一時三十分着列車にて來連ヤマトホテルへ
▲片山理之助氏（富國徵兵保險京城支部長）同上遼東ホテルへ
▲高野氣次郞氏（滿鐵審査役）二十日午後九時發列車で撫順へ
▲李紹庚氏（鐵路總局顧問）同上新京へ
▲林博太郞伯（滿鐵總裁）二十日午後六時半着あじあで歸連
▲佐藤應次郞氏（滿鐵々道建設局長）同上
▲西脇豐造氏（滿鐵秘書役）同上
▲古関正雄氏（滿鐵大連鐵道事務所副所長）同上
▲森岡正平氏（吉林總領事）同上來連
▲栗源氏（滿洲航空社長）同上ヤマトホテルへ
▲岡村金藏氏（滿洲電業取締役）二十日午後八時發列車で歸任

外務省辭令　【二十日附】

任領事　井口貞夫
シカゴ在勤を命ず
大使館二等書記官　井上益太郞
外務事務官　大江晃
任領事ニユーヨーク在勤を命ず
任大使館二等書記官
滿洲國在勤を命ず

愛戀十字街 (75)
淺原六朗　橋本八百二繪

第一の執念(一)

森が浦和に行つた晩は、晩春に似ず、三月の季節のやうに寒かつた。そのため薄着で行つた森は、すつかり風邪をひきこんで、翌朝は三十八度ほどの熱で起きることも出來なかつた。青柳や、明子に浦和の報告もしなければならなかつたのだが、出かけることも出來ず、簡單な手紙を出して置いた。

二三日たつて青柳が訪ねてきた日、森はやうやく熱も落ちて、二階の六疊で、ぼんやりと新綠の庭をながめてゐた。

「どうした。まだ蒼いね。顏が」

瀟洒な春の洋服をきた青柳は、活々とした顏をしてゐた。

「もう熱もさがつた。今日はもういいやうなもんなんだ」

「僕のために風邪をひかせたやうで、濟まなかつた」

「風邪をひくなんて、僕としちや珍しいことさ。その上熱をだしたんだからねえ」

森は、二三日剃らなかつた頰から顎にかけて、疎らな鬚の生えて

きたのを撫でながら、

「明子さんのお母アさんつて、いい人だね、感じが。然し一徹な性格らしかつた」

「それで何んと云つてゐたらう。何ふでは?」

「僕としちや、君や、明子さんを理解させようと話したんだがね。結局、僕の行つたのは、無駄に終つたやうだつた」

森は、浦和の親類の家に、わびしく寄寓してゐる明子の母の顏に、ヒステリックなものが、はげしく動いてゐるのを想ひだした。良人に死なれ、殘された資產も無くし、娘にまでそむかれた母の心情、その心情に思ひ到れば、そぞろ同情の心がうごかないではなかつたが、そむき去つた娘にたいして、理解をもたうとせず、憎惡の念のみつのらせてゐるやうな夫人を見たとき、森はやがて喋ること の無駄なのを悟つたのだつた。

「わたしは絕對に、あの娘の不仕鱈な戀愛などを、承認することは出來ません。そんな淫らな戀愛から、幸福な生活などは、絕對に生れないことを、私は存じて居ります。考へると、殘念にも想ひ、腹立たしくもなりますから、あの娘のことは考へないことにして居ります。折角で御座いますが、あの娘のことは凡て想ひあきらめました。捨てゝしまひました」

さう烈しく云つて、しかし夫人は淚をながしてゐた。森はこの樣子をみて、今急に をつけようとした處が無駄なことだと感つて歸つてきたのである。

時がたつと、人間は、どんな憎しみ合つた者でも、ごく自然な姿で和解し合ふことがある。まして親娘であり、お互に愛をもつてゐないのではない。考へ方が違ふために、小さな誤解が起つてゐるにすぎないのだ。その誤解が、夫人の場合には、追ひこめられた寂しい生活のなかで、憎惡の形式をとつてゐるにすぎないのだ。だから現在よりも、もう少しあとで怒りがとけたとき、和解し合ふことの方が、お互のために正しいだらうと想つた。

「それで、僕等の結婚などは認めないのだね?」

「もつてのほかだと云つてゐたよ。女の人は、ある場合、自分の性格で、自分を不幸にすることがあるものだね、僕はその氷のやうな拒絕をきいた時、恐ろしいと想つたよ」

森は夫人の怒りが、明子さんを更に不幸にしないかと懼れたのだつた。

替へ玉證據品の裁判をどうする？

法院當局の重大なる失態

責任問題に進展せん

證據品に奇怪な全貌を暴露した關東地方法院保管證據品スリ替へ事件は全國法曹界未曾有の怪事件として社會に大衝動を與へてゐるが數年間の久しきに亘り法院内部の者と多數外部の人物とが連絡し、推算十萬圓と稱せらるゝ

巨額の 證據品ヘロイン等が外部に運び出され、うどん粉又は粗製モヒとスリ替へられてゐた奇怪なる事實を今日に至るまで關知しなかつた點は法院當局の一大失態と云はれ當然重大な責任問題を惹起するに至るものと見られてゐる、殊にスリ替へられた替玉の證據品をもつて幾十件かの裁判が處理されて來たことは、神聖な裁判權の威信に關する重大問題であり、また去る十日夜盜難に罹つた貴金屬百四十二點（件數にして十九件）は未だ一點も發見されず、怪盜事件は五里霧中にあつて解決容易ならざるを思はしめてゐるが右の盜難品中に今後證據物件として裁判に供せらるゝもの數點が含まれてゐた模樣であり從つて證據

裁判の 重要視される今日、裁判進行上の重大な支障を來しはせぬかと懸念されてゐる、萬一右の贓品が發見されぬ場合は法院當局の責任は重大と見られ、各方面から問題の推移を重視されてゐる

地方法院怪盜事件の主犯梯儀輔……

五十崎から梯にスリ替の暗示

捕はれた醜類八名

證據品スリ替事件に登場した犯人檢擧は疾風迅雷的檢察局及び各署の共同捜査により二十日迄に八名を逮捕し、殘る一、二名に就いては内地各都市の警察署に手配し目下極力

追及中 で、近く逮捕の快報に接するものと見られてゐる怪事件の連累者氏名左の如し

大連市播磨町一二五番地關東地方法院廷丁兼會計係（物品係）
梯儀輔（四七）

大連市若狹町二一九番地前大連市會議員 前科一犯
五十崎隆三（四九）

大連市若狹町二四七番地 目稼貿易商
藤田與市郎（六六）
同妻 ヨネ（四七）

金澤市大豆田町七七禁制品取扱常習者 前科一犯
堀　春三郎（五六）

大連市霧島町五四番地 目稼貿易商
宮田　惠二（四二）

大連市近江町一二七 飲食店助六方女中
小松　一世（二六）

大阪市東區道修町 藥品商
山中吉次郎（四五）

右犯人のうち前市議正大事五十崎隆三は法院屋梯に押收ヘロインスリ替の暗示を與へ、昭和七年六月初旬最初の犯行を敢行せしめ、スリ替へた精製ヘロは五十崎の手から堀、宮田の順で轉々處分され更に藤田は妻ヨネと共謀の上三回目の外部連絡者として事件に關係し、梯から手渡しされたスリ替へ品を大阪の山中外一名の手に渡し處分した上利益金分配をしてゐたといふ何れも濃厚な共犯關係にあつたものである、堀は金澤市で逮捕され目下大連署司法係黑岩、船曳兩刑事の手で

護送中 にあり、大阪で捕へられた山中は近く大連署から身柄引取りのため上阪する筈、梯の情婦小松一世にかけられた嫌疑は薄らぎつゝあり、事件一段落と共に放還されるものと見られてゐる

この恐るべき犯行計畫を打ち明けた、この時五十崎は梯の心中を打明けられて雀躍りせん許りに喜び、竊取品又はスリ替品の販賣に關する責任は一切自分が持つといふ堅い約束を取交した

初…めの間は細心の用意の下に梯がモヒの包みを持ち出し、證據及び犯跡を晦すため

左翼もどき街頭で受渡し

次第に大膽になつた梯

不淨財を積む藤田

わが法曹界に曾てないこの怪事件の主役を勤めた梯儀輔が大犯罪の動機その他につき取調べ係官に陳述したところを綜合すると

彼… が昭和六年正月頃また法院の食糧が大連署の一部に設置されてゐた頃、偶然前市議五十崎正大事隆三が〆君この

證據品を全部賣つたら大したものぢやないか〆と言つた、梯は其時は冗談として聞き流したものゝ目の經つに從つて五十崎の言葉に非常に魅力を感じ出し秘かに實行に移す計畫を進めてゐるうち、昭和七年の春或る日のこと若狹町五十崎の自宅を訪ね

證品は決して自宅に持ち歸らず豫め五十崎と電話その他で連絡して街頭で渡す方法を取つてゐたが、度重なるにつれて大膽となり五十崎の家や梯の自宅へ平氣で持込むやうになつた、而して梯が五十崎から受け取つた分配だけが一萬數千圓に達してゐ

共犯者 藤田與市郎

ると云はれ梯が十日の貴金屬盜難事件の際内部に於ける一番有力な嫌疑者と目された理由はその生活が餘りにも收入に比して贅澤であつた點だがそれもその筈彼は一日僅かに二圓廿錢の日給、その他給を加へても月四十一圓を超える筈がなかつた、而も情婦小松一世には毎月二十圓の仕送りをなし、その上百數十圓もの衣類を數回與へてゐる

ヘロ罐にうどん粉

中味のあるものはこの通り

被害は十萬圓以上

三年間に亘る繼續犯行でスリ替へられた藥品の價額は犯人の自供に基き推算十萬圓と傳へられてゐるが、實際の數量及び價額に就いては目下檢察局の手で押收品原簿と在庫品とを照し合せ、また家宅捜査で押收した

犯人の 金錢出納簿、銀行預金通帳、郵便貯金帳等について綿密な調査を行ひつゝあるので近く正確な數字が判明するであらう

然し乍ら被害價額について疑問とされる點は十二日梯の自白に基き捜査當局が法院内押收品置室の檢分を行つたところにもヘロイン、モルヒネ、コカイン等藥品類の包紙又は罐の多數が空ッぽとなつてをり中味のあるものは既にスリ替へられてウドン粉或は粗製モヒにばけてをり、この奇怪な有樣を見し啞る驚歎したと傳へられてゐる

これが事實とすれば被害額は外に巨額に達するものと見られるが、昭和五年ごろ大連署で押收した市内播磨町鐵鎖與二一味のエグンニンだけでも當時五十萬圓と稱された位で、其

多量の 藥品が押收價品されてゐる筈で萬一この藥品に手が掛けられて居れば一躍被害總額は百萬圓近くの巨額に達するものと見られ、調査の結果に多大の注目が

事… が判明した、今度の貴金屬事件に就いて梯は直接關係ないと極力否認する一方、過去の罪惡一切を自白したのは彼のこの贅澤な私生活を追及された爲である
なほ五十崎からヘロの賣捌きを依頼された藤田與市郎は現在大連に三十萬圓、新京に六十萬圓の貸家を所有してゐるが、この巨富を作る出發點がかゝる不純な金が動いて居ようとは神ならぬ身の誰しも知る由がなかつた譯である、梯は初め五十崎正大を通じ藤田與市郎と贓品取引をなしてゐたが後になつて五十崎より入金が遲れたり或は全然入金がなかつたりしたので五十崎との交渉を斷ち藤田與市郎の妻よねと直接交渉して贓品の賣り捌きを頼めこゝに初めてよねが犯罪人として登場するに至つたことが判明した

10―6

滿倶軍勝つ

淚をのんで歸る奉倶

玉錦優勝す

東京夏場所千秋樂勝負

高島易斷

運命は一刻を爭ふ 今日の鑑定明日の幸福

決死十三人の協力 監視匪賊を皆殺し

衰弱しつゝも元氣な人質達

脫出の模樣を語る

現場に 向つたが、……

全く日本人のお蔭

助かつた喜びを語る

脫出、敦化に辿りついた滿人四名

記念スタンプ 大連でも使用

歸つてみれば 母の自殺

奉倶軍歸る

州內陸上競技代表選手決定

東城元帥一年祭

市民射擊大會

親鸞聖人（217）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

霧（八）

峰づたひに、十町ほど歩いてゆくと、薪を擔いでゐるその樵へ、谷の方から呼ぶ者があつた。

樵夫が、耳にとめて、

「待て／＼、誰か呼んでゐるぞ」

若い旅僧の姿が下の方に見えた。笠に手かけながらその若い僧は喘いで上つて來た。

「もしつ、御山の衆」

「おう、なんだ」

「お伺ひいたしますが、大乘院はまだ峰の方でせうか」

「大乘院なら横川の飯室谷だ。この溪流に添うて、もつと下る、そして對ふ岸へ渡る。こんな方へ來ては過ぎてゐるのだ」

若僧はさう教へられて深い溪谷の道をかなしさうに振向いた。雪解の赤い激流が、樹々の間に飛沫をあげて鳴つてゐた。

「ありがたうございました」

やむなく若僧は岩にすがつて又谷の方へ降りて行くのである。綿のやうに疲れてゐるらしいその足どりを見送つて、樵夫は、

「あぶないぞッ……」

と注意してゐた。

まつたくこの谷に馴れない者には危險な崖や岩ばかりであつた。對岸へ越えるにしても、橋もなし岩傳ひに行く頼りもない。若僧は怖ろしい激流の形相をながめたまゝ、歎息をついてゐた。そして、休んでは下流へ辿つてゆく。雪で折れた朽木に道を塞がれ、そこでも、茫然と、氣が挫けてしまふ。

心細さはそればかりではなかつた。澤の樹々の間はもう仄ぐらく暮色が迫つてゐる。そして四明の山ふところから飛んで來る氷つた雪か、また灰色の雲がこぼしてゆく霰か、白いものが、小紋のやうに、一しきり音をさせて澤へ落ちて來た。

「寒い」

若僧は意氣地なく木の葉の蔭へ兎のやうに丸まつてゐた。笠の下に棲んでゐる眼は、この山の荒法師などゝちがつて氣の小さい善良な眸をしてゐた。それに、色の白い皮膚や、腺病質な弱々しい骨ぐみからして、かういふ旅をする雲水の資格はない若者なのである。

「會ひたい、こゝで凍へ死にしたくない。死んでも兄に會はなければ……」

彼は、つぶやいて、凍へた兩手を息で暖めた。必死になつて身を起した、そして、澤の濕地を歩みだしたが、腐つた落葉に足をとらせて、溪流の淵まで辷り落ちた。

「……」

腰でも打つたのか、痛さうな顏をしかめてゐた。笠はもう、激流に奪はれて下流へながされてゐた。いつまでも起き上り得ないのである。その肩へ、その頸へ、痛い痛い霰は打つやうに降つてゐる。

その高貴性のある上品な面ざしは、どこか、範宴に似てゐた。似てゐる筈――範宴の弟、今は青蓮院にゐる尋有なのであつた。

待望裡に開く 觀賞會

本紙讀者は優待

二十日よりの本紙讀者優待推薦名畫觀賞會「外人部隊」並に「富士の白雪」は毎日晝夜三回興行で料金は一般階上一圓階下八十錢のところ、本紙刷込割引券持參者に限り階上八十錢、階下六十錢である尚映畫上映時間割左の如し

富士の白雪	正午
外人部隊	午後一・一九
漫畫	同　三・一二
富士の白雪	同　三・二一
外人部隊	同　四・五一
漫畫	同　六・四四
富士の白雪	同　七・〇四
外人部隊	同　八・二三

期待される ラ氏提琴會

世界的提琴家ジョセフ・ラムブキン氏の提琴獨奏會はいよ／＼二十日夜滿鐵音樂會主催、本社後援の下に協和會館に於て開催されるが、若き天才提琴家が奏する妙なるメロデーは滿洲樂壇初夏最大の收穫として音樂ファンの絶大なる喝采を博すことであらう、尚會費は一般二圓、讀者並に滿鐵社員俱樂部員は一圓五十錢である

邦畫コンクール 日活映畫一等

「うら街の交響樂」

邦畫界四社新作の第一回コンクールは十四日東京神宮外苑日本青年會館で開催され、制覇を競つてエクランに送つた各社の代表作は▲松竹「若旦那春爛漫」▲新興「男三十前」▲PCL「すみれ娘」▲日活「うら街の交響樂」で、上映後久米正雄、長谷川如是閑、菊池寛、龍野兼常、山田耕筰、鏑木清方ら錚々たる顏觸れによる審査を終つた結果、日活現代劇「うら街の交響樂」が一等當選をかち得た、尚第二回コンクールは七月中旬開催される模様

『モロッコ』以上の『外人部隊』愈々封切

洋畫ベスト3の有力な候補

本年日本に於て上映された外國映畫、並に今後上映されるものとして豫想されてゐる映畫を通して、ベスト・スリーの有力な候補として稱讃されてゐるジャック・フェデエ監督作品「外人部隊」はいよ／＼二十日より日活館本社後援の觀賞會に於て封切全滿のファンの前に捧げられることとなつた、この映畫はよくスタンバーグの「モロッコ」に比較されるが、未だかつて「モロッコ」以下と批評されたことがない、監督の手腕に於ても、俳優の演技に於ても、常に「モロッコ」以上の折紙がつけられてゐる、トーキー効果に於ても日活特作明朗時代劇「富士の白雪」と組んで公開されるこの觀賞會はファンの絶對見逃すことの出來ないものであらう

外人部隊觀賞會
讀者優待券（一人一枚）
二十日より日活館にて
讀者階上八十錢・階下六十錢
後援 滿洲日報社

外人部隊觀賞會
讀者優待券（一人一枚）
二十日より日活館にて
讀者階上八十錢・階下六十錢
後援 滿洲日報社

關東州水產會が適當な漁港を調査
大連魚市場の狹隘化で

大連魚市場現在の敷地、漁港は昭和二年滿鐵より厚意的援助によつて他日適當な位置決定するまで暫定的敷地として貸付を受けたのであるが、此處二、三年鮮魚の上場數量が多く爲に魚市の狹隘を告げ今後の滿洲國人口膨脹を豫想すると到底設備不完全な現狀では圓滿な取引の遂行は不可能の狀態にあり、關東州水產會では漁港を決定すべく施設には

莫大 な經費を要するので早急に決定すべきものではないが、關東廳、滿鐵兩者が農林省橋技師を招聘し適當な漁港の調査に當らしめる等、現在も鋭意調査中である、大體候補地は

一、ロシア町（入船房の背後）
一、老虎灘
一、馬欄河

の三地が擧げられるが馬欄河は岩盤があり、滿潮の際も灘の前面に點々と淺瀨がある爲め先づ漁港としては不適當と見られてゐる、老虎灘は南向の漁港としては最適地であるが引込線のないため奧地向輸送上不便でこれが

最大 の缺點とされる最後に露西亞町は輸送の上においては有利な立場にあるもの丶北向の漁港で冬期海上氷結し發動機船の船底を痛める危險性あり、且又凍魚をも出し取引の上に減額を來し、尙大連市の下水が此の場所に流れ込むため極めて市民の健康上不衞生極まり先年チブス患者を出した一例もあり、大連港の將來性を考慮する時は之亦一缺點とされる、かく見ると夫々長短所を持つてゐるが現在の所右の二地が有力で何れの地に決定するか相當興味を以て見られてゐる

全滿小賣商の聯合大賣出し
七月一日から實施か
合理化運動の第二段

小賣業合理化運動も全滿各地主要都市に各委員會が設置され着々その實を擧げつゝあり二十三、四、五日の全滿理事會並に第一回鮮滿理事協議會にだても、既報の如くこれが擴張強化に就いての對策が講じられる筈であるが、同運動をして實質的效果を擧げる一方法として全滿小賣業合理化委員會主催全滿小賣業の一齊大賣出案が兩理事會に提案されやうとしてゐる卽ち同運動の生みの親ともいふべき大連商議では反消運動も過般協定案設定により圓滿解決を見たとともてこの際是非この合理化運動の全面的強化を期する必要ありとなし同案を提示することになつたもので大體可決されるものと見られてゐる、而して期間は七月一日より約一週間の豫定で各都市に於て開催される筈であるが、機宜に適したものとして期待される

入超の中旬貿易
綿織物輸出は本年の最低記錄

【東京二十日發國通】五月中旬貿易は極めて凡調を示し之を前旬に比較すれば輸出にあつては綿織物に於て約百五十萬圓を減少したものを、生絲輸出の增加に依つてカヴアーし、總額においては殆ど變化がない、輸入に於ては羊毛の三百八十萬圓減、石油の三百萬圓減、雜品の二百七十萬圓減に對し棉花小麥が夫々約百萬圓を增加し、總額に於て減少しただけ入超額で縮小した形となり一般に貿易金額の減少傾向が示されてゐる、今旬の綿織物輸出一千百三十三萬九千圓は今年の最低記錄であり、人絹織物の一旬三百萬圓臺割れは今年に入つて以來最初の現象である、上四半期の輸出好調の反動とも見られ、尙は二、三旬の經過を見なければ前途の樂悲を早計には斷じ難いが、只綿織物人絹織物ともに市況關係が冴えないことは事實で、今後の動きは棉花輸入も依然伸びずと一般に豫想される、一旬平均四十萬ピクル見當に達しないが七月以降の操短擴張を考慮して現在の紡績會社の態勢から見て今後なほ輸入增加は豫想されず、何れにしても輸入の減少期に向ひやがて出超轉換期に近迫して來たものと見られる

貿易額概算
―大藏省發表―

【東京二十日發國通】大藏省發表＝五月中旬內地及び朝鮮臺灣對外貿易概況左の如し（單位千圓）

輸出	六五、二五二
輸入	七〇、一七二
合計	一三五、四二四
輸入超過	四、九二〇
一月以降累計入超	一九三、六三〇

尙中旬內地重要品輸出入額左の如くである

▲輸出

小麥粉	一、二〇七
罐壜詰食料	七六四
綿織糸	八四〇
生糸	八、五〇二
綿織物	一一、三三九
絹織物	一、九二四
人絹織物	二、九八一
メリヤス製品	一、〇一四

△輸入

小麥	二、二九六
豆類	二、六〇六
輕油及重油	一、七四六
棉花	一七、四四八
羊毛	四、三三九
鐵	六、二〇七
機械類	三、〇四一
木材	一、四二八

高粱四圓臺割れ
大豆も引續き低落

休日明け二十日大連特產市場は材料落の折柄先週に引續き一般軟調氣配に終始、油の不勢も利いて低商狀を辿つたが、同日後場は銀價呆りながら大豆は思惑筋の投げ退き續出し前場引に比べ現物三錢、先物二錢乃至四錢方下放れ各限月間の安値に止め續落した、豆粕、豆油は先行懸念含みの折柄油房筋の賣物山積し邦商買も利かず軟調を辿り、高粱は引續き奧地筋の賣氣手詰りの賣物あり現物及び期近不申他限は引續き軟調を辿り、九限は遂に四月大關門を割り安値三圓九六と突込み結局九七と四錢安に引け一般に極度の鈍調であつた

滿洲ゴム靴界は
依然內地物が大部分
朝鮮、地物は競爭にならず

さきに北海道方面業者の加入を見た日本ゴム工聯では、朝鮮ゴム製造業者の對滿進出の影響大なるに鑑み、これが統制方を商工省に陳情、目下朝鮮總督府にだて工業組合令及び輸出品取締規則制定準備中であるが、これに關聯し近く內鮮品及び滿洲地場製品間に激烈なる競爭が起らんと見る向きもあり注目されてゐる、しかし朝鮮ゴム業者の滿洲に輸出するゴム靴は二月中にだて總ゴム靴二十萬四千八百三十一圓、ズック靴二萬九千七百六十九圓に上り、內地ゴム業者がズック靴を主要製品としてゐるに對し、朝鮮工場は總ゴム靴に主力を置く關係上、南鮮の小工場を糾合し更に近くは丸大工場を加入せしめたる三井系の三和ゴム等に生產方針の變更さへなければ內鮮品間に激烈な競爭などは豫想されず從つて今回のゴム聯の陳情は品質の統制に重點を置いたものと考へられてゐる、一方滿洲にも二、三年來奉天、安東、撫順方面に十數工場の設立を見たが莫大な滿洲の需要を控へてゐる關係上、ここにも一部の人々に云はれてゐるが如き競爭は見られず、又地場工場の現在の小資本では擴張增產を行つた後に始めて內地品の競爭者となるべく往年の高率關稅を現行一割に引き下げられた內地品は依然有利な地位を占め、こゝ當分內地品の優勢なる地位に動搖はないと見られてゐる

今年の日本茶
三割見當の高値
輸入は漸次增加す

大連における靜岡、宇治の兩茶は一この程新茶の出廻りを見たが、本年における一般茶の値は昨年度の生產減と古茶買溜しから產地の賣惜み強く投げものを見ず、番茶半斤十四錢、十六錢、十八錢、二十錢、煎茶四半斤十四錢、十八錢三十錢の各級を通じ三割見當の騰貴を示してゐる、しかして需要範圍は滿鐵消組を筆頭として殆ど日本人に限られてゐるに拘らず、人口增加と共に漸增し滿鐵消組の八年度取扱高は二五、二〇〇斤に達し七年度の二三、八〇〇斤に比し大、二〇〇斤を增した、この增加數量は華々しいものではないが茶そのものが地味な商品であるだけに堅實な地盤を築きつゝあるものとみられる、次に昭和七年度より同九年度に至る大連港輸入數量左の如くである（單位瓩）

九年度	八年度	七年度
五、三三二	四、六〇八	三、七四〇

なほ北鐵接收後の廣軌線沿線の新販路開拓はなほ相當の時日を要するものとみられてゐる

事變以來の土建費
二億八千六百萬圓
滿鐵關係が八割を占む

【新京電話】滿洲土建協會調査による滿洲事變以來卽ち昭和七年より九年に亘る三ヶ年間の滿洲における土木建築工事總額は二億八千六百四十七萬七千圓に上り、土木工事一億九百二十五萬六千圓、建築工事一億七千七百二十五萬六千圓に達してゐるが、これを年度別に見れば左の如く躍進的記錄を示して昭和九年度にだては七年度以降累計の過半數を占めて居る、卽ち左の如し（單位千圓）

▲昭和七年度	
土木工事	一〇、六三六
建築工事	一八、二三一
合計	二八、八六七
▲昭和八年度	
土木工事	四五、〇七八
建築工事	五九、〇〇〇
合計	一〇四、〇七八
▲昭和九年度	
土木工事	五三、五〇七
建築工事	一〇〇、〇三五
合計	一五三、五三二
▲累計	
土木工事	一〇九、二二一
建築工事	一七七、二五六
總計	二八六、四七七

次にこれを企業者別に見れば左の如く滿鐵及鐵路局が鐵道新線工事の躍進を物語つて一億三千二百三十一萬七千圓に達し、次に民間工事が八千五百十八萬六千圓に及んで居る（單位千圓）

滿鐵、鐵路局	一三二、三一七
〇〇部	三五、五七六
滿洲國	二六、三六一
關東局	七、〇三七
民間	八五、一八六
合計	二八六、四七七

併してこれ等諸工事の地方別統計を見れば、都市別にだては國都建設の第一期工事開始以來の新京が斷然首位を占め、更に其他地方卽ち奧地方面の鐵道新線工事は云ふまでもなく壓倒的多額を示してゐる、累年別統計左の如し（單位千圓）

▲昭和七年度
大連二、八一五奉天四、七七一新京六、七九七鞍山三〇〇撫順五五三安東六三二其他一二、〇〇〇

▲昭和八年度
大連一三、一三九奉天一四、四一二新京一六、二一〇哈爾濱三、六六五鞍山三、六二七撫順一、二九一安東一、四四八其他五〇、一八六

▲昭和九年度
大連一七、五八九奉天二〇、五二三新京三三、二六四哈爾濱一、二四九鞍山六、一三〇撫順二、三五四安東九五五其他六一、四六九

▲累計
大連三三、七四三奉天三九、七〇五新京五六、二七一哈爾濱一四、五一四鞍山一〇、〇五七撫順四、一九八安東三、〇三四其他一二三、六五五

卽ち累計にだて新京五千六百二十七萬圓奉天三千九百七十萬圓、大連三千三百七十四萬圓に上り、鐵道新線工事を含む其他地方工事は一億二千三百六十五萬圓に達してゐる

大連土建材料商組合定時總會

大連土木建築材料商組合では二十日午後五時半から滿洲土建協會樓上に定時總會を開き事務報告及び役員選擧を行ふはず

滿化落成式
三十日擧行

去月三日華々しく生產を開始した滿洲化學工業では來る二十五日定期總會を開催、三十日午前十一時より本社前廣場において工場落成式を擧行する

特產

高粱續軟調
九限四圓割

後場大豆はマバラの賣に低落、豆粕は弱保合、豆油は油房筋の軟調を辿り、高粱は奧地筋の賣に軟調を告げた

◇定期（銀建）

後場市況（二十日）

枇杷強保合

昨日の入荷は三百十五個、內長崎物百五十七個で本年初入荷を見た譯で一般に果實薄の折柄又品質良好で人氣良いが相場は上々の方ではなく期待した程の高値も見せず又鹿兒島物は寧ろ強く保合つてゐた、出來値は長崎物高値三圓、鹿兒島物高値二圓七十五錢

夏柑 は今の處途切勝で紀州伊豫共上場なく長崎物のみで荷入荷少量ではあり仲買は買戾つてゐる爲め相場好轉し最近には珍しい高値四圓三十錢の好取引を見た然し許夏柑は入荷待模樣で大量入荷ない限り順調に消化されるものと見られてゐる

西瓜、李 西瓜は上場毎に一歩々々ジリ高步調を辿つてゐる昨日は入荷減少の氣味もあるが何分時季物である爲買進んでゐるので高値續行と見られる、出來値三圓九十錢李は品薄で昂騰した

株式

軟調を續く

後場は引續き軟調を呈し商勢振はず

商品

昂騰

後場は引續き強調を呈し先限二十九錢四厘と一厘方昂騰した

弱保合ひ

人絹・後場は內地定期の小緩商狀を移して氣配弱く七十錢方落したが、下値には買氣潛み弱合ひであつた

錢鈔

閑散保合

後場當市は海外銀塊標金保合ひ入れて閑散保合裡に大引

奧地市況

市場電報

滿洲日報

朝夕刊共十四頁

發行所 株式會社 滿洲日報社

滿洲國政府の新陣容成る

鄭國務總理辭任 後任に張景惠氏

昨日特任式行はる

【新京電話】滿洲國國務總理大臣鄭孝胥氏はかねて健康その他の事情から辭表提出中であつたが、二十一日聽許あらせられ、直ちに後任總理の大命は參議府議長兼軍政部大臣張景惠氏に降下、同氏は午前十一時半參內大命を拜受退下の後直に後繼內閣の組織に着手した（號外再錄）

滿洲國政府發表＝鄭國務總理大臣はかねて闕下に辭表を捧呈せるに對し、今二十一日聽許あらせられ、その後任として參議府議長並に軍政部大臣張景惠氏に大命降下した、しかして二十一日午前十一時半宮中において特任式をあげられたり、なほ參府議議長並に軍政部大臣の後任その他に關しては張國務總理大臣において銓衡中なり（號外再錄）

後繼內閣の顏觸

【新京電話】張景惠氏を首班とする新內閣は左の如く決定した、即ち前閣僚の中鄭孝胥、謝介石の兩氏は引退し、民政部大臣臧式毅氏は張景惠氏の後について參議府議長の要職に就き、宮內府大臣も更迭して熙洽氏が新任し、沈瑞麟氏は參議府參議に轉じ司法部、蒙政部兩大臣は留任、又尙書府大臣（袁金鎧氏）及び監察院長（羅振玉氏）も留任に決定した、尙は各大臣の特任式は二十一日午後五時宮內府において行はれた（括弧內は前職）

各部大臣特任式

【新京電話】張國務總理大臣は大命降下と共に各部大臣、參議府議長、參議の補充銓衡を行ひ左の如く決定、二十一日午後五時宮內府において張國務總理大臣侍立の下に熙宮內府大臣、臧參議府議長、沈、謝兩參議、各部大臣の順にて特任式が擧行され、皇帝陛下には優渥なる御諚を賜つた、尙呂、于、孫各部大臣は目下新京には不在なるため官記傳達のみを行つた

民政部大臣　呂榮寰（濱江省長兼哈爾濱特別市長）
交通部大臣　李紹庚（前北滿鐵路督辦兼理事長）
軍政部大臣　于芷山（陸軍上將第一軍管區司令官）
實業部大臣　丁鑑修（交通部大臣）
外交部大臣　張燕卿（實業部大臣）
司法部大臣　馮涵清（留任）
財政部大臣　孫其昌（龍江省長）
文敎部大臣　阮振鐸（國都建設局長）
宮內府大臣　熙洽（財政部大臣）
尙書府大臣　袁金鎧（留任）
蒙政部大臣　齊王（留任）
參議府議長　臧式毅（民政部大臣）
參議府參議　沈瑞麟（宮內府大臣）

滿洲國政府新首腦

（上）張景惠（右上より）呂榮寰、李紹庚、于芷山（中上より）丁鑑修、張燕卿、馮涵清（左上より）孫其昌、阮振鐸、熙洽、袁金鎧、齊王諸氏

新大臣の略歷

張景惠氏

故張作霖と共に前淸末年に歸順して後奉天講武堂で學び爾後張作霖を扶けて各部隊の團長、旅長、師長等を經奉天軍の師長として湖南に出征したことあり、第一次奉直戰には失敗して京津間に一時留り後奉天に歸任、北京の顧維鈞內閣に陸軍總長、潘復內閣に實業總長として入閣、奉天派の北平引揚に際し張作霖の爆死の際重傷を負つた、爾來張作相氏と共に奉天當派の重鎭として重きをなし東省特別區行政長官、國民政府軍事參議院長等に歷任滿洲事變勃發當時東省特別區行政長官として哈爾濱にあり日本側と折衝して滿洲の治安維持に努め、一九三二年黑龍江省長となり滿洲國成立と共に參議府議長、東省特別區長官となり、次いで馬占山の後任として軍政部總長を兼任帝制實施と共に軍政部大臣、參議府議長として今日にいたる、わが特別大演習參觀に渡日したことあり、六十五歲、奉天省臺安縣の人である

呂榮寰氏

奉天省撫順縣の人、四十六歲、江蘇省立法政專門學校を卒業して奉天辯護士公會々長、奉天省議會副議長等を經、一九二二年ワシントン會議には東三省代表として渡米一九二三年入露、歸國後露支會議東省委員長、奉天交涉會議委員等を經、奉露會議委員長として奉露協定に調印、一九二四年東支鐵道理事となり次いで理事長となる、一九二九年の露支紛爭とともに辭任、滿洲建國後鮑觀澄氏の後を受けて東省特別區市政管理局長哈爾濱特別市長となり昨年省制改正と共に濱江省長となり哈市々長を兼任す

李紹庚氏

奉天省瀋陽縣の人、四十一歲、哈爾濱露國商業學校卒業後哈爾濱市政會議員、兼特別市副市長、哈爾濱市敎育局長等を經て浦鹽駐在領事に任ぜられたが赴任せず、東支鐵路理事、理事長代理となり滿洲建國後東支鐵道督辦兼理事長となり北鐵接收後鐵路總局顧問となり今日にいたる

于芷山氏

奉天省の人五十四歲、奉天講武學堂卒業、警察官より舊東北軍に入つて師長に昇任、張作霖の大元帥就任と共にその侍從武官長となるその後張作相の下に軍長として國民革命軍と戰つたが利あらず張作霖の死後東北派の勢力挽回に努めたが所謂學良派と合はず東北鎭守使兼東北邊防軍司令長官公署軍事參議官として滿洲事變に遇ひ東邊道二十餘縣の獨立を宣言して東邊保安司令となり、吉林の熙洽氏と連絡して新國家建設に盡した、新國家成立後陸軍上將奉天省警備司令官を經て第一軍管區司令官となり今日にいたる

孫其昌氏

奉天省遼陽縣の人、五十五歲、夙に日本に留學し東京高師卒業、歸國後遼陽師範學校長、奉天商業學校長等を經て黑龍江省敎育廳長、吉林省財政廳長兼永衡官銀號會辦、北京政府外交部特派吉林交涉員、吉林省政府建設廳長等を經て一九三一年辭任、滿洲事變勃發とともに吉林省財政廳長として時局收拾上最も困難な財政金融の整調に善處した、滿洲國成立後財政部次長となり後黑龍江省長省制改正後龍江省長となつて今日にいたる

阮振鐸氏

奉天省の人、四十五歲、南滿醫學堂を卒業後奉天省政府顧問たりしことあり滿洲國成立後奉天省公署祕書長となり滿洲國協和會首席處長を兼ねその後國務院國都建設局長となり官衙建築計畫委員を兼ねてゐた

新人を拔擢して國礎愈よ磐石

滿洲國の新內閣觀

【新京電話】滿洲國建國の大業に偉勳を殘した鄭孝胥國務總理大臣の辭職は必然滿洲國政府各部大臣の大異動となつたが、大命を拜受した張景惠氏は僅々二、三時間に新陣容をまとめ上げた、新內閣組織の裏には鄭前總理の意見が働きかけられてゐたといふのが一般の觀測である、卽ち鄭總理が辭表を捧呈したのは十九日午後の事である

漏れ承はるに、皇帝陛下には後繼內閣組閣方針について聞召され、この際日滿不可分の關係を一層强化し滿洲國の獨立發展を更に進めるやう陣容を整へよとの有難き御諚を賜つたと拜する此の御諚を拜した鄭總理の意見が新內閣組織に含まれてゐることは發表された今回の新陣容に見れば明確に首肯する事が出來る

▼……▲

滿洲國の建國に率先して參畫し太同元年に奉天において滿洲國の獨立を海外に宣言した元勳張景惠氏が國務總理大臣となり、臧式毅民政部大臣が參議府議長となり御諮詢に奉答する役目を承はり、更に熙洽財政部大臣が宮內府大臣として側近に奉仕する事となつたのは愈々滿洲國國礎の磐石たるを思はせるものがある

▼……▲

なほ各部大臣の顏觸れに目を轉ずれば、茲に新人の拔擢を目受ける面もそれらの大臣は何れも錚々の聞と從來呼び馴らされて居る人々でないだけに更に一臟の明斷さを感ぜずには居られない、殊に一般の好評を博したのは阮文敎部大臣、孫財政部大臣、呂民政部大臣の三大臣で何れも滿洲國治政の最要部に當てられて居る事は注目に値する、阮文敎部大臣は南滿醫學堂出身で人格者として又滿洲國建國についての深い認識者として有名であり且つその政治的手腕は既に國都建設局長として完全に試驗濟みで、消息通方面でも今回の組閣の最大傑作とする所である

▼……▲

孫財政部大臣は嘗て熙洽氏の下に財政部次長の椅子にあつた當時から未來の財政部大臣としての折紙をつけられ、その手腕、識見共に推稱されてゐる、今年五十六の働き盛りである、嘗て林權助男爵が氏を評して滿洲でこれまで自分が會つた人の中で最も好い人物の一人であると語つたことがある、敵國精神を徹底せしめる爲政者としてこれまた最適任者である

▼……▲

その他においては李交通部大臣は多難であつた舊北鐵理事長として交通行政に多年の經驗を持ち、于軍政部大臣は滿洲建國に幾多の武勳を殘して居り、丁實業部、張外交部の兩大臣は所管こそ違へ既に今日まで無事大臣を勤め上げてゐる、馮司法部大臣が只一人現職に止つて居るのは如何に滿洲國が治外法權の撤廢に力を注いでゐるかを示すもので、更に獨立國家として急速な躍進を續けつゝある一つの證左と見る事が出來る（一記者）

總理更迭事情

人心を新にして國是發揚を期す

滿洲國政府當局談

【新京電話】國務總理大臣更迭に關して滿洲國政府は當局談の形式にて左の如く聲明した

滿洲帝國は大同元年三月その建國によつて國礎を確立し昨康德元年三月帝政を實施して國體を明徵にし國運日に隆昌を加へつゝあることは固より

皇帝陛下の御稜威によると雖も、外、友邦日本帝國の內親的援助と、內、三千萬國民の精勵努力によるところ極めて多いことを信じます、本年四月、皇帝陛下東渡日本帝國を御訪問遊ばされ、回鑾の後、詔を發して國是を廣く國民に諭し施政の向ふ所を示し給ふ、この時に當り建國以來、輔弼の重責に任じ赫々たる功績を擧げた鄭國務總理大臣が任期既に三年を經過し皇帝御訪日の盛儀を滯りなく終了したる機會にかて健康の關係と人心刷新の意を含めて骸骨を乞ひ、既に御聽許を得てその職を去られることは擧國

惜別の情に堪へない次第であります、唯纔に慰むる所はその後任の就任を見たことである今や張新國務總理大臣は適材を適所に移し且つ新人を拔擢して各部大臣を銓衡し以て民心を新にして滿洲帝國の國是たる滿日兩帝國の國交を一層緊密にし、世界和平に寄與せんことを期せられつゝあることは衷心より欣快に堪へざる所であります

回鑾訓民詔を奉じ 皇家に盡す覺悟

張國務總理の抱負

【新京電話】張國務總理大臣は左の如く新任の挨拶を述べた

不肖今回測らずも大命を拜し國務總理大臣の重責を荷ふことになりました、建國以來　皇帝陛下の御乾德、友邦大日本帝國の俠義協力により國礎愈々固く諸般の政令益々建國の理想に卽して整備されつゝあります、曩に皇帝陛下親しく友邦日本を訪はせられ日滿兩國の信義を毅然として世界に宣明せられ、兩國の情誼は一段と精華を加へたのであります、不肖は今後國政を處理するに當り回鑾訓民詔の聖旨を奉體し粉骨碎身皇家のために盡す覺悟であります、卽ち外は日滿一體の關係に立脚して東洋和平の確立に邁進すると共に、內は救國濟民の衷情を傾けて三千萬民衆の福祉を增進し、洵に五族協和の安居樂業を實現すべく深く信じてゐる次第であります

今、所感なし

于軍政相語る

【奉天電話】第一軍管區司令官于芷山上將は二十日新京軍政部よりの招電に接し、鄭總理辭任に伴ふ軍政部大臣就任のため二十一日あじあにて上京した、奉天驛頭にて

同氏は語る

突然軍政部よりの招電に接し就任打合せのため上京するので、今所感など持合せてゐない、在奉中は諸氏の御後援により重職を恙なく全うし得たことを衷心より深謝する次第である

なほ見送りの記者團より軍政部大臣就任の祝詞を述べれば喜びを包み切れず微笑しつゝあじあに乘つた

謝介石氏は近く駐日大使に就任

當分參議府參議に

【新京電話】外交部大臣を辭職せる謝介石氏は參議府參議に轉じたが近く行はるゝ日滿兩國大使交換に際し初代大使として日本に駐劄するものと豫想されてゐる（寫眞は謝介石氏）

張新總理の新任挨拶

【新京電話】二十一日正午特任式を終へて國務院に初登廳した張國務總理大臣は國務總理室で北鐵三

鄭前總理挨拶

【新京電話】二十一日辭職御聽許になつた前國務總理鄭孝胥氏は午前十一時宮內府に出頭退任の挨拶を述べた後國務總理の椅子に納まり新閣僚、南軍司令官に新任の挨拶のため關東軍司令部に赴き任挨拶のフラッシュを浴びて直に就職と同時に財政部關係の書類の決裁を行つた

各部大臣後任御諮詢奏請

【新京電話】廿一日午前十一時半をなした、續いて十一時半新國務總理張景惠氏の特任式あり、引續き新總理は正午國務院に初登廳をなした

大命を拜受した張景惠國務總理大臣は宮中に參內、皇帝陛下より後任各部大臣に就いての御下問を受け各部大臣に就き御諮詢を奏請する事となり、午後二時より參議府臨時會議を開催、皇帝陛下よりの御下問に依り後任各部大臣を決定御諮詢を奏上しかくて各部大臣參議府議長參議等の異動に依る特任式が行はれた

省長市長更迭

【新京電話】龍江省長孫其昌氏の財政部大臣就任に伴ふ省長市長の異動左の如し

龍江省長　新京特別市長　金璧東
新京特別市長を命ず　奉天市長　閻傳紱
奉天市長を命ず　民政部土木司長　王慶璋

その日の國務院

緊張した空氣

▼…【新京電話】嵐の前の靜けさといふか、國務總理更迭の前日の國務院並に各部の空氣は靜穩そのまゝの中に終始したが、定例謁見日のその日以外に決して參內しない南全權大使の參內により何事かあるといふ狀況を物語るに過ぎなかつた

▼…ところが二十一日大命降下に依り大命を拜受した張景惠氏は早朝やつと內命を受けたばかり、これから國務院會議を開き色々協議をなす所だ

▼…而して情報を一人手に集めて居る情報處は繁忙を加へ、祕書處長室には長岡總長、大達次長、鹽原人事科長等の出入り頻繁を加へ一入國務院の空氣は緊張する

▼…三年間鄭總理が重要國務を處理した執務室の椅子は主を失つて靜寂に歸り、國務總理の更迭を如實に物語る、かくて午前十一時半張軍政部大臣は國務總理大臣の大命を拜受した

人事

▲野中秀次氏（滿鐵々道部工作課長）二十一日入港はいかる丸で歸連
▲赤木英道氏（滿鐵囑託）同上
▲神田久太郎氏（關東局柔道敎師）同上
▲茂木佐平治氏（野田醬油取締役）同上
▲小河原藤吉氏（川崎車輛設計部長）同上來連
▲茂木和三郎氏（同監查役）同上
▲田中仁三郎氏（同社員）同上
▲大阪石鹼同業組合一行　同組合長松原一郎氏以下七名同上
▲秋田重之介氏（秋田商會主）同
▲下松桂馬氏（東京府社會事業主事）同上
▲千原要氏（東京市職業課勞務係長）同上
▲玉木爲三郎氏（日本生保協會理事）二十一日出帆はるびん丸で離連
▲三浦義通氏（同顧問）同上
▲三上英果氏（播磨造船所重役）同上
▲鈴木淺二郎氏ポリドール專務）同上
▲佐々木謙氏（第一生命直轄支部長）二十一日午前八時着列車にて來連遼東ホテルへ
▲コッホ氏（ドイツクルップ會社ユンケルス飛行機會社日本總代理店長）同上ヤマトホテルへ
▲高不二郎氏（同營業部長）同上
▲山內靜夫氏（電々總裁）廿一日午前八時四十分着列車にて歸連
▲宇佐美寬爾氏（滿鐵理事）同上
▲山崎元幹氏（同上）同上
▲安達二十三大佐（○○司令官）同上遼東ホテルへ

蛇角

◇鄭內閣に代り張內閣出現、滿洲國躍進の第二段階と見るべし。
◇建國の大功臣鄭孝胥氏の引退は惜しみても餘りあり。
◇國家は最高の禮遇を以て、その老後を安からしめよ。
◇水の政友、油の民政、今更分離も破棄もないものだ。
◇衞軍閥の魔手に虐殺された故中村少佐、井杉曹長の遺骨發見。
◇王道滿洲の現狀を見ては、芳魂も莞爾と微笑むであらう。
◇ドブ鼠を揃へやうとしたら家鼠が揃つた、成都怪盜事件。

本日十六頁（夕刊とも）

社說

滿洲國内閣の更迭

滿洲國建國の元勳にして國務總理の重任に膺つた鄭氏は、豫て健康事情の爲に辭表提出中であつたが、廿一日御聽許あり、參議府議長臧軍政部大臣張景惠氏大命を拜して總理の重職に就き、直に新內閣を組織した。その顏觸れに依れば前政府當時の人々で、更迭つたものは丁鑑修、張燕卿二氏のみで、大部分は新進練達の諸士が擧げられて居る。すなはち民政部と軍政部との更迭とは、臧、張兩前大臣の陞任に困る必然の補充であり、文教部は鄭前總理の兼任が專任となつた結果であつて財政部大臣の熙洽氏の宮内府入り、外交部大臣謝介石氏の駐日大使就任など、如何に建國功臣の待遇法に細慎の注意が拂はれて居るかゞ窺はれる。要するに今や建國當初の第一期が終了し、愈々第二期の擴充工作に入るべく適材適所の新銓衡が、國老鄭氏の隱退を機會に斷行されたと見るべきである。

◇

この機會に於て吾人は鄭氏の勳功を特筆し、氏が過去數十年間、滿洲國皇家の爲に盡瘁した誠實忠正の高風を仰止せざるを得ない。畏くも現皇帝陛下が、御幼少の御頃より御遭遇遊ばされた艱苦の御行程は、内外の識者之を回顧して感慨に堪へざる者がある。この二十餘年間の日月は、現皇帝並びに前清末の諸元老に取つての隱忍時代であつたが、支那自體の內情も四紛五裂、全國の民衆をして一日もその堵に安んぜしめなかつた。然るに英邁なる皇帝陛下はこの式微の間に德器を大成し、遂に彼の隆盛たる建國の洪運を啓かせ給ふたが、之を輔佐し翼賛した諸老臣中にあつて、鄭氏の終始一貫、身命を拋擲して竭盡した幾々の臣節は、蓋し他の比肩し能はざる偉勳である。

◇

國礎樹立の創業時に當つては所謂撥亂の武功も必要であるが、而も能くこの武功を指導調節するに文治を以てし、民生安堵の德化を醱酵させ得る中心人物が必要である。滿洲國獨立の新氣運激成の當初に於て、殊にこの種大器の力に俟つもの多かつたが、之に應じて遺憾なく重任を果したのは鄭前總理であつた。この要域に獨自の國家が建設されることは、歴史的にも、現時の國際的情勢に於ても必要であつた。同時にそれだけ内然した新興氣分の指導と、公明なる外力との協和とを要したが、この內外の梃子を固うするものは、國際、識見共に信望を繫くに足る忠誠の人格でなくてはならぬ。幸ひ高邁鄭前總理の如きがあつて、內にあつては君主を輔導し、外に對して義方を謬らず、遂に能く振古の大業を實成し得たのだ。この意味に於て吾人は轉た世運の隆替と人格との關係、實に緊密不可離なるものあり、鄭氏今次の辭任後に於ても、その言動は國家の大元老として永く君民の間に重きをなすであらう。

◇

鄭國務總理引退後の新政府は長老張景惠氏を首班として形成された。滿洲國初期の建設工事は、大體に於て甚だしい故障なく順調に進捗したが、內政の整理、財政の强化、產業の振興、文教の刷新など、一として政治當局不斷の努力を必要とせぬものはない。新政府が特に民政、交通、財政、文教の各部に、細心な銓衡振を示したやうに見えるのもそれが爲であらう。首腦部の更迭は同時に國政全般の工作に對して、適材の配置を一層深廣に淸新化する機會を作つた。滿洲國の現狀が、對外的に獨立國の輪奐を防衞するよりも、內容充實の守成事務を多からしめたことは、吾人の更に喋々を須ひぬ所である。隨つて今次の新政府に對する內外の要望も、一にこの點に存することを剴說して已まない。

辭任せる鄭孝胥氏 その功績偉大

今後は閑雲野鶴を友

【新京電話】鄭前國務總理の辭任について滿洲國の一要人は語る

滿洲國創建に對する鄭氏の功績は偉大なるものがある、皇帝陛下が天津におはされた當時からその側近に奉侍し、滿洲に御成になつて後はその老軀を提げて國政に參與し特に滿洲國政治の大本を

王道に　根基して國民をしてその據る所を明知せしめたことに於て滿洲國に取つては永劫に忘るべからざる勳績者である、殊にその高邁にして卓越せる識見は一世の師表と仰がれてゐた、初代總理として殘した功績中屈指すべきものは、建國の勳業に次いで帝制の實施、地方制度の改革及び今回の皇帝御訪日等に對する參畫で殊に日滿不可分關係に對して由つて來る所を深察しこれが强化に努めたことは最も

特記す　べきものがある今回の辭意は氏が老軀靜養の必要と更に後進に途を開かんためで、分けても皇帝御訪日の大任を果し大きな安心の結果並に至つたものと見られる、今後は專ら閑雲野鶴を友として好きな詩文に隱れることであらう（寫眞は鄭孝胥氏）

辭任するに最も適當な機會

鄭孝胥氏感慨を語る

【新京電話】國務總理辭任に際して鄭孝胥氏は語る

滿洲國建國以來滿三年間國務總理大臣の重任を汚して老軀に鞭ち今日に及びました所、わが滿洲帝國も日に〳〵健全なる發達を遂げ、殊に今春　皇帝陛下御訪日の御盛儀により國基益々鞏固に盟邦との國交益敦厚緊密を加へ來つたのであります、謹て國務總理大臣の職は一人の永く私すべきものでないことを痛感して居りました私と致しましては、この際骸骨を乞ふことが最も適當なる機會であります事を思ひまして辭表を闕下に捧呈致しました所、御允許を得たので、本日職を退くことと相成りました。今後野に在つて曩に渙發せられた回鑾訓民詔の聖旨を奉體し、飽まで日滿一體の偉業を扶翼し帝國今後の進運に寄與したいと念願してゐる次第であります

眞に意を强うする新內閣の人材

南軍司令官の所懷

【新京電話】張景惠氏の國務總理大臣就任につき南關東軍司令官は二十一日午後二時在京記者團と會見左の如き所懷を述べた

この度鄭總理以下各部大臣の辭任に伴ひ張國務總理以下各部大臣就任せらるゝに當り、滿洲建國以來今日まで波瀾起伏の多かつた經路を回顧し

轉た感慨　に堪へぬものがあります、惟ふに滿洲國は今や前途希望の榮光に輝き國運隆昌の第一歩を踏出して居ります、斯かる目覺しき歷史的大事實を斯かる短日月の間に今日の有樣に持ち來り得たのは、一に皇帝陛下の御乾德と三千萬民衆の異常な熱誠並に盟邦日本帝國の有形無形の絕大なる援助によつたことは勿論でありますが、それにつけてもその間における鄭總理始め各部大臣が新國家の柱石として處せられたる

苦心努力　の賜物と信ずるのであります、即ち建國當初兵馬倥偬の際に既によく東亞の大勢を洞察し民心統一の軸心となり、帝制實施に當つてはよく權威に從ひ諸政を總理し萬代不易の盛典を完了し、國礎愈々堅きを加へ、皇帝御訪日の大業により日滿不可分關係の血肉的楔子を益々明徵鞏固ならしめたる、なほ各大臣努力の苦心の中にあつて滿洲國の輝かしき存在を一層

東奔西走　身心の限りを盡されたる方々であつて、その多年の努力苦心に引續き更に一層重大なる職責に進んで身を致す奉公の誠に對しては深く敬意を表する次第であります、既に滿洲國はその基礎を磐石の强きに確立は致しましたが、或は國政の完備に、或は產業の開發、經濟力の向上など實質的進步を急速に遂げ得ると否とは今日以後における國民努力の總和に懸つていても、特に功績赫々たるものとして日滿兩國民の感激措く能はざる所であります、斯くて滿洲國は今や精神的にも物質的にも磐石の基礎を並に確立致しまして實質的諸活動の愈々活潑ならんとする

重要時期　において、鄭總理等がその職を離るゝことは日滿兩國上下齊しく惜別の情に堪へぬ所でありますが、私は茲に新に威望、識德、卓越せる新總理、滿洲國建國の中心人物にして新進氣銳の熙洽氏を宮內府大臣に、老練達識の臧式毅氏を參議府議長に任ぜられたことは、政府高官人材配合の特色を見得べきものにして、特に意を强うする所であります、鄭總理初め新各部大臣は世上周知の如く建國當初以來或は官に或は野に在つて公私一體戮力協心、前任の各大臣と共に國家の大事に

てゐるのであります、庶幾くば日滿協力、人和の最高潮を致して新總理以下各大臣の指導に從ひ國民全體相助けて上下一體、一心一德、力の限りを盡し日滿皇室、帝室の

御負託に　副ひ奉らんこと切望に堪へませぬ、並に聊か所懷を述べて新舊各大臣に敬意を表する次第であります

滿洲里會議委員一行

滿洲里へ向ふ

【ハイラル二十一日發國通】滿洲里會議滿洲國側現地委員並びに隨員一行十八名は二十一日朝當地發列車並びに飛行機で滿洲里へ向ひ出發した、なほ外交部神吉委員を始め隨行の通信記者團數名も當地通過滿洲里へ向つた

三國中佐來滿

【東京廿日發國通】陸軍省新聞班三國中佐は本省關東軍間の通信報告その他重要事務打合せのため來る二十七日神戶出帆渡滿する事となつた、中佐は渡滿後新京にて情報處並に關東軍第三課を訪問、重要打合せを爲し更に約二週間に亘つて滿洲各地を視察する筈である

蘇聯政府に誠意なく 漁業條約を廢棄

二十七日頃通告に決定

【東京特電二十一日發】現行日蘇漁業條約は來る二十七日を以て改訂豫告期間滿了となるので、大田駐蘇大使はソ聯外務省と折衝したところ、現行條約に規定された主要問題の解釋及び適用方に關し附屬協定を締結すべしとのわが主張に對し單に考慮の意圖ありといふのみにて具體的誠意を與ふるを回避する外、廣田、カラハン協定の期間延長に關しては長期間の援用を拒否するなどその誠意を疑はしむる態度を示してゐるので、わが外務當局ではソ聯側が期間間際まで我方に應約を與ふること不可能なるべしとの見通しの下に現行條約の根本的改訂通告をなす外なしと意見確定、廣田外相は廿四日の定例閣議に諮つた上、二十七日前後大田大使をして右廢棄方に關する通告をモスクワ政府に手交せしむることになつた、なほ本條約は廢棄通告後一年を經て無效となる規定だからその間に新條約が締結に至れば無條約關係の發生は免れる

陸相旅行中の事務處理方針

【東京二十一日發國通】林陸相は二十日午前午後約三時間半に亘り橋本次官を官邸に招致し、當面の問題の打合せを遂げたが、留守中の問題については左の如く陸相の意を體して處理する事となつた

▲憲法學說問題　陸相より二十一日の閣議においてその處置について具體的意見を開陳する筈だが、要するに陸軍としては司法處分問題、人的問題、各學校における講義の實際的問題に對しなほ政府の態度手續しとして政府の善處を要望する

▲明年度豫算　滿洲事件費の豫算編成は陸相の歸京後着手する事とし、留守中は主として第二國防充實費に關する研究を行ふ

▲對內閣審議會問題　調査局に送る陸軍側の局員は鈴木貞一大佐と決定適當の機會に發表する、審議會にて財政と國防の調和問題が附議される場合は陸相の歸京まで留保させること

林陸相出發

【東京二十一日發國通】林陸相は陸相並びに對滿事務局總裁として二十一日午後三時東京發滿洲視察の途に就いた、本日は途中甲子園ホテルに一泊の豫定

林陸相歡迎會

大連民政署、市役所、商工會議所在鄉軍人會大連支部主催にて二十五日午後六時半から遼東ホテルにおいて官民合同の林陸相歡迎會を開催することゝなつた、列席希望者は前日までに會費五圓を添へて市役所總務課宛申込まれたい

滿支電話連絡

連絡線の架設工事了る

【新京電話】滿支電話連絡工事はその後着々進捗し去る十七日連絡線の架設工事を終り滿支間において目下試驗中であるが、大體左記事項の決定を見た

一、連絡線に故障を生じた場合は各國內線の修理を行ふ

二、交換事務用語は臨時支那語又は日本語を以てする事

なほ施行に亘つては未だ決定せず國境線は實施までに相當の時日を要する模樣である

國境通關簡捷

閣議にて決定

【東京二十一日發國通】二十一日の閣議にて鴨綠江國境を通過する列車直通運轉及び税關手續簡捷に

美濃部博士の司法處分問題

決定は六月に入らん

【東京特電二十一日發】美濃部學說問題につき陸海軍大臣は首相に對し再三强硬意見を進言して司法處分の徹底を要求してゐるに對し政府としては執るべき處置は既に了つた、司法處分については司法權獨立保持上檢察當局の裁斷に委ねる他なしとの見解を持し、又司法當局は事件は簡單な出版法違反事件であるから片づけようと思へば何時でも片づけられるが興論に左右されてかたづけたといふ疑惑をかけられることを避けるため世間で騷いでゐる間は片づけぬとの方針であるため司法處分決定は六月に入るだらうと觀測される

民政總務會

【東京二十一日發國通】民政黨は二十一日午後一時から本部で總務會を開き二十日の町田總裁の演說の趣旨に基き政民聯携打切を說明として協議し、打切り決定の上は訪問して之を通告すると同時に川崎幹事長の名を以て黨の態度を闡明する筈である

勅任調查官銓衡遲延

今週中決定努力

【東京二十一日發國通】內閣調查局勅任調查官銓衡に關しては內閣では調查會の實質的中樞部を結成する意味から各省の第一流的人物に目星をつけ、先づ商工省工務局長吉野信次氏、次いで大藏省主計局長賀屋興宣氏、商工省工務局長代理の岸信介氏、內務省社會局社會部長挾間茂氏或は長野縣知事の大村清一氏等を選拔して二十一日の定例閣議で正式決定の方針であつたが、各省當局は夫々事務上の都合を口實に政府の希望に應ぜず同日までにこれを決定するは不可能となつた、調查局の顏觸れ決定遲延は調查局將來の運用の上遺憾であるとし今週中には決定すべく努力中であるが調查局人事が斯く遲延してゐるのは岡田內閣が內閣審議會に一流人物を集めるに成功し內閣補强工作の目的を達したのでこれに安堵し調查局に熱心を缺いてゐるとの非難が一部に起つてゐる

吉田長官を激勵

【東京二十一日發國通】吉田內閣調查局長官は二十日午後三時陸相官邸に林陸相を訪問、調查局の構成及び今後の方針等につき詳細說明して諒解を求むる所があつたがこれに對し陸相は調查局の運用については陸軍としても多大の期待をかけて居るから充分の成果を擧げるやう努力せられたいと激勵する所あつた

中川總督上京

【神戶二十一日發國通】畏き邊より侍從御差遣に對し御禮言上のため上京の途にあつた中川臺灣總督は震災復興豫算を携へ二十日正午門司入港海路東上した

民間航空事業振興諸問案

十ケ年計畫、經費二億

【東京二十一日發國通】遞信省は航空國策の大綱たるべき民間航空事業の振興計畫を議する第四回航空事業調查委員會の二十日の委員會に對し十ケ年計畫二億圓の厖大なる民間航空振興策諮問案を上程した

右案は十ケ年計畫で所要經費は經常費年額二百萬圓、十ケ年二千萬圓臨時費約一億七千萬圓合計一億九千萬圓で八項目に亘る民間航空整備助長、重大國策樹立を期してゐるものでその要點左の如し

（一）國內航空路の完備と擴張、即ち既設飛行場整備六ケ所、飛行場新設三ケ所、地方飛行場補助三十ケ所、不時着陸場新設十五ケ所、國內支線其の他航空路設定二十五ケ所、航空照明施設約二十五ケ所、（二）國際定期航空の開設（三）飛行機乘組員、操縱補助員の養成（四）國產飛行機の普及獎勵

而して委員會は直に答申案を作成することになつた

英の軍縮本會議招請說否定

わが外務當局の見解

【東京二十一日發國通】ロンドンよりの電報によればイギリス政府は既に日米佛伊四國に對し軍縮本會議招請の手續を執つた旨報ぜられてゐるが、これに對しわが外務當局では

斯る事實は全然ない、英は先づ差し當つてドイツの海軍再建につきドイツとの間の打合を進めるものと考へられ、一氣に本會議に進むものとは考へられないとこの說を否定してゐる

大野新總長

奉天各方面視察

【奉天電話】關東局總長大野綠一郎氏は二十一日午後一時二十八分着あじあにて

蜂谷總領事、三毛○○隊司令官土肥原少將、三浦憲兵隊長、金井奉天警察署長、森省長、各廳長、閻市長、杉、伊澤兩總局次長、齋藤檢察廳長、倉橋地方事務所副所長その他日滿各機關代表の出迎裡に來奉、

驛貴賓室において挨拶の後奉天神社、忠靈塔、地方事務所、特務機關、滿鐵病院、總局、總領事館、○○隊司令部、憲兵隊本部を視察して午後四時十分ヤマトホテルに入つた、更に二十二日午前八時三十分ヤマトホテル發觀測所、郵便局、檢察廳、取引所、市政公署、省公署、軍管區司令部、博物館を見學してホテルに歸着、晝食の後

富民協會夏季大學

大阪府泉北郡淺香寺公園にある財團法人富民協會職員田邊紋雄氏は今夏關東軍、滿鐵ならびに滿洲國後援の下に開かれる夏季大學開講準備のため二十一日入港ばいかる丸で來連した、同協會は昭和三年設立以來、農產物の增收、優良農村組合、優良農村靑年の助長に努めつゝある農事機關で、滿洲における同機關の夏季大學開講の試みは初めてゞある

北大營の戰蹟見學を終へて午後一時四十三分發あじあで大連に赴く豫定である

角田教授の講演

日本赤十字社大連病院では來る二十四日午後四時三十分から京都府立醫科大學角田教授の〃ゼミノーム（精丸癌）について〃と題する講演があると

うすりい丸船客

（二十三日大連入港豫定）貴族院議員高橋是賢、大阪帝大教授楠原三郎、京都帝大教授松尾巖、同羽田亨、大藏省事務官梅北末初、滿洲化學東京支店長小林理一、大日本人造肥料社員古田中正彥、同兒玉恭助住友化學社員朝日奈敬二、合同自動車會社員吉津良行、畫家一木陳二郎、河本茂次郎、杉森正次、菊谷蔵司、澁谷友之助、後藤七郎、細見勇造、藏川永允、北島多一、士宮山田直一、中尾晃、上田正平

祭の濫創時代

八相　投書歡迎　五十行以內

◇祭とは字義は「手に犧牲の肉を捧げ神前に供ふ」にして吾々が人間より以上の靈體を有する對象物、卽ち神佛の如きに向つて崇敬、歸依の念を示す儀式である。

◇由來吾等日本民族は祭典によつて愛皇愛國等の他に比類なき精神を涵養し來つた效果は大であつたのだから、將來も祭典に對する謙虛なる心性は失つてはならぬ。

◇然るに近年濫創せられる各種の祭は、社會的存在不必要なるに拘らず、祭の意義を冒瀆濫用して對象物を商品に置き、目的を營業宣傳に利用するに至つては沙汰の限りである。

◇この儘に移植して行けば高級ならぬ進化せざるは無く、實現しさうな物には發頭者の帽子祭、ダンサーの靴祭、女給のチップ祭、更に藝者妓の線香祭、枕祭等々、然し之等と雖も、外國祭の宣傳の爲めに日本式祭典を行ふカメラ祭よりは有意義だ。

◇斯くては祭典に對する崇敬なる意識を喪失せしめ、玉石共に下俗なる營業の興行物化され、國民精神上憂ふべき結果を招致すべく、當事者の猛省を促すと同時に、此種催し物には臨々用ひられたる「何々デー」又は會等の字句に改められん事を切望します。（逆流生）

支那を救ふものは第一に日本の商品

支那の動向と亞細亞運動座談會 (中)

鮑觀澄氏談

支那に昔から〃人窮すれば元に還る〃と云ふ言葉があるが、今はそれだ、數十年の歐米の壓迫で國民は隨分苦んでゐる、今ではこれに氣付いてかとても憤慨してゐる、現在支那は數年來の物質的困窮に加へて人心の不安定があるがこの人心の不安定の

根本原因は 日本との種々の誤解にある、現在のこの極度の困窮不安を救ふものは同種愛か唯一のものだ、今支那を救ふ方法は色々あるが先づ第一に廉價良質な日本商品を以て支那の本當の購買慾を滿たしてやる事、次は優秀な日本の技術を以て農村を援助する事、第三は世界でも冠たる優秀な日本の陸海軍力を以て歐米の壓迫から救ひ東洋の人心を安定さす事、以上三點が救支の良藥であると考へる、この色々のやり方は日支親善工作として先づやらなければならない、又やるべき事であるそしてこの方法は大アジア民族運動として第一にやらなければならないものであり又支那の民衆が望んでゐる所である、もつともこの方法を國民の全部が認識してゐるとはいひ得ないが望んでゐる所である、次に

支那各地方 の領袖達が執るべき任務に就いてお話し度い先づ第一に南京政府の人物を見よう、第一に蔣介石であるが蔣は時世を巧に利用してゐる機會主義者と觀られる、蔣のやつて來た事を觀るに彼は國民黨から共產黨、共產黨から國民黨へ、現在では孫文の大亞細亞主義を高唱してゐる、斯樣な人物だ、そして以前は支那古來の禮敎に反對し現在は又禮敎に歸れと云つてる、それが彼の本領である、彼の下に現在有力な團體、部下が相當あるが先づ藍衣社がその尤たるものだ、この社は幾派にも分れてゐるが

大體軍人派 と研究系と政學系に分けられる、軍人派は現在政客達に自由に利用されてる、研究系と政學系とは蔣の下で合作してゐる、此中に黃郛、王克敏、楊永泰等があつて、中には日本と深い因緣を持つてる者が少からぬ汪精衞の仕事を手傳つてる唐有壬もこの派だ、兎に角これ等の人々は皆蔣介石の下にあつて元來日本とは深い關係があり現在外交の重要な地位にある、又河北のテロ團は藍衣社の一部ではなく同社の道具に使はれてゐるだけである、北平憲兵社といふやうな惡勢力は可能な限り取締る必要があると思ふ、現在の南京政府は蔣介石政府だ、この下にあつて外交の重要人物は皆相當日本に認識ある者ばかりだ、そして現在外交方面を擔當してゐる者達の以夷制夷の政策を果して

清算する事 が出來るかどうか判らない、一體民族運動と云ふものはある場合は政治、外交と步調を合はせる事もあるが他の場合一步それ等より先に出る事もある、一方西南政府は和地中佐の努力に依つて亞細亞民族運動に理解を持つ樣になつた

舊北鐵時代の惡制度を踏襲

今尚金留を換算して取立て 獸醫稅の復活に泣く毛皮商

その後の哈爾濱鐵路局

【哈爾濱】北鐵接收後哈爾濱鐵路局は廣軌線の凡ゆる部門に渉つて從來の特殊な制度を打破し一般國鐵並に引き直すべく努力が拂はれ運賃の値下げ、國幣建採用、運賃種目の減少、諸制度の簡易化等が行はれてゐるが、今尚舊時代の惡制度が踏襲され商民に

多大 の迷惑を及ぼしてゐるものが少くない、殊に接收當時の緊張した氣分が薄らぐと共に收入の增加を圖るに急なる結果惡制度と知り乍ら踏襲又は復活してゐるものさへある、甚だしきに至つては沿線において各驛の發電處が住民に供給してゐる電燈料金の如きは今なほ金留を換算して取り立てゝ國幣を基準にしてゐない、又舊北鐵時代附帶事業として經營してゐた淸涼飮料水の發賣は依然として經營してゐるが之亦金留建を踏

[illegible]

に對し近く再廢止を陳情しようとしてゐる

即ち北鐵時代には各驛に獸醫團を置き毛皮類に對して檢査をしたものでなければ輸送を受付けなかつた、これは特區の同樣な檢査と重複するので當業者は二重の檢査料を徵收されることゝなつてゐたが舊時代にはソ聯幹部が頑として商民の陳情に耳を傾けず、鐵道收入の一部に加へてゐた

然るに北鐵接收と共に哈爾濱鐵路局は之を撤廢し檢査證明書のある無しに拘らず受付け當業者を喜ばせてゐたが最近鐵路局產業課は之が復活に決し檢査證明書なきものは獸醫團そして毛皮類を構內に

搬入 させない手段に出て左の如き檢査料を徵收してゐる(百キロ當り國幣)

虎、熊、兎、狼、リス、狐等一元乃至五元、タルバカン、白羊三十五錢乃至三元、ラクダ四十錢乃至六十錢、馬五十錢

右料金は舊北鐵時代の金留をそのまゝ國幣建に引き直したもので舊時代よりはやゝ値下げとなつてゐるが奇怪なことには右檢査料の復活について運輸課側では關知せずと言ひ且他の國鐵にその例がない許りか同じ哈爾濱鐵路局管下の拉濱、濱北兩線にあては適用されてゐない、之がために北滿の特產毛皮類は哈爾濱驛から發送すれば無料といふ矛盾を來たし同沿線の小驛においては獸醫不足の爲近く

歸國 するソ聯舊從業員を以て當

[illegible]

特殊性に鑑み廣軌線丈けを當分特別扱ひにし、舊制度や民情を參酌して善處せよとの意見が鐵路局にも擡頭するに至つた、一局員は左

一元化を急いだ爲各方面に矛盾

旅客荷主から非難

[illegible] 如く語つた

何事に依らず國鐵並みにしようとしたのが間違ひだつた、齊克線とか北黑線の如き田舍の鐵道と國際交通の幹線たる廣軌線とを一緒にしたのでは旅客がやりきれない、驛や列車の勤務員を見ても丸で外國語が出來ないか或はどん〳〵下手な滿洲國語位でやつてゐるが、それも外國人を相手に日本語化された滿語でやつてゐるのだから通じないのは當然だ、今少し語學の出來るものをさうした方面に當らせる必要がある、揭示の如きも日滿語丈けで露語も英語もない、之では外人旅客は丸で見當がつかないだらう、旅客に對する勤務員の態度も今少し訓練した方がよい、列車の延着は依然として終息しない、列車延着しないことは殆どない、舊北鐵時代には正確に運轉されたものが現在は延着許りだ、之には原因が無くてはならぬが聞く處に依ると新從業員が廣軌線の機關車に慣れない結果だと云ふが、それならば元鐵道從業員だつた露人を多く使ふとか新從業員を早く訓練するとか方法はある筈、座席制度が廢止された結果立ちつゞめで旅行せねばならぬことなどよくあるが、金はいくらでも出すから樂な旅行をいたしたいといふものからは少し高くともよいから座席料をとつて一部復活した方がよい、列車の發車前フォームへの入場を三十分としてゐるが時間の制限をするのは無意義だ、從來決して弊害はなかつた、又見送りに列車內に入ることを禁じたが之亦從來の習慣から見て甚だ不自然だ、その他すべてに亘つて大した效果のない改革が多い、それらは一元化をあまり固執せずに旅客や荷主の便利なやうに改むべきものだ

[illegible]じ旅客へのサービスに努力してゐるが手取り早い處で便所內の改造淸潔に着手する模樣である

各線に亘つて依然延着續く

近く線路狀況を調査

【哈爾濱】北鐵接收後の廣軌線は依然延着續きで、各線とも旅客列車は殆ど定時に到着するものはない程である。しかも運轉狀況を見ると中間は常に定時に運轉しながら到着驛に近づくに從つて遲延する如き不思議な現象を呈してゐる 一從業員は列車延着について左の如く語つた

旅客列車の延着する一原因は接收後旅客が激增したので一列車の連結車輛數は最大限度である 然るに機關車の能率は非常に惡いので充分速力が出ない、乘務員が機關車の操作に慣れないことも事實だが線路の狀況がよくまだ呑み込めてゐないこと線路が惡くて危險であることも一原因だ、近く線路課で線路の狀況を嚴密に調査することになつてゐるから之が出來たら幾らかよくならう

廣軌線沿線に八小學校を新設

鐵路總局銳意準備中

【奉天】廣軌線沿線舊北鐵小學校十九校は去る三日正式に接收を終り性質が學校の關係上そのまゝ閉鎖されてゐるが同沿線に派遣されてゐる邦人從事員はソ聯從事員の歸還後社宅の設備、醫務機關の完備と共に家族を呼び寄せ必然的に起る小學校の開校で總局にても銳意準備を進めてゐるが仄聞する處によると廣軌線沿線に現在開校されてゐる日本人の小學校は滿洲里、海拉爾、哈爾濱、一面坡、牡丹江の五ヶ所でこの小學校以外濱洲線は博克圖、昂々溪、安達、札蘭屯、濱綏線は橫道河子、穆稜、綏芬河、京濱線窰門の八ヶ所に本年度中には開校せんとするのである、校舍は接收したものをそのまゝ又は內部の改造を行つて開校することゝなつて開校の曉には衞生機關と共に敎育機關も整ふ譯で同沿線邦人從事員も大いに惠まれて來る譯である

翔路一萬二千キロ

蘇聯、年內に開拓計畫

【チチハル】確かなる筋への情報によれば在モスクワ民間航空隊總本部の定期航空路はモスクワ、浦鹽間の一萬キロをはじめ、モスクワ、タシケント間、モスクワ、バクー間など、その全長六萬五千粁に達してゐるが、本年中には更に一萬二千粁の新航空路を開拓すべく計畫中である、いま昨年度の輸送成績をみるに乘客七萬四千人、郵便物三千八百噸、貨物六千八百噸に及び本年は倍加するものとみられてゐる

車輛內部改造

【奉天】廣軌線の車輛は舊式でしかも主として露人向きに建造されてあるため日本人その他旅客に不快の念を抱かしめることが多いので鐵路總局では內部の改造策を講[illegible]

團體往來 (二十日)

▲大阪女子師範生一五〇名 二〇列車にて大連へ
▲長野師範生三八名 三列車にて安東より來奉二一列車にて新京へ
▲大石橋小學生六三名 同上平壤より蘇家屯經由二二列車にて大石橋へ
▲山口縣山口高女生二二名 七列車にて安東より來奉撫順往復
▲廣島縣松本商業生三三名 撫順往復三〇列車にて湯崗子へ
▲福岡縣三井農學生七一名 二二列車にて公主嶺へ
▲江景公立商業生五二名 五二列車にて安東へ
▲鹿兒島第一高女專攻科生三三名 撫順往復
▲下關梅光女學院生六〇名 撫順往復二六列車にて大連へ
▲奉天明星ダンスホール行樂團一〇〇名 三三列車にて鐵嶺へ二八列車にて歸奉
▲明治製菓招待訪日團一二名 一〇列車にて新京より大連へ
▲福岡大牟田商業生八三名 三七列車にて新京へ

遺產三萬圓受領す

英人の未亡人

【營口】營口稅關街に居住してゐた英人ハート・ウエル氏の未亡人靜子(?)さんは鄉里の實弟小一氏の家に在るが故人ウエル氏の實母が英國で可愛い息子の嫁靜子の行末を案じ自己が病死の間際にウエル氏の弟妹二人に向ひ自分の命脈も日夕に迫つた死後は自分の財產を三分し一分を東洋營口にある嫁靜子に贈與して吳れと言ふとこの世を去つた、弟妹は母の遺言を尊重して贈與方を英國外務省に願出た後夫々官邊の手において所在地取調べた結果前記長崎市實弟の許にある事が判明したので遺產受領手續は在大津の辯護士英國人ケント氏の手を經て金換算約三萬圓は長崎市銀行を經由本人の手に異國の母性愛の結晶三萬圓を受領濟になつたと

獨逸に澎湃たる祖國愛と團結精神

丸で別莊のやうな米國の監獄!

寺田奉中校長歸朝談

【奉天】昨年十一月八日橫濱を出發以來歐米各國を視察中であつた奉天中學校長寺田喜治郎氏は十九日歸奉したが語る

米國には二ヶ月半、歐洲は英、佛、白、獨、チエッコスロヴアキア、オーストリア、ハンガリー、瑞西、伊太利等に二ヶ月居つた、先づ米國はカリフオルニアであるが同地は米國でも進步してゐる敎育の現狀と同地に活躍してゐる日本人第二世の狀態等につき視察のため四週間も滯在した、ミシシッピ河に跨るニューオルリーンスにニグロを敎育する大學が二校あるが白人の大學卒業生が市中に溢れてゐる有樣で

大學を卒業 してもシカゴその他の都市で自動車の運轉手をしたりレストランの給仕や料理人として勤めてゐる、日本の第二世も同樣に白人などから顧みられもせず大學の電氣科を卒業しても果物屋の小僧となつてゐるものさへあるがかうした職があればまだ好い方だ、同地に出稼の日本人第一世の獻身的努力により開拓も成功してゐるが是等第一世は既に老年に近づいてゐるに反し之を繼承すべき第二世は大學でも卒業して農業などは顧みないで都會に集つてゐる、汗の努力で開拓されたこの尊い土地、第二世の將來果してどう展開され得るか同地でも默過すべからざる重大問題として考究されてゐる

邦人の活躍 は實に目覺しいもので百哩も離れてゐる農場から野菜をトラックに滿載して市場まで出かけ夜の十二時から夜明けまで商賣を濟ませて歸つて行く、シカゴに來た時は冬休みであつたが同地のウイネトカ街の敎育局長をしてゐるウォシバーン博士の最も進步してゐる學校を見たが日本と比較して何も恐るゝに足らないと思つた、米國の學校はその設備の點にかけては實によく行き屆き中等學校までは無月謝で授業が受けられるだけに普及されてゐるが敎育上から見れば眞面目さを缺き勉強を遊びごとのやうに考へてゐる、そこで學生に聞いて見たら大學へ入れば始めて

勉強らしい 勉強をするといふことであつた、米國の軍事敎育は一ヶ年一弗で軍隊の制服制帽及び靴まで貸與しこの敎育を受けると一時間四十五仙の給料が當り更に少尉に任官すれば六十五仙を支給するなど色々な好條件をつけて、しかも强制的にすゝめてゐるがそれでも一割位これにつかぬといつた有樣で學生仲間では子供扱ひにされしかも國內にある戰爭なら出かけるが態々國外まで出て戰爭はしないといふ一般的の傾向である ローサンジエルスの職業學校には電氣のモーターだけでも七萬弗の設備で至れり盡せりである

しかし學生の方ではそれ程

有り難さを 感じてゐない 先年地震のため校舍が崩壞しテント敎育をしてゐる學校では學生も初めて學校の有難さを感じ愛校心に溢れそれだけによく勉強してゐるといふことであつた 本年二月中旬大西洋を渡つて英國に着いた、同地は他に比し勉强してゐるが殊にドイツの如きその眞劍さには驚かされる、だが同地方の中等學校の授業料が一年千圓乃至は千五百圓も要るので米國のやうに誰でも中等學校に入學して勉强する事が出來るのに反し歐洲ではさう云ふ譯には行かない、從つて自然富豪の學校と貧乏人の學校が出來て來る、英國の職業學校で彫刻や繪畫に

女のモデル を使用してゐる中等學校でもこれだけの眞劍味がある、歐米視察で最も感激したのはドイツで民族精神强く從つて愛國心に富み團結してゐることで國境を越えてドイツに入ると村から町、町から村と續き町には工場があるがどの煙突からも煙を吐き出してゐる、不景氣々々だと云はれてゐるがドイツ人に云はせるとその樣子は一寸もないといふことであつた 同地は軍事工業が非常に盛んであつた、オーストリー、イタリーなどはこれと違つて疲弊し親切を種にチップを要求するといつた一般の空氣であつた、イタリーのナポリから歸途

エヂプトの カイロに立寄つたが同地には前駐支英國公使ランプソン氏が獨立國の政治顧問をしてゐる、そこから一年に七千萬圓の棉花が輸出される日本の得意先であるがまだ公使がゐない、印度も佛敎信者がなくなつて回々敎徒多く宗派の紛爭强い、從つて國民一致團結するやうなことがない、日本のやうに民族が同じで皇室中心主義に一致團結してゐるやうな國は他に見られない、實に有難く思つた、宗派、言語、民族を異にしてゐる國は假令それが小國であつても常に紛爭を續け永久に一致團結するやうなことはないと痛感した

最後に米國 の監獄は別莊のやうだといふことで見て來たが囚人にしてオーケストラもテニスもフツトボールもやる、食堂ではチーズ入のサンドウイッチを食べる、部屋には瓦斯、水道、電燈の設備があり寫眞なども壁にかけてある、これだけでも日本には見られない

談天心

小細工を排せ

安東取引所理事長 高橋淸一氏

◆…私が安東に來て朝鮮人の下婢をやとふ樣になつて特に感じた事なんですが非常に好ましくない素質を持つて居ると云ふ事ですネ、作法なんか敎へてやり丁寧に共同生活を營んで居らしばしば給料を上げてくれといふ事を云ひます、それも母親等が來て娘をコソ〳〵と突つくんですね、そして母親等も家へ來ても主人に對しては「娘が御世話になります」ともなんとも挨拶せずにわたくしなど見ても見ぬ振をして居ます、つまり禮儀といふ觀念はちつともないのでせうネ、それをわれ〳〵日本人が見ると非常に不愉快に感ずるのです、朝鮮人としては普通の事かも知れないのですがね

◆…又最近の事なのですが、またまた給料をあげてくれといつて「よそにもつと高い給料をくれる所があるからあなたの所居なくつてもいゝのだが……」といふことを云ひます「そんなら高い所へ行つたらいゝだらう」と云つて出しましたがネ、數日經つと何とかかんとか云ひながらやつぱり置いてくれと云つて來るぢやありませんか、わたくしはあんまり人を馬鹿にして居るので「高い所で使つてもらつたらいゝぢやないか」と云つて斷りましたがネ、實に見え透いた小細工にはあきれましたよ

◆…あんなにしてまでかけひきをせねば心が治まらぬかと思ふと氣の毒になりましたが此んな事情は私の家ばかりでなくどこでもよく聞く所なんです、朝鮮民族にとつては悲しむべき缺點でせうね

◆…もつと人間は禮儀をわきまへねば駄目だとつく〴〵思ひましたね、安東は朝鮮人が殊に多いのでわたし達が指導してやらねばならないと思ふだけ私達の氣持を理解して從いて來やうとしない無知といふか、朝鮮人が非常に憐れに見えて來ます(安東)

小說 儒林外史 (四)

原作 吳敬梓 譯 瀨沼三郎 插畫 河野久

王員外が訊ねた。

「道兄、神おろしの法は何人から傳授されました。おろされるのは純陽祖師だけでせうか。それともどんな神佛でもおろされるのですか」

「どの仙人でも皆、降壇遊ばされます。帝王、師相、聖賢、豪傑、みな現世されます。老先生方を欺瞞する樣な虛言は申しません。拙者は數十年來、大道に立つてこの法を行つたことは絕對ありません 何時も王府とか諸部院の大官方のお邸に出入り、さういふ方々とばかり往來して來ました。忘れもせぬ、先帝の宏治十三年、拙者は工部大堂の劉老先生の邸に招かれて扶乩した時のことです。劉老先生は李夢陽先生が張國舅を彈劾した投獄事件に關し、仙人をおろしてその吉凶を占うて吳れとの仰せでした。その時、降壇されたのは周公老祖でしたが「七日來復」の四字を大書されました。どうでせう、その七日目には李先生は勅旨を奉じて出獄され、罰俸三ケ月で事濟みとなりました。その後李先生はまた拙者を招いて神おろしをなされたが、その時はお筆が半日も動かずにゐたが、後になつて忽然、亂動し一首の詩が描き出されました。その詩の後段の二句はかうでした「夢到江南省宗廟、不知誰是舊京人」傍らに見てゐた人達は誰一人その意味を了解し得ませんでしたが、李先生はその詩意を揣み得たので直ぐ香を焚き地下に伏して「この君王とは誰人でありませうか」と敬しく問ふとお筆はまた飛ぶが如くに動いて幾字かを書き現しました。それに「朕乃建文皇帝是也」と現れたので並居る人達は皇帝が御降壇遊ばされたと知つて皆な畏れ地下に跪いて朝拜しました。左樣な譯で拙者は帝王、聖賢凡てお招きし得ます」

「道兄はかくも高明でいらつしやるなら我々終身の官爵運命も判斷し得ませう」

「不可能のことがありませうか、凡そ人の富貴、窮達、微賤、壽命すべて乩上(砂を盛つた盤)に判斷され效驗あらたかなもので御座います」

二人は神おろしの彼に對し質問を浴せ交した後、

「では、一つ我々の官途にかける運命を聽いて頂きませう」

と神おろしをして貰ふことにした。陳和甫は二人から賴まれると直ぐ二人に香を捧げるやうに促した。二人はその前に一緒に食事を致しませうと彼を馳走した。

食事の間に召使を彼の處に遣はし砂盤、お筆などを取寄させ神壇をしつらへて神おろしの用意をさせた。用意が濟むと、陳和甫は二人に向つて、

「お二方ともお訪ねになることを心の中でお唱へ下さい」と告げた

二人がそれを心に唱へ終るとお筆が安置された。陳和甫は自分でも幾度も禮拜して見せ、一枚の神々降壇の御符を焚き、

「あなた方は兩側に立つてお筆を持つて下さい」

と告げ、も一度呪文を唱へてまた一枚の御符を焚いた。

するとそのお筆がだん〳〵と動き出した。陳和甫は召使に一杯の茶を掬ませ、兩手で捧げ跪いて神壇に獻げた。お筆は幾つかの渦卷を盤上に描いて動きをやめた。陳和甫はまた一枚の御符を焚き、傍に見てゐた召使達に、

「息を靜められよ」

と命じた。取次や召使達は外に立退いた。

食事の時がまた來た。それを濟ませてから、お筆は動くことを得て、

「王公聽判」の四字が大書された。王員外はふためいてお筆を下におき、壇の前に進んで恭しく四拜して「神仙の御名は……」と問ひ元の場所に戻りお筆を掌に載せた。お筆は飛蝶の如く盤上に旋廻して「吾乃伏魔大帝關聖帝君是也」と一行に書き下された。陳和甫は恐懼し米搗き蝗斯のやうにペコペコと額を床に擂りつけ二人にかう言つた。

「今日はお二方の誠心に感得し天子の降壇を得ました。これは眞に容易ならぬことです。これもお二方に福がおありなさるからでせう。十分な誠意と敬神を要します。若し些かでも怠慢なことがあれば山人は罰を負ひませんぞ」

米國銀政策の轉換

外國銀塊輸入を二十一日以後禁止

各國政府と協力の爲

【ワシントン二十日發國通】モルゲンタウ財務長官は二十日午後七時半財務省令を以て外國銀塊の輸入を禁止する旨發表した

【ワシントン二十日發國通】銀買上政策に基づく銀價の昂騰によりメキシコ、支那等銀本位各國が銀の流出に惱んでゐる實情に鑑み米國政府は愈々銀塊の輸入を禁止するに決定しモルゲンタウ財務長官は二十日夜財務省令を公布した、省令要旨次の如し

主として米國政府の銀買上政策に基づき銀價が昂騰するに至つた結果、各國において銀貨が熔解される實情に鑑み今後銀塊の輸入を一切禁止する、今回の手段は各國政府と協力して各國民を援助する手段に外ならない

日滿商慣習の相違をどうして克服するか

＝苦心する大阪商人＝

【大阪特信】滿洲事變を契機として日本商品が素晴らしい勢ひを以て滿洲に流れ込んでゐることは、反面からみると日滿商慣習の相違時代とみることが出來やう、相互の國際關係が益々緊密となるに及んで次第に仲介貿易業者の存立を許さなくなつて、奧地滿商と内地製造業者或は輸出業者間の直接取引が次第に増加しつゝあるが、錢莊を中心とする滿洲獨特の金融と商慣習に馴れた彼等にとつて銀行を通して行はれる近代的取引へ一足跳びに早變りすることの容易でないことは察するに餘りがある、この過渡期的現象の犠牲となつて倒産の憂目をみた滿商も決して尠くはないが賣りたくて

ムズ〳〵　しながら賣り込めない邦商の苦しい立場も看過することは出來ない、さればこそ近く日本を訪れる滿洲各地からの商業視察團の如きも相當の取引希望を有つてゐ乍ら成功したものは殆どないと言つてよい、有無相通ずる日滿流通經濟の立場からみて、これ程大きな矛盾はないと言へやう、擧てからこの點を非常に遺憾としてゐた滿洲國商務官大阪辦公處では兩者の接近を促進せしむべく滿商の啓發指導と日本側銀行の諒解運動に乘り出すことになり各方面の調査に着手してゐるが楊辦公處長は語る

從來滿洲の取引は半年或は一ケ年の掛賣制度であり乍ら日本側へは即時購入代金を仕拂はなければならないといつた實狀で滿人商人は相當やり難くなつてゐる、然し信用状態さへ判然とさせたら相當の猶豫期間を日本商人において認めさせることもさう困難なことでないと思ふから各地それ〴〵堅實な輸入組合或は協會といふやうなものを造つて、その團體が對日保證をすればよいと考へてゐる、何又荷替その他による近代取引の

知識に缺　ける處も多いのでこの方も可及的速かによく諒解の出來得るやう指導啓發せねばならない

右について鮮銀大阪支店支配人代理中村芳治氏は語る

過日某滿商の視察團と取引問題に關し懇談したが「半歳位貸して欲しい」といふことであつた、信用調査は困るといふことであつた、これが先方の人々が一樣に抱く希望であるといへやう、一般に

荷爲替の　理窟さへ理解されてゐないのが多く「唯借りたい」だけでは話にならない、勿論國情も違ふし商慣習も著るしく異るのだから或程度相互の歩寄りも必要であらうが三、四十年前の日本も同じやうに激しい道を歩んできたのであるから多少の困難は忍んで貰ふべきだ、これが日滿貿易を一層發展させると同時に滿洲國の商業的地位を世界のレベルまで引あげる唯一の道だと考へる、差しあたつてわれ〳〵の望むところは銀行を毛嫌せずに資産信用状態を臆かに申告するとともにその近代的な機能をよく利用して貰ひたいものだ

花旗の奉天支店

香上、上海に引揚げん

取引者に通知を發す

【奉天電話】上海に引揚を決意した在奉外銀香港、上海銀行及びナショナル・シチイ銀行の兩行はこの程各取引者に對し引揚通告を發したが、殘務業務の整理方法に就いてはナショナル・シチー銀行は經費の關係上整理事務所を香港、上海銀行内に設けることになり、尚同行の保險業務は商埠地十一緯路の百利洋行に管理せしめることになつたと

大阪石鹼組合代表

關稅低減運動に來連

昨年十月來滿して當局に石鹼の關稅輕減運動を試みた大阪石鹼同業組合は再び所期の目的達成のため大連税關と折衝すべく二十一日入港ばいかる丸で同組合長松尾一郎氏以下七氏が來連した、船中組合長は語る

ろが石鹼原料獸貴で内地は石鹼の値上をしたが、大連の關稅は從來より更に二割も高く査定されたのは我々の

死活問題　であるから從來通りの關稅にして貰ふべく運動に來た、大連稅關を初め新京まで行き今度は徹底的の運動をする覺悟です、又大連に稅關を通過しない石鹼が山程積まれてゐる筈だからこれも解決したい

昨年も　一度來て運動したが思ふやうに行かなかつた、現在滿洲には年に化粧石鹼百二十萬圓程輸出してゐる、殊に最近は洗濯石鹼の進出が物凄くまだ統計をとつてゐないが、約百萬圓はあらうが兩方とも從來に比較して三割からの増加だ、と

〃眞劍な日本工業界〃

野中滿鐵工作課長の歸連談

鐵道省主催の下に先般開かれた車輛研究會に出席中の滿鐵々道部工作課長野中秀次氏は二十一日入港ばいかる丸で歸連したが、船中會議の模樣について語る

滿鐵　を始め朝鮮、臺灣鐵道の車輛技術者、民間車輛製作者並びに部分品製造者等約六十名の人が集つたが、皆眞劍に研究してゐるのには感心した、滿鐵としては議題を五つ程出したので、忙がしかつたのだが私が出席したやうなわけだ、研究事項は主として今後の車輛の設計製作について各自の經驗を土臺としてやつたが、車輛の

設計　をする者、使用するもの、製作する者とこの三位一體の研究は得る所が非常に多かつた、この研究會が終つてから方々の工場を視察したが、昨今の日本工業界は誠に眞劍で名實共に日本は世界の工業國として立ち得ると信ずる、北鐵接收による南部線あたりに必要な車輛については、機關車客車の殆んどは内地業者に、貨車の大半は滿洲と朝鮮で受持つやう既に手配が濟んでゐるからいざといふ時少しも心配はない

茂木野田醬油重役來連

野田醬油取締役茂木佐平治、同監査役茂木和三郎、同社員田中仁三郎の三氏が二十一日入港ばいかる丸で來連した、遼東ホテルに投宿二、三日滯連の上一ケ月の豫定で奧地を視察し奉天、京城所在同社出張所に立寄り朝鮮經由にて内地に歸る由

奉天商議の官消問題報告會

【奉天電話】滿洲國官吏消費組合問題は既報の如く圓滿解決を告ぐるに至つたので奉天商工會議所では二十二日午後一時より緊急委員會を開催、又奉天實業組合聯合會でも同日午後三時より公會堂において聯合總會を開催圓滿解決に至つた經緯と解決案の内容を報告善後策を協議することゝなつた

奉天省春耕資金二十萬圓追加

【奉天電話】既報の如く本年度春耕資金として各縣金融合作社を通じ百八十萬圓の貸出を行つたが貸出の進展につれ農民は疲弊甚だしく資金の不足を告げる縣が十四の多きに達し貸出増加を申請し來るもの續出せるため省公署ではこの程新に二十萬圓の春耕資金追加方を要請し認可を得た

奉天輸組總會

大藤理事の辭表を受理

【奉天電話】奉天輸入組合總會では二十日午後四時より輸組事務所において開催、大藤理事の辭表提出に絡まる善後策に就て協議の結果辭表は結局受理することに決定後任は滿鐵並に聯合會に無條件一任に決定した

バナナ引締る

は三千二百九籠の多量でもなし少量でもない丁度頃合の順調な入荷で荷捌も依然買氣旺盛で相場も一段と引締り高値六圓五十錢、平均五圓三十五錢の五十錢方の昂騰を示した

枇杷高値　は鹿兒島物のみ上場、數量は相變らず少量に賣行は良好なれども値は同時に盛り、バナナ、西瓜等の入荷を見たので押され氣味に幾分下押氣配を示したが何分時季物である爲め人氣は強くその出來値は高値二圓十錢を唱へた

玉葱、胡瓜　玉葱は伊豫、日向物合せて二四四個の入荷で現在荷薄に上押した、胡瓜は一高一底の區々商狀

馬鈴薯　は愈々出廻期に入り内地市場では良く消化され、大連市場も各地より入荷してゐるので賣行は活潑に相場は稍々下向く

商船支店長北上

大阪商船大連支店長渡部重吉氏は二十二日大連發約一週間の豫定で黑河綏芬河方面の視察に赴く

特產出廻增さん

強氣の手持を許さず

＝滿鐵々道部の下旬豫想＝

滿鐵々道部の五月下旬出貨豫想によれば特產物は歐洲輸出引繼き不勢なるに拘らず昨年の凶作を材料として先高を豫想し堅持を續けてゐた奧地手持筋も先旬英國銀士以外よりの大豆輸入一部課稅の報に加へて最近の國幣安、金利高及銀行の貸出金回收等の惡材料に襲せられ最早強氣筋の手持を許さぬ事情に在り撥物の殺到を見相場續落し大勢は愈々軟化するものと思料され掛て加へて松花江下流の河豆も旬央には初入荷を見るべく豫想され久しく不勢を保つた特產物も幾分の荷動き擡頭を期待される

特產各品總崩れ

年初以來の新安値

大豆は四圓五十錢臺に

大連特產市場は材料薄の折柄他方鈔票相場も漸次世界的銀相場が追隨せずこれと遊離の傾向を辿り先行全く不透明を眺め人氣萎縮しぢり貧安の低迷商勢を辿つてゐたが廿一日前場に至つて銀價軟調ながら嫌氣の投げもの殺到し大豆を先驅に一齊に氣崩れ各品年初來の安値に突込み総體りの場面を示現した、大豆は現物小甘く寄付いたが豆安を眺め油房筋の賣急ぎに二十あと六錢方下押し危く四圓六十一錢に止め先物また奧地筋及び油房筋の優勢賣に買方一部の防戰買も利かず近期六錢、遠期四錢乃至六錢方下放れ五限は四圓五十七錢と六十錢臺關門を辷り各限安値に止め低落した、豆粕は現物には引續き邦商の小口買あり先物は乘替商ひの外氣乘薄く保合ひ、豆油は大五錢乃至三十錢安と低落し、高粱は奧地筋及び思惑筋の投げ退き他品の低落商狀に一層拍車をかけられ現物はつひに四圓大臺を割り三圓九十四錢と二十日前場に比べ十二錢方崩落、先物また五限は三圓臺に突込み四、六錢方續落し先行なほ波瀾含みであつた

小洋錢廢止運動

いよ〳〵本筋に入る

請願文案を作成す

州内小洋錢流通禁止を當局に請願すべく滿蒙の對策協議會において選任された起草委員會では二十日午後四時より大連工業會で第一回委員會を開催、請願文作成其の他に就き種々協議したが案文作成に至らず引續き二十二日午後一時から大連商議で第二回有志會議會を開き更に問題を審議することになつた

黄塵

◇…過去二年間銀買上政策の一點張りで世界の迷惑を白眼視してゐた米國も、漸く八方から怨まれるのが身に應へたか突如銀塊輸入を禁止した

◇…殊に支那に對しては何とかこゝらで然るべきゼスチュアをせねばならなかつた時だから相當銀價も上つたところでこの手を打つたものだらう……夫唱婦隨のロンドン、ニューヨークの兩銀塊市場がこれで三下り半の縁切れとなり、ロンドンは下り、ニューヨークは上りとシーソーのやうな動きを見せるかどうか

◇…それとも兩市場が適當の値開きを維持したまゝ順行して上下するか

◇…ひとり銀問題と限らず最近の經濟政策は過去百年間の學問と經驗とを無視した新定斷が續出するので、支那でなくても迷へる羊とならざるを得ない

滿洲商社のマーク……(廿六)

滿洲銀行

滿洲中央銀行が出來て間もない或る日、某高商の教授が滿洲銀行を訪れて

今度から紙幣の發行權まで出來まして大變な御發展で……と挨拶生眞面目に來て村井頭取を苦笑させた話がある、この頃内地の新聞で滿銀といふと滿洲中央銀行のことをいふやうだが滿洲では

〃滿銀〃の金看板はまだ〳〵滿洲銀行の門を離れない、かれは中銀これは滿銀、ごつちやにしたら滿洲では笑ひものだ

◇

〃滿銀〃こと滿洲銀行は今を時めく朝鮮銀行を背景に大連を根城として新京、吉林迄手を伸し肩で風切る勢ひだがこれは極く最近の事でその生ひ立ちは文字通り惡戰苦鬪の歷史だ、そも〳〵の誕生が大連銀行、遼東銀行、奉天銀行、滿洲商業銀行の四行寄り合世帶、而もその四銀行の初めに溯れば優に三十行に達するといふから正に涓滴集まつて河をなした類だがそれだけに先祖代々から受け繼いだ古傷の重荷が絶えずつき纏つた

◇

おまけに創立の時期が歐洲戰後の財界不況のドン底で一ト月後には關東大震災、昭和二年の金融恐慌勃發でモラトリアム施行、龍口銀行の破綻、奉天票の慘落等々數へ切れない苦難の試練を受け、漸く今日事變後に起つて來た好景氣の潮に乘つて内容の整理も着々進行し本格的な軌道を歩くやうになつた、その裏には現重役、村井頭取及び高橋常務の名コンビが苦心經營の功績を買はねばなるまい、大正十三年十月兩氏就任と同時に内容整理に大鉈をふるひ同十五年二月には資本金を三分の一に減資しこの利得金を以て滯貨その他銷却を斷行したのが業績好轉の第一步だが當時減資反對の株主から頭取宛に脅迫狀が舞込むやら、五品株處分の時には〃滿銀は國賊だ〃と印刷したアジビラを撒き、現に高橋常務の如きは〃殺してしまふ〃と物凄い斬奸狀を突きつけられた話もある

◇

マークは創立匆々新聞紙上で一般から募集したが優秀なものがなく賞金は二等九名で二十圓宛、三等一名十圓、合計百九十圓を出し結局現在のマークに一番似たものを採用初代頭取中村氏が實線がお好きとあつて幾分訂正して用ひることゝなつた、實線の中に滿銀の滿をとつて崩は相當誇張つてもあり、結構でもあるがマークとしては古臭い感じで平凡過ぎるとの非難も創立當初と違つて業績が大いに擧つてみれば、結構々々と相槌を打つ人も増して來やうといふもの〃滿銀の玄關は鬼門に當つてゐる〃と縁起を擔ぐ人もあつたが、今は鬼門が變して富門となつた形ちである

市況（廿一日）

市場電報

特產

賣物優勢に大豆低落

錢鈔

買入中止説に鈔票低落

株式

押目買に新東下澁る

商品

產地高に呼應依然强調

三品保合ひ薄商内

悲觀人氣に低落す

奧地相場

爲替相場

大連卸相場（二十一日）

滿洲日報 北滿版

北進日本の意氣

本年から哈市で春秋のお祭り

春祭りは五月二十五日に始めて御輿の渡御

【哈爾濱】國際都市哈爾濱にも御輿が出る時代が來た＝南北滿洲を通じて邦人々口の多い都市で神社のないのは哈爾濱だけだつたが本年始めて新市街中央廣場に假社殿を設け安置したので本年から哈爾濱でも春秋二季の祭りを行ふこととなり十六日神社委員會を開いて協議した結果毎年春祭りは五月二十五日秋祭りは九月五日を期して擧行することになつた

本年は始めての年ではあり北鐵接收に依つて邦人が激增したので邦人北進の首途といふ意味で特に盛大に春祭りを擧行することとなつた、當日は學校會社商店等休業し在哈邦人の最大の祭日とし各戸に國旗を掲げ全在留民を擧げて祭日氣分にひたるが國際都市哈爾濱には未だ前例のない盛大な御輿渡御が行はれる又モストワヤ、地段街、一面街買賣街等邦人街の町内樽御輿も出て氣勢を添へる、神社境内では相撲銃劍術等の試合が行はれ夜は藝妓の手踊があるがその外に長距離マラソン競走を行つて北進日本の意氣を内外人に示す、コースは神社から大直街を通り極樂寺に行つて引き返し黒山街を警察前に出て更に停車場前を通つて東站に出て神社に歸る全コース八千米突、當日の盛大さがしのばれる

延吉料理店の移轉

當分無期延期の形

赤司署長の轉出から

【延吉】爾來相當やかましい紛糾化の渦中にあつた延吉料理店移轉問題も最近に至りて遂に當面の權限者赤司警察署長のチチハル轉出に依りて一時先づ無期延期の形となつた情勢である赤司署長は去日愈よ「延吉おさらば」に際して形山組合長に對し豫て嚴達せる移轉最終期限の昭和十一年三月末日限りとあるを更に緩めて來春四月頃からボツ／＼建築に取かゝるやうとの極めて穩かな話であつた樣子此點より鑑みるにまさか後任の山川署長も現在これら幾多の輿論や經濟難を無視してまで强ひて之れを斷行せんとするが如き專斷の方針には出づまじければ多分該問題は或る適當の時機迄は此儘無期延期の状態に保留さるゝものならんと一般に觀測されてゐる

吉林東洋病院に眼耳鼻科を新設

專門醫一名を招聘

【吉林】躍進吉林の發展に伴ふ人口の激增に依り滿鐵吉林東洋醫院も日一日と内外患者の激增を見必然的に病院の擴張と諸種施設の完備に迫られさきに一部入院室の增設と新に小兒科の設置を圖つて應急對策を講じたが此の增築も燒石に水で結局現在に至つては過去に倍して狹隘を感ずる樣になり、更に眼科耳鼻科の專門醫なき處より市民の不便はその極に達し一部病院の設備を完備したとは云へ言ふに足らざる一小部分で患者に取つては恰もマッチ箱の中に投ぜられた樣な始末で折角入院しながらも養生の完璧は愚か不自由と不便により以上の苦しみを感ずる現状なので病院當局では市民の要望にたとひ一部なりとも從ふべく過般來滿鐵本社にこれが申請中の處この程承認を得たので眼耳科のみ一名の專門醫を迎へる事となつた、併し連日增加する患者を如何にして收容するかゞ當面の重大問題でこの點病院當局としても大いに惱んでゐる模樣である

間島省下農村救濟資金貸付

【延吉】間島省公署では大同二年並に康德元年度の間島地方天災に依り窮乏せる農民の更生策に就き豫て中央政府と交涉協議中であつたが今回愈々之が資金十五萬圓を中央銀行より借款し

延吉縣三〇、〇〇〇圓、琿春縣四〇、〇〇〇圓、和龍縣四〇、〇〇〇圓、汪清縣四〇、〇〇〇圓

の割合を以て貸與するに決し目下各縣にて實地に就き調査せしめて居るが一戸當り十圓見當として救濟する豫定であると、之により間島の農民は大體一萬五千戸救はれる筈である

民會評議員選擧

昭和十年度の新京居留民會評議員選擧は二十日より朝日通り民會事務所に於て擧行された(寫眞は選擧場の淸き一票)

チチハル市況

【チチハル】チチハルにおける最近の市況をみるに春耕期に入つた

關係上特産の搬出及び在荷は著しく減少し、相場も三月に比較して一布度につき大豆十錢、小麥二錢、麥粉二十錢内外の低落を示してゐる

松風工業が指導者養成

【撫順】京都松風工業が縣下産出の陶土を利用して撫順に工場を設置し各種陶磁器の製作に着手することは既報の如くであるが、同工業では工場の建設と併行して職工並にこれが指導者の養成にも努めることになり、撫順協和會と連繫し同會經營の撫順城日語學校生徒九名を京都における同社の工場に派遣し六ヶ月間の實地訓練を行ふことになり、かねて人選中であつたところこの程決定來る二十四日ごろ出發することになつたが同校生徒の渡日技術修練は傍ら日語研究の一助ともなるので松風工業の今次の企ては撫順の地方的情勢からも頗る有意義であり滿人徒弟の技術養成上に多大の期待がかけられてゐる

北黑線に殉じた十八名の忠魂碑

孫呉公園内で建設

【チチハル】北安、黑河をつなぐ蜿蜒三百粁、前人未踏の北滿曠野を征服した北黑線の建設工事に際しては軍人、滿鐵社員、請負業者など十八名が建設の華と散つてゐるが、これ等殉職者の英靈が埋もれてゐるのを遺憾とし、孫呉在留邦人間で慰靈方法を寄々協議中のところ、この程孫呉公園の一角に忠魂碑を建立に決定した

右忠魂碑は高さ二米、巾一米厚さ五十糎の鐵筋コンクリート造とし、工事費一千七百圓は沿線在留邦人並に一般篤志家の寄附を待つことゝして既に基礎工事に着工中であるが、年内には竣工の上、盛大なる除幕式を擧行の豫定である

◇…罪な新署長樣…◇

待ちあぐむ市民を他所に

裏門からこつそり

【延吉】既報の如く去る十六日午前七時五十六分延吉驛發上り國際列車で赤司前警察署長は愈々任地チ、ハルへ赴任、後任山川署長は八道溝より同日午後四時專用自動車で家族同伴の上、賑はしく着任した

これが出迎への爲め前刻領事館より通知をうけた内鮮兩民會役員及び兩消防組員其他料理屋組合員、市内有志、領事館員並に夫人連ら約七、八十名領事館正門前にズラリと集合したが、到着時刻午後一時と云ふ通知なりしにも拘らず、折しも吹き荒ぶ風ほこりの中に一同首を長くして待てども／＼それらしき自動車の影だに見えず、次第に一人去り二人減りせんとする折から漸く午後四時過に至りて何故か態々裏門よりくるりと迂廻して辛つと嚴めしい新任の顏を見せたのであつた

約三時間餘と云ふこの長い時間待に延吉市民はとく／＼疲れて待ちあぐんだらしい模樣で尚更にこの出迎へ人中滿洲國側官憲の片影だに見うけなかつたのは何となく甚だ物足らぬ情景であつた

ポイントで逸走停止

列車も立往生

【奉天】十九日午前八時二十分ごろ奉天驛構内第三ホーム南方線路より構内を目掛けて一頭の驛馬が疾驅して來て驛員がアレヨ／＼と云ふ間に第三ホームを流線型あじあ以上の速度で驅抜け北走したが構内を拔け第一信號所の五二二ポイントの箇所に到り、同ポイントに後脚を挾み嘶いて立往生した、折柄山海關發奉天行奉山線第五〇二列車が構内に進入せんとし、これを發見直に急停車して事なきを得たが、これがために同列車は約十分間停車を餘儀なくされた、馬は盛んに暴れ手が付けられず驛手松原實君他數名が漸く取鎭め驛舍に繫いだ、この馬は榮駿號(價格九百圓)といひ青葉町二四番地大多氣二洲氏所有のもので同日砂山競馬場で肩の治療を終へ馬小屋に連れて行く際矢庭に柵を破り鐵道線路に逃げ出したものであり追跡して來た數名の滿人馬夫に引渡したがこの馬は奉天競馬にも相當の成績を擧げた競走馬で飼主も氣が荒く扱ひあましてゐた

新京滿鐵運動會

競技種目等決る

所屬別で三組に分類

【新京】若葉薫る六月二日午前七時から若人が技を競ふ滿鐵運動會は新京市内西公園で華々しく開催されることは既報の通りであるがその後滿鐵新京支部では當日の催し物につき協議の結果左の如く決定した

▲滿鐵の分類を紫、綠、樺の三組にすること

▲紫組　地方事務所、各學校、販賣事務所、醫院、用度倉庫、消費組合、經濟調査會、理事公館圖書館

▲綠組　新京驛、南新京

▲樺組　鐵道出張所、機械區、檢査區、列車區、保安區、保線區新京鐵路局

▲第二種競技種目を左の如くすること(但第二種競技申込は團體競技を除き一人四種目以内、第一種競技出技者を除き、第二種競技出場者は第一種競技に出場を許さず)

[illegible]スプーン(二〇〇米)提灯競走(二〇〇米)卵掬競走(二〇〇米)五色吹流(二〇〇米)抽籤競走(四〇〇米)二人三脚リレー(四〇〇米)ザル引競走(二〇〇米)假裝競技(四〇〇米)變裝リレー(四〇〇米)洗面器冠り(二〇〇米)百足競走(二〇〇米)逆立競走(二〇〇米)無電競走(二〇〇米)盲啞競走(二〇〇米)釣瓶競走(二〇〇米)サックレース(二〇〇米)騎馬繼走(四〇〇米)繩跳競走(二〇〇米)借物競走(二〇〇米)暗算競走(四〇〇米)障碍物競走(四〇〇米)

▲八百米リレー(市内各會社よりなるチーム)

これ等何れも出場希望者は二十四日迄に滿鐵地方事務所社會係に申込まれたしと

電燈工夫感電

【蘇家屯】十九日午前七時渾河附屬地下の連京線及渾撫線の中間渾河街變電所南方約四百米、遼陽送電線五本目の鐵柱で遼陽送電線(東側四萬四千ボルド)の切替作業に從事中の本籍岡山縣眞庭郡八束村大字下見一〇一四、現住奉天紅梅町電業股份公司奉天變電所勤務電氣工夫小谷照夫(二〇)は過て西側送電線(送電中の)に接觸感電し全身數ヶ所に第三度の火傷及び打撲裂傷を負ひ、電柱の間隙に右足下腿部を挿入した儘逆に懸垂し人事不省に陷つたので作業監督山口技術員は直に他の部下と共に急遽引下しをなすと共に所轄蘇家屯警察署に急報し係官の出張を求め應急處置を施し醫師の來診を待つて奉天病院に收容したが今尙は昏睡狀態で生命危篤である

感電し卽死

【鐵嶺】十九日午後十時頃沙坨子居住鮮農李根晃(三二)は隣家の滿人宅電燈が故障の爲め眞暗となつたので親切氣を出し素人修理中感電卽死した

◁◁◁スッポンの恐怖◁◁◁

松花江岸に數百匹が漂着し

滿人連凶兆と騷ぐ

【吉林】初春以來東滿吉林にはほ例年にない珍しく降雨多く一時船舶の航行不能さへ傳へられた松花江の水量も日一日と增水し農民の播種も此の天然の降雨に惠まれて發芽狀態も好成績で近郊各地の農村は今年は豐年萬作を謳いでゐたところ十六日の大雨で松花江は俄に增水し同日の午後五時頃江岸に數百匹のスッポン群が上流から流れて來たので迷信ぶかい滿人連は近來にない事だとて不祥事の起る前提兆はあるまいかと大騷ぎして居る、スッポンは人の命を奪ふからだと彼等はそれを理由づけてゐる

遼陽河淨化

交涉進む

【遼陽】遼陽の附屬地と遼陽城壁の境を流れる城壕川は別に水源があるではなく城南から西關方面並に附屬地本町筋と城内に降つた雨水が一時に流下し、之が氾濫して附屬地在住者の蒙つた被害は一再ならずであるが、城壕川は平日には水がなく滯水に棒振虫が生じ又城内から流下する排尿下水の爲め保健上甚だ宜しくないと云ふ三重奏がある關係からして數年來識者間に同河の淨化設備問題があつたけれども舊軍閥時代には權利爭ひで物にならなかつたが日滿不可分の關係から最近交涉頗に進捗して實業會や居留民會からも關係當局に淨化設備の促進方に付請願あり縣公署、地方事務所、警察署にて目下具體案の考究中である

天然痘患者發生で全市民に强制種痘

大連から藥品を取りよせて

不安に怯ゆる新京

【新京】去る十八、九の二日間に白山寮、敷島寮、滿鐵病院事務所の各所で天然痘患者八名發生したことは市民に大きな恐怖と不安を投げかけてゐるが滿鐵衞生隊では之が防止策に腐心しそれが對策として市民全體に强制的に種痘を施行することになり直に大連衞生研究所へ種痘原料を大量的に注文した、同原料着次第直に實施に移る筈である、右に關し滿鐵衞生隊の一員は語る

從來罹病者の大部分は内地より來京した者だ、これは滿洲の病毒は猛烈であるのと内地から來た者の體質が弱いのに基因する大體種痘してもその效果は四年程度だから度々して頂きたい、然るに日本人には種痘をいやがる者が多い、この際自分の方から自發的に種痘をして呉れることを希望する

新京の燈下管制

二十二日夜豫行演習

【新京】新京の空襲に備へる燈火管制の豫行演習は來る二十二日午後七時を期して一齊に行はれることになつた、當日は燈火管制の實情調査と共にサイレン及び汽笛を鳴らしその到達距離風向き、音源方向等も兼ねて視察することになつた

奉撫國道

修理要望さる

【撫順】經濟都市奉天と燃料都市撫順をつなぐ奉撫國道は昨年開通以來兩地間の交通は勿論治安警備上に及ぼす影響も甚大にして最近同國道の利用は益々頻繁となる一方、兩地間をつなぐ各種交通機關も著しくスピードアップされて來たが奉撫國道は着工以來幾分完成を急いだゝめ鐵路補修の缺點から今年解氷期以來路上に小石の漏出と各所の破損が甚だしく多くなり、漸くスピード化されて來た同地の各種交通機關もこれによつて著しく支障を來す外危險この上もないので、これが修理方について各方面から叫ばれてゐたが當地各方委員會でも十八日の例會において同問題が議題となり種々協議の結果、縣公署とも連絡の上近く同委員會より正式に當局に對し國道の補修方を請願することになつた

臺灣震災義金

南金書院學童

【金州】南金書院公學堂兒童一同の名を以て臺灣震災義捐金四十九圓三十八錢を我社金州支局經由で託して來た

明菓鐵西工場

【奉天】明治製菓奉天工場では目下ビスケット、キャラメル、ゼリー等を製造販賣し好成績を擧げてゐるが、十八日午後一時より鐵西工場を開放し各方面を招き參觀に供した

武道大會出場者

【營口】關東軍司令部主催の全滿選拔武道大會には營口より選士香川四段、同山中四段推薦され出場と決定、大會は二十四、五兩日新京において開催せられるので二十三日出發する

山脇巡官熱河赴任

【營口】海邊警察隊巡官山脇房次郎氏は今回熱河に轉勤を命ぜられ二十日午後二時四十分發で赴任の途についた

熊岳城溫泉聚落

虛弱兒童二百名を收容し

今夏も一ケ月間開催

【熊岳城】本年も例年通り滿鐵本社學務課主催で夏季溫泉聚落を開催することゝなり、來る七月十六日より八月十五日迄の一ヶ月間に亘つて滿鐵沿線各小學校における虛弱兒童二百名を收容するが既に去る六日熊岳城小學校長尾崎虎太郎氏が其の主事に任命され諸種萬端の準備に忙殺されてゐる、尾崎主事は語る

本年は現在のこの不完全な聚落場を拾棄して最も理想的とする夏季聚落場を改造すべきは目下の急務として昨年學務課で豫算を計上しほゞ確定されたのであつたが都合で却下されたので、今年一年現狀で何んとか我慢して行かねばならない、差迫つて今年は部屋の修繕をしなければならぬが相當準備にかゝる、早く立派なものが實現される事を願つてゐる

なほ開催期日は第一期七月十六日より三十日迄百名、第二期は七月三十一日より八月十四日迄十五日間百名である

碧波塘

◇月曜日、協和會の事務室に飛び込んで見ると本日(月曜日)も休業とある、お部屋内乾燥せざるにつきや土曜日も休みだつたのにと不審がると、この壁は二日位では乾きませんなどゝ、三日間の休業、近來にないのんびりした協和會である。

◇新京にはお役所の自動車が多い、そして事故を起すのも又お役所の車が大部分を占めてゐる、それもその筈運ちやん達お役所の威光を笠に物凄い運轉振り、特に國務院の二二七五號の運ちやんの運轉振り、ありや少し注意の要があるとの評判。

◇强い／＼と云つてキバツてゐる在新京記者の野球チーム二十日も經調と試合して九對七で惜敗し徒らに伊藤經調幹事を威張らしたが、記者團曰く、敵は大連から應援選手を呼んでゐるし、こちらは選手がたらなかつたと、でも負けたのには違ひありませんさ。

新京街路樹の危機

既に六十餘本の犠牲を出して

生命線脅やかさる

【新京】新京の街路樹が最近トシ／＼枯死し砂塵を捲く强風に倒れたり現在伐採して居るのもありメイン、ストリートたる中央通に於ても既に伐採個二十餘本を出し衆町その他の二、三ケ所を合すと六十餘本に上つてゐる、主なる樹木は泥楊である、右に關し公園事務所の係員は語る

年々枯死する樹木はあり珍しい現象ではないが今年は特に多い、その原因は種々あるが電燈の地下線を通すため土地を掘り返したこと、昨年來建築が旺になり建築材が樹皮を著るしく害したこと、本年は特に春先の氣候不順で樹木に全然適さなかつたことなどである、大體泥楊は抵抗力極めて弱く土地の濕乾關係とか煤煙に依つて枯死するのが多い、本年はその補給として補植する木を千本ばかり用意してゐる

衛生と美容

小兒の所謂腦膜炎と其注意に就いて

醫學博士　高階修氏談

お母さんのお乳を飲んでゐる赤ちゃんに最も多い、而もお母さんの無知や不注意が其原因になるといふ所謂腦膜炎について大體を述べてみませう。どうして「所謂」の二字が頭にくつゝいてゐるかといふに、最初はこの腦膜炎がどういふ原因によつて發病するのか專門家の間にも分らなかつたからです。が色々と研究された結果京都帝大の平井博士によつて鉛中毒であると云ふことが發見されたのであります。

御承知の通り若いお母さん方がお使ひになる白粉の中に鉛分が含まれて居ればこれがお母樣の身體に、ひいて赤ちゃんにどんな恐ろしい結果を及ぼすか、考へたゞけでも慄然とするものがあります。俗に白粉焦けといつて顏から首筋のあたりにかけて、どす黑く皮膚の焦け跡を殘します。これだけでは大したことでもないやうですが、これが皮膚から身體の內部へはいつて色々の恐ろしい病氣を起します。俳優特に女形や女優などこの鉛毒を受けて斃れた例が非常に多いのであります。

ところでこの鉛毒がどういふ風にして赤ちゃんの腦膜を犯して所謂腦膜炎を起すかといふに、お母さんの御乳の中に混つて直ちにそれが赤ちゃんの體內にはいることになり、或はお母さんの顏や胸や乳房に塗つた白粉を、赤ちゃんが舐めることもありませう。その他俗惡な玩具の繪具の中に鉛分が含まれてゐる場合も考へられます（これは赤ちゃんの齒が生える頃即ち生後九ヶ月後に多く）、又季節としては所謂腦膜炎は特に夏に多いやうです。

本來此の病氣の最初の徵候は赤ちゃんが消化不良を起したやうで機嫌が惡く、お乳を飮んでもすぐ吐いてしまつて、そして靑便が出たりします。熱は無いのが普通であります。先づ誰にでもすぐ分る特徵は大顖門（赤ちゃんの前頭にあつて呼吸する每にぴくぴく動く柔かい部分）が膨れ上つてくることです。これは腦壓が高まるからであります。病勢が進むに從つて顏色は愈々蒼白くなり、食慾が全く無くなつて眠つてばかり居る樣になります。そして時々痙攣を起してゐるうちに甦て全くの昏睡狀態に陷つて斃れます。

この腦膜炎の手當として必要なことは、神經が非常に鋭敏になつてちよつとの物音や光が病勢を惡化させますから、第一に絕對に安靜にすることです。先づ家の中でも最も閑靜な薄暗い部屋を選んで周圍の物音が聞えないやう、足音や出はいりに極度の注意を拂はねばならない事です。

萬一高熱のある時には氷枕や氷嚢で頭を冷し、芥子泥を貼つたりなどして腦の內壓を低くするやうにして、少しでも苦痛を和げてやる事です。食物は嘔吐のある時には幾度にも分けて少しづゝ與へ、果物の汁や野菜のスープなどで口の渇きを止めて出來るだけ食慾を起させるやうにします。その他肛門から滋養液を注射して榮養の補へぬやうにするとか、腰椎間に針を刺して腦脊髓の液を取るとか、其他病氣が病氣だけに時に應じて適當の處置を採らねばなりませんが、一切の事は專門醫の指導に依つて手當を加へる事が必要であります。

何よりも大事な赤ちゃんをこんな恐ろしい病氣の餌食にしないやうに不斷から注意しなければなりません。

それには第一にお母樣の日頃の心掛けが必要で、絕對に鉛分を含んでゐない白粉を用ふべき事です。例へば今ではチタニウム主劑のサーワ白粉などの如きものがあり、安心して使用出來ます。化粧效果も新鮮のやうです。

本來鉛分のはいつた白粉はのびやつやがよいのと安價であるためとで隨分用ひられたものですが、今では國家は法律を以て製造を禁ずるやうになつて居ります。

即ち惡い白粉を用ひて身體の組織を腐らせるより、新鮮な果物のやうに生地そのものを健康にし、淸新な化粧をする事が新しい美容法では無いでせうか。敢てお母さん方に御注意申上度い。

（家庭醫事新報第十一卷第二十九號より）

美肌を作る

には大體斯んな心掛で

美しき肌は健康な肌であります健康な肌は健康な身體を先決條件と致します。

眞理といふものは常に平凡な所に在るものです。

肌は內臟の鏡、といふやうな事を云ふのも此意味は他ならない譯で、結局美しき肌の爲には正常な生理的現象が先立たなければ成らないのであります。

靑春時代の惱みであるアノ

嫌なニキビ

の類ひなどが矢張其多くは內臟の不健康を原因として居る、と云はれるのも同じ事で、同時に外面からの不潔が之に力を協せてゐるのは勿論の事實であります。

一體此不潔といふ事が皮膚に採つては矢張不健康を意味するので例へば最も多いアノ肌荒れの如きも其原因の一は實に此不潔なのであります。

文化の發達と洗料の進歩が並行するのも、詰りは右の事實を裏書して居ります譯で、石鹼の使用量を以て其國文化の程度を計り得られる、といふやうな事を申しますのにも理くつは有る譯でありますが、實際今や石鹼の數は夥しいものがあります。到底覺え切れるものでは有りません。が要するに石鹼とは一口に云つて脂肪とアルカリとの化合物であります。

ところが人間の皮膚は生物で特に顏面、それも小兒や御婦人などのそれはデリケートであり、表皮は遊離のアルカリには忽ちに荒らされて了ふものであります。

即ち茲が日常不可欠の

衛生兼美容料

たる石鹼選擇の愼且つ大なる所以であります。同時に石鹼製造技術の甚だ至難しい所以で、如何に原料が上等でも技術が下手なら駄目であり、又同じ材料を使つても其技術次第で結果は全く違つて來るのであります。

一口に言つて、よく汚れは落しながらも而も後に適度の潤ひを殘す石鹼、更に而も後肌の爽かな石鹼——即ち唯一のミツワ石鹼が衛生石鹼たるは勿論、特に美容石鹼として益々好評ある所以で、斯く皮膚に適度の潤ひがあればこそ皮膚は荒れず、又美しくも見えるのであります。

加ふるに平生純質のサーワのコールドクリームを愛用して、更に皮膚を養ひ整へる事に努めるのが宜しいので、結果は肌が一層艶やかに生々として來るのであります

サーワの同煉色味（白・肌）二種水と粉白粉色味（白・肌・新肌・濃肌）各四種づつ、他にヴァニシングクリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帯用小器入一揃ひ、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區通リミツワ石鹼本舖丸見屋商店へ御申越次第早速郵送（內地以外に御送料實費を加ふ）

スポーツ

今年は強いのを五チーム許り招聘

兩軍のふところ工合ひを聽く

實滿戰を語る (六)

米野 話は別になりますが、後援會はチームの運用について並々ならぬ苦心があるさうですが、一般のファンに知らせるため現在の状況、或は將來の計畫といつたものを一つお話し願へませんか。

立上 今年は何處を呼ぶのですか。

則武 まだ判つて居りません。

福山 六大學から二つ、五大學から一、專門學校一、實業チーム一と五チーム程呼びたいと思つて實業と相談してゐますが、六大學は早慶明の内から、どれか二つ呼ぶ計畫で目下交渉中です。申込んで來てゐるのは可なり多いのですが、呼ぶからには成るべく強いのをと考へてゐます。何にしろ東京で選ぶものですから仲々うまくいきません。

立上 これは餘り突込んだ質問ですが、後援會の費用といふものは餘つてゐるといふ話もあるしプラス・マイナス零だといふものもありますが、如何ですか。

則武 實際はマイナスです。幾らあつても足りませんよ。

宮崎 後援會を中心として維持會を造り、これに入場券を賣つたのとでやつて來たのですが、當時の景氣と新人の景氣によつて非常に左右されるので、どうしてもこんな風ではいけない、不動の一定した財源を持たねば駄目だといふことになり、維持會員を更に強化し、二十五圓券として四口乃至一口を六年前頃まで實質的に引受けて貰つてゐました。ところが大連には本店が少く、支店とか或は出張所のやうなものが多かつたので、金のかゝることは引受けが難しくなつたものですが、非常に同情を得ましてその後はその豫算をとつて下さるのです。それでわざ〳〵頭を下げに行かなくとも取りに來てくれと電話がかゝつて來るやうになりました。この維持會費が二千圓位あります。それで年に四チーム招聘して約四千五百圓位かゝりますが、足りないところは所謂臨時會員といはれる切符で補つてゐます。これが大體四千圓程度ですが、これあるために不景氣な場合でも辛うじて赤字を出さずに維持して來ました。

立上 さうすると後援會費といふのは一體どの位あるのですか。

宮崎 動かぬところを見て維持會員とチケットを合し約七千圓ばかしになります。

立上 それだけの金は一シーズンに使つてなくなりますか。

宮崎 完全になくなりますよ。シーズン始めに先づグラウンドの修繕費として毎年二千圓は飛びますからね。

立上 全國で後援會といつたものを持つてゐるのは大連だけではありませんか

宮崎 私もさう聞いてをります。招聘するチームに對して約三千圓の資金を見積つてゐますが、これなど後援會があるお蔭で樂にいきます。

立上 今年は新人が大分多いので景氣がよいといふことになりますね。

宮崎 いや今年は實業の新人關係のみでなく、他の方面一般が景氣がいゝのですよ。後援會の費用集めに頭を下げてゐますが、十中八、九は大抵通りますから、これを例年に比較して見ますと結局一般の景氣がいゝといふことを裏書きしてゐますよ。

實滿戰懸賞募集

投票規定

- ▼投票用紙……本紙刷込用紙に限る
- ▼投票締切日……六月十四日まで
- ▼投票場所……大連市東公園町滿洲日報社販賣部宛
- ▼當選發表……六月三十日附本紙朝刊

課題

一、何れが何回で勝つか?

二、リーディングヒッターは誰か?

賞品

第一課題

- 一等 金時計(一名)
- 二等 電氣スタンド(二名)
- 三等 滿日購讀券(五名)

第二課題

- 一等 冷藏庫(一名)
- 二等 硝子セット(二名)
- 三等 日傘(五名)

主催 滿洲日報社

實滿戰懸賞投票用紙

【問】實滿何れが何回で勝つか?

【答】

住所

姓名

實滿戰懸賞投票用紙

【問】リーディングヒッターは誰か?

【答】

住所

姓名

日本棋院 大手合戰譜【卅九局】

先二先先番 四段 藤田豊次郎 初段 小泉重郎

制限時間各七時間(但し一分以内は切捨)

—【6】—

○一二二よ 七(6分) ●一二三た 十
○一二四そ 六(3分) ●一二五り 三(3分)
○一二六ち 三(2分) ●一二七れ 十(3分)
○一二八そ 十 ●一二九そ 十一
○一三〇そ 十二(10分) ●一三一た 八
○一三二た 七 ●一三三れ 七
○一三四れ 六(12分) ●一三五そ 九
○一三六そ 八 ●一三七つ 十
○一三八た 五(1分) ●一三九か 四(3分)
○一四〇り 四(1分) ●一四一れ 四
○一四二た 四(3分) ●一四三そ 三
○一四四よ 四 ●一四五よ 三
○一四六か 五 ●一四七わ 四
○一四八と 七 ●一四九か 六(3分)
○一五〇よ 六(17分)

所要時間累計白三時三十三分、黒二時二十八分

對局者の言葉

(白) 百二十二で百二十三にフクれて居れば本手なのですが、間に合はぬやうな氣がしたので—

(黑) 百二十三のノビは、前から打ちたい所だつたのです

(黑) 百二十五とこゝで白の應手を見たのは、白若し百四十ならば(ぬ二)にハネ白百二十六の時(り二)と後手で實利を收めて居る積りでした、次いで白(そ五)の匍ひは(そ四)に押へて大した事はないかと思つてゐました、譜の白百二十六ならば勿論手を拔いて(り二)の下りか百四十のノビか、何れかに選擇權を殘して置くのです

(黑) 百二十三で百三十五の切りを先きにすると(つ十一)と拔かれてゐて、それから百卅三と切つて行くのはどうかと思ひました

(白) 黑百三十七まで莫大な損失を招きました、遡つて百二十二で百二十三のフクれて居る本手が顧みられます

(白) 百四十に先つて(れ三)にツケ黑(れ二)白百四十二黑百四十五と運んで置くべきでした、次いで黑百四十三のハネならば百四十一とツイでゐて、依然として勝敗は不明なのでせう

(白) 百五十で(と六)と突拔くのは、黑百五十で此の石が保ちさうにありません、この黑百四十九の利かされは忌々しかつた

戰の跡

◇白百二十二は本手の感じでない、百二十三のフクれがそれと直感されるが、黑(そ七)とケイマされてどんなものかこの結論として、白百二十二で百二十四のハシリを先にするのが考へられる、次いで黑百二十三ならば白百三十四とソヒツケて、黑百二十七の出切りを防ぎ得るのである◇黑百二十五とこゝでツケを試みた意中は、對局者のことばに明らかであるが、假りに黑百三十一に次いで百三十二に突切る事になれば、黑は(り二)の下りでなく百四十の方にノビて打たうといふ肚である事を附加へて置く◇黑百二十七以下百三十七まで當然の歸趨である點から見て、白百二十二の不當がはつきり合點されるであらう、とにかく、黑百三十八の打拔きまでとなつては、白百三十七のハネ位ではバランスが取れず、右邊に於いて收めた實利は、こゝに相殺された形で、先着の威力はこゝに再び黑の手に歸したものと見られる

ラヂオ 廿二日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

- 六・〇〇 (新京)ラヂオ體操「建國體操」(滿語)
- 六・一五 ラヂオ體操(日語)入港船のお知らせ
- 六・三〇 初等滿洲語講座「テキスト第四十五課」滿鐵學務課 秩父固太郎
- 七・〇〇 (奉天)初等日語講座、奉天南滿中學堂 近藤嘉助
- 七・二〇 氣象通報
- 七・二二 朝の音樂(レコード)
- 八・三〇 (東京)經濟市況
- 九・四〇 經濟市況(日滿語)
- 一〇・〇〇 (新京)料理獻立
- 一〇・二〇 經濟市況(日滿語)
- 一〇・四〇 (京東)經濟市況、公設市場値段

午後の部

- 〇・〇〇 時報
- 〇・〇一 經濟市況(日滿語)ニュース、レコード
- 一・〇〇 滿洲戲劇(清唱)一、滑油山(老旦)二、寶蓮燈(青衣)唱者 笑儂、胡琴 才畢如
- 一・二〇 (新京)ニュース(滿語)
- 二・〇〇 經濟市況(日滿語)
- 二・五〇 (東京)經濟市況
- 三・〇〇 ニュース
- 三・三〇 經濟市況(日滿語)
- 五・〇〇 子供の時間=楠公物語「輝く菊水の旗」山田健二
- 六・〇〇 ニュース、告知事項、職業紹介事項
- 六・三〇 (東京)講演=楠公記念=「大楠公を偲びて」文學博士 三上參次
- 七・〇〇 (東京)講談「伊達政宗」一龍齋貞丈
- 七・三〇 (大阪)琵琶「大楠公」山下良鐘作詞・山元旭錦作曲、山元旭錦
- 七・四五 (大阪)義太夫=楠公紀念=「吉野都女楠」御前評議之段、櫻井訣別之段、正成討死之段(淨瑠璃)竹本叶太夫(三味線)鶴澤友造
- 八・三〇 (東京)時報
- 八・三一 マンドリン獨奏 一、ハバネラ(エルセン作曲)二、妖女の舞(カラーチエ作曲)三、矮人の踊(カラーチエ作曲)伊藤十五郎、ピアノ伴奏 木村進次
- 九・〇〇 ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のお知らせ
- 九・三〇 滿洲歌曲=奉天大鼓「甘露寺」(唱者)王蓮賓(絃子)趙成會

新京、奉天 晝夜間とも定時放送を除き大連と同じ

ラヂオ相談

音量が從來と較べて半分位しか出ぬ

【問】ベルエヤ六球ラヂオ愛用蓄音器ですが近頃ボリユウムコントロールを最高まで働かせても從來音量の半分位しか出ません、なほ今迄と比較して異狀と認められるのは蓄音器に切替へてあるに關らずラヂオが相當の音量にて聽取されます、これが原因となるべき故障をお教へ下さい(聖德街生)

【答】ボリユムコントロール若しくは他の抵抗値が變化したものと思はれます、蓄音器に切替へた場合ラヂオが入るのは切替スヰッチが惡いのです、ラヂオのボリユムコントロールを最低にするとラヂオが入らないやうになります。(電々會社・係)

滿日敗退聯珠(卅二局)

先番 六段 中村成文

後手 六段 奥村隆次

(奥村氏五人勝六人目)

對局者の感想

中村六段曰く「九珠は(甲)に打たうかと思ひましたが、これは奥村君の狙ひ所と思はれましたので譜に打更へて見ました」奥村六段曰く「九珠は(甲)に來れば十珠は(乙)に防ぐ積りでをりましたのに、見事に作戰の裏を行かれて了ひました」

解說 六段 川口直衛

愈々組立時代における相互に作戰の交換である。白の六珠は(丙)に布いて戰ふ手順も現今可成りに流行してゐるやうではあるが、堅實味において此の六珠の方が優れると思はれる。黑七珠は當然此の一手——白八珠は(丁)に組む手もあるが、強味では譜の方が策に富んでゐるだけ優れる形ちである次に黑の九珠——これは亦、中村六段のファインプレーである。大體此の九珠は感想のやうに(甲)に布くが定石であつたものだが、此の九珠こそは新しく研究された妖策であつて未だ一般に打たれてゐない處に異常な興趣がある。

本社特選 新進指切棋戰【其五】

平手

先 四段 志澤春吉

四段 加藤治郎

【圖は四一五迄の局面】

△五三歩 ▲三三金 △五二歩成 ▲同金 △二二歩 ▲同銀 △七一角成 ▲五一歩

△志澤氏持駒 飛歩歩歩

△五四歩 ▲二九飛成 △五三歩成 ▲六五桂 △五二と ▲三二玉 △四二と ▲二三玉

累計七十手

講評 土居八段

▲加藤君の三三金は敵若し五二銀と打込んで來れば、素直に金を犠牲にし、我れ又飛車を侵入し攻勢を取らうとの心算である。△志澤君は二、五兩筋で巧みに歩兵を犠牲にし、七一角と成つて敵玉へ必死を掛けたは面白い手段である。

觀戰記 七段 萩原淳

◇最善の攻防

志澤氏敵の歩切れに乘じて、五三歩と打つ。加藤氏の三三金は、四五では七一角と成られて惡い。そこで三三金と上つて、敵の三四銀を防いで二九飛成の決戰を狙ふ。この時志澤氏の五二歩は、五二銀打では敵に三三玉とかはされて面白くない。そこで五二歩と成つて次に二三歩と敵陣を亂して、七一角と成つた。これは次に五二飛切を見越しての巧妙な捌きで、敵の二九飛成を氣にして、早い攻めを狙つてゐるものである。加藤氏の五一歩は、五二飛を防ぐもので、此處に至つて志澤氏五四歩と打つて二九飛成と何れが早いか、愈々攻め合ひとなる。さて加藤氏は、急所の六五桂を放つて、此處に志澤氏五二と(同歩は同飛、同玉、五三銀、四一玉、四二金)から四二と、と捌いて手順に飛車の侵入を圖つて局面愈々切迫。

映画案内

第二松竹館 二十二日一日限り晝夜 林長二郎・飯塚敏子の 菊五郎格子 前・後篇二十卷 岡田嘉子・岡讓二の 生さぬ仲 料金 十錢開放

帝國館 廿一日 廿二日 正午より二回 二十錢 片岡千惠藏の 萬花地獄大會 第一篇より第五篇まで

寶館 廿二日より大公開 桂章太郎・月宮乙女大主演 怪傑鬼神組 覆面拔刀隊 全二十卷同時 これ正に興味千萬點 桂章太郎代表作品 二十錢解放

常盤座 廿日より廿四日迄 問題の名犬實演 卅錢 博士犬トム號 俠客春雨傘 大活劇 勝敗若き隼 菊池寬原作 晝夜連續入替なし

慢性胃腸病にアイフ！
THE AIFU
アイフ
胃腸疾患
急性胃加答兒
盲腸炎
胃擴張
胃酸過多症
腸結核
慢性腸加答兒
腸潰瘍
胃アトニー症
治療藥アイフ
凡そ人體の健康は胃腸からと言はれる程、胃腸の強弱は直ちに吾人の健康を左右するのである。然るに胃腸疾患は餘りに一般的なる爲か、兎角輕視され勝ちである事は遺憾千萬である、胃腸病に限らず、凡て疾病は當初に於て、充分の手當と誤らざる治療をなすべきで、既に久しく胃腸に疾患を有して◉食慾進まず、消化惡く胸先つかへ、嘔つきゲツプ出で、◉常に下痢や軟便で、便には粘液、血液膿汁を混じ、◉腹膨りゴロゴロブツブツなり放屁多く下腹痛み、◉滋養物を食しても身に附かず、身體衰弱し、◉元氣衰へ顔色惡く、神經過敏で短氣となり、◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の、諸症狀に惱む人は些の油斷もなく、適切なる治療藥アイフを服用して、胃腸疾患の原因たる、胃腸粘膜の異常を整へ、病衰細胞に活力を賦與して全機能の健全なる活動に努めると共に、下痢、腹痛、食慾不振等諸症狀を消退せしめて、胃腸の強化を計らねばならぬ。
胃腸讀本
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢　十七日分 三圓
四日分 七十五錢　四十五日分 七圓
八日分 一圓四十錢　特製二十日分 五圓
胃病には健胃アイフ(錠劑)
七十五錠入 五十錢　三百五十錠入 二圓
百六十錠入 一圓　千錠入 五圓
大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗 順和商會
電話(東)五〇〇〇・五〇〇〇・二〇〇五・〇〇三
振替貯金口座大阪三四五五番
東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二一八六番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番
全國到る所の有名なる藥店に販賣す

家庭

〝茶代・チップ〟再認識

どの程度が適當か？

旅行は愉快である筈なのに船に乘ればボーイのチップ、旅館に泊れば茶代、女中のチップとせつかく朗かな旅の印象が、そんなことで曇らされることが少くない。さういふ昔からの習慣が拔け切らぬのもよくないが、一つは旅行者の心がけにもよくないものがあるといはれます。そこで、この際チップの再認識が必要になるわけ――。

ばかくしい競爭

旅館一泊二圓・三等船客一圓

この位ではどうか

先づ 旅館のお茶代なるものから考へてみますと、これはやらなければやらないで濟むものと思はれます。「茶代をやらない運動」をやつてはどうでせう。旅行者の見榮が茶代競爭となり延いて一般旅行者が不快を感ずるにいたるので、このため旅館、旅行者とも損してるといふことが出來ます。例へばご婦人の旅客は茶代の煩はしさに耐へられなくて宿泊すべき旅館にも行かずに濟ますといふことが、どんなに多いか分らないと思ふのです。この點

滿洲 の日本式旅館はみんな茶代不用と思つていたゞいて差支へありません。洋式ホテルは一割が標準となつてゐて二割も出すのは餘計です。設備や待遇にオドされて餘計出したりすると客の心がらが推察されて莫迦にされることがないとも限りません。また或るホテルに依つては勘定書きに記して來る所もあるから、これは頭を煩はす心配がなくて結構だともいへませう。滿洲に限らず全國約一千軒のビューロー指定旅館は殆ど茶代不要ですが、たゞ土地の古い習慣上その二乃至三パーセントが茶代を受けてるやうです。

次に 女中のチップとしては紳士の一人旅なら五圓から七圓くらゐ張込む人が少くないやうですが、そんなにやる必要はなく一泊二圓でいゝと思ひます。二日で三圓、三日から五日で五圓もやれば結構でせう。次に昨今問題になつた船のボーイに對するチップ。三等客が五圓だの、十圓だのとはおよそ法外な話で、いつたいなら一圓でよくないかと思ふが、まあ當ではなからうか。ボーイの一人當り客數は三等で二十人から三十人ですから平均二圓として四十圓から六十圓、一圓としても給料のほか二、三十圓の收入があるわけです。

チツ プはすでに運賃の一部として考へられるほどの現狀であれば彼らのさうした收入額を不當に壓迫しない程度の標準を定めるに越したことはありません。それにしても一人で二十人も三十人も扱ふとすればチップでボーイを獨占しようたつて少し無理ですし、またやらないがために特におろそかにするとも考へられないといふ點からいつても、だいたいの

標準 額――一圓づゝ客士でまとめてやるやうにでもすれば最もいゝのではないか、と考へるのです。なほチップは先にやる方がいゝでせう。（ジャパン・ツーリスト・ビューロー大連支部査主任、西田龜萬夫氏談）

立腹の正體

アドレナリン過多症のお方　ぜひ讀んで下さい

怒るとどうして腹が立つか？「知れたことぢやないか」と腹を立てずに次をお讀み下さい。人間の體の中にはたくさんの内分泌腺があるが、その一つが副腎。こゝから出る分泌物をアドレナリンといふ。アドレナリンは興奮藥として知られてゐるが副腎のアドレナリンがつまり「腹の立つ」正體なのです。神經に刺戟が加はるとアドレナリンが分泌されるが、これは人間のエネルギーを呼ぶものなので、そのエネルギーが適當なはけ口を發見しさへすれば問題はないが、それが使はれないでゐるとアドレナリンが蓄積してさてこそ怒りつぽくなつてしまふ。だからアドレナリンがたまつたぞと思つたら、思ひきり柱でもブンなぐつてエネルギーを消耗することです。スポーツマンの朗かなのも常にアドレナリンを解消させてゐるからだらうといふお話。

家庭で

脚の美容法

出來る簡單な方法

◆脚の美容法をご存じですか。お顔と手の美容は近頃かなり注意されるやうになつて來ましたが、手と同樣、お脚の美容も忘れてはならないことです。ことに洋裝をなさる方は肉のたるんだ脚は、いつもひきしめるやうにしなければなりません。家庭で簡單に出來る方法をお傳へしませう。

◆…夜分 お寢みになる前先づお料理に使ふ酢を水と半々に割つた物を準備し、これに二吋幅位の繃帶を浸します。充分お酢がしみ込みましたら、持つてゐて滴らない程度に柔かくしぼつて、腕や皮膚のだぶ／＼ゆるんだふくらはぎなどに緊く卷き、上から防水布か油紙で覆うてお寢み下さい。出來れば一晩に二回位取換へるのが理想的です。

◆…この濕布は毎日續けず翌日は蒸しタオルで脚を蒸した後良質のコールドクリームでマッサージをする…次の日はまた濕布…に繰返して根氣よく…ば見違へるやうな…ませう。繃帶の代ひ、酢に浸したガーから二吋幅のゴムも結構です。マッ足先から膝の方へ逆に擦り下げないばなりません。

◆…爪の お…にして、紅をさし…持ちたいものです…めにはリスリンや…よく、和服の方は…へん汚れ易く、ま…すから特にこの部…あてを怠らないや…隱れた所だからと…にして置くのは本…持つた方ではない…（井尻や…）

〝剃刀かぶれ〟はかう致します

ひげ剃り後の手當

…ヴァレーの刃が一ぺんでだめになつてしまふといふやうな毛の濃いかたは剃刀を當てる前熱いくらゐなタオルで蒸し外して毛を揉み鹸を付けたあとまた揉んでから刀を當てると都合好く剃ることが出來ます。剃るのにはなるべく剃りを避けるやうにして下さい。たは朝の忙しい間…

殿が ネクタイなどしてしまつてから…ことが多いと思はれますから…たあとは洗顔するより微温湯で…めしたタオルで石鹸を除くやう…なさつた方がいゝでせう。これ…數回繰返さないといけません。…き終へたら中性の化粧水をすり…みます。若し出來ればそのあと…アニシング・クリームをつけ…パウダーを振ればいゝのですが…

おしぼり干し櫃

わくなけ出來る

材料代は僅か四・五錢

〝日本刀〟を語る

（一）本阿彌光遜

作風變革の理由

娘々祭

ア・ラ・カ・ルテ

支那の表象術（六）

C・A・S　ウヰリアムス　松村壽軒　譯

野兎　鶴

ブック・レヴュウ

財界春秋（四月號）東京日本橋人形町中央ビル四帝國新聞印刷部　五〇錢

小賣店經營（五月號）東京神田猿樂町二ノ七實際經營社　四〇錢

ダイヤモンド（五月十一日號）

國民生活の安定と向上（安田與四郎）入超を絶滅せよ（石山賢吉）世界經濟理解の爲に（高橋正雄）海外不安の激化と我輸出貿易の前途等（東京麹町内幸町其社、四〇錢）

染料化學講義（田中宗愛・荒木新太郎共著）東京神田神保町富山房、二・〇〇錢

滿洲讀本（昭和十年版）東京麹町内山下町東亞經濟調査局、一・〇〇錢

農家簿記のつけ方（樋口午郎著）東京神田錦町明文堂、一・二〇錢

華語辭典（岩井武男著）ウエード式記號、註音符號、中華民國ローマ字標音併記のもの（東京神田、神保町三ノ三外語學院出版部、一・八〇錢）

鐵道省の新計畫

航空路線を利用し日滿の空陸連絡

東京新京間で約二十時間短縮

日本航空會社と連帶で

【東京特電二十一日發】内田鐵相は滿に國有鐵道事業に飛行機を取入れることを聲明したが先づ日本航空會社との連帶輸送から始めることになり同社と交渉の結果連帶輸送問では取敢ず回數を限つたダイヤで日滿航空路線を利用する空陸連絡案を作成しこれを基礎に連帶契約書の作成を急ぐこととなつた、空陸連絡による日滿のスピード・アップは現在の東京新京間下り五十五時間が三十二時間半に短縮され、上り五十五時間二十五分が三十八時間十分に縮められる、運輸局で計畫してゐる空陸連絡ダイヤグラム左の如し

▲下り 東京―大阪（特急富士午後三時東京發大阪一泊）大阪―新義州（飛行機大阪發午前六時）新義州―奉天（飛行機）奉天―新京（特急はと）日本時間午後十一時半新京着

▲上り 新京―奉天（滿鐵二〇列車日本時間午後五時新京發）奉天―安東（列車）安東―大阪（飛行機大阪着午後五時五十分）大阪―東京（列車午後八時大阪發翌朝七時十分東京着）

この表は一等百五十六圓八十一錢、二等百四十二圓九十九錢、三等百三十圓四十七錢で從來の船車連絡に比較すると一等二十二圓六十錢、二等五十六圓九十錢、三等八十六圓三十二錢の増加となる

匪手を脱する迄

田代武氏血涙の手記

【明月溝にて加藤特派員二十一日發】哈爾巴嶺事件で匪賊に拉致され救出された田代武氏は明月溝にて遭難當時より脱出までの手記を記者に示したがその悲慘な人質の苦しみが彷彿として涙なくしてはみられぬものがある、手記左の如し

第一日 午前哈爾巴嶺大石頭間の大橋子を通過せんとせし刹那機關車とも全部四輛同時に共匪の襲撃に遭ひ拉致され現場より西五百メートルの地點の小山にいたり逃亡の身仕度をなさんとし沼を渡り山を越え東北方に約十里引廻され途中山中の小屋にて粟の粥を一杯晝食として支給さる、その日鮮人一名は逃亡を企て射殺さる

第二日 山道沿等約七里引廻され途中第三の小屋にいたる、休む間もなく第四小屋に移され宿泊、匪軍二百名集合何事か協議す

第三日 小雨、徒歩七里、第五小屋に宿泊、身代金請求書を書かさる

第四日 雨、この日討伐隊に追撃され山林地帶のみ引廻さる

第五日 山中に避難、急追を避く、一日第六小屋を出て山中に入り更に午後五時半頃急追を避くべく山中に逃ぐその際齋藤太四郎氏病身のため徒歩困難となり氣の毒にも絞殺さる

第六日 雨中山中に逃げて露營

第七日 早朝出發、降雨甚しく約十里山中を彷徨す、こゝは共匪の本部にして革命軍第一團本部がある

第八、九、十日 フドウショに監禁

第十一日 討伐隊の急追頻りなるを知る、匪賊は食糧缺乏を訴へ食糧劃當で匪賊仲間に紛爭が起きたらしい、共匪と土匪こゝで分散す、吾等土匪の手に入る

第十二日 山中に避難、上芝氏昨日の折檻のため體に異狀を來し歩行困難、故に山林中の雪の中に横臥し射殺せよと大聲す、そして氣の毒にも一發の銃聲とともに射殺さる

第十三日 山中に避難追撃を避く、こゝ兩日間一杯の粟粥すら與へられず引廻されながら草の芽をつみ食糧に充つ、道に迷ひ七里引廻さる

第十四日 早朝出發一日中山中を逃げ廻ること十六里、老鮮人、日本婦人の衰弱極度に加はる、途中民家より粟飯を徴發して吾等に與ふこのとき吾等脱出の計畫をたてる

第十五日 午前十一時最後の小屋に入り晝食後（吾等になし）その小屋の後方五十メートルの小屋に監禁さる

第十六日 午前二時より日滿を恐れ前記小屋の後方三十メートルの材木小屋に監禁される

第十七日 日滿人逃亡す、よつて監禁嚴重を加へ大きな丸太で十回毆られる、こゝに特記すべきは討伐隊の進出に共匪土匪の分散甚しく、漸次數を減じ遂に六名となる、こゝにおいて兄弟の契りを結んだ野堀氏と一睡もせず被拉致者救出方につき作戰を練る

第十八日 前日通り山林中に監禁さる、吾等同人の意氣は高鳴る、虎穴に入らずば虎兒を得ず野堀君と熟議し二人の意思を通ぜしむるに苦心す何分咳拂ひ一つでも鞭の折檻を受けるので木の葉を並べて文字をつくり手の平に書いて漸く一同の決心を固めさせる、午前八時半同志はそれ〲分擔土匪を受け持ちそれこそばかり土匪の所持する騎銃を奪ひとり頭部めがけて打ちかゝつたこのとき勝谷氏が逃げたので豫定が狂ひ大苦戰、かくて三十分の後完全に五名の力で土匪を打ち斃し萬一の用意に銃一挺を奪ひ盲滅法に澤に添ひ南行、野堀氏を地理案内者として一同を保護漸く全きを得

溫かな救護と慰問に一同の感激

救はれた七名が明月溝に ホッと安堵の一夜

【明月溝にて加藤特派員二十一日發】兇暴な匪賊等の圍ひを突破して死の討匪行を行ひ東安鎭に我が軍の保護を受けた野堀氏、田代氏等日本人五名、鮮人二名は明月溝よりの救援トラックに依り二十日午後四時明月溝に**護送**され松屋旅館に收容されたが死の彷徨線から解放され漸く人心地のついた一同は滿鐵局員の手篤い保護の下に何れもボロ〲の支那服を丹前姿に更めてホッとした形だが未だ十八日の山から山への縛めの苦しみが殘つて居るらしく一時も早く町に出たいとあせつてゐるが比較的元氣な田代車隊長は二十日夜當地〇〇隊敵兵隊に拉致當時の模樣を報告するところあり始めて暖かい布團の中で**安心**して眠りに就いたが明けて二十一日新京からの見舞に派遣された淸水滿鐵副總裁等から深甚な見舞の言葉を受け一同感激してゐる

人質救出の殊勳者野堀幸氏

口惜涙に暮れました

相馬タエ子さんの談

【明月溝にて加藤特派員發】拉致者のうちたゞ一人の女性相馬タエ子さんは案外元氣で匪軍の狀況をそ……馬鹿に親切にしてくれ……人が兩腕、首を縛からげにされてゐるのに反し割合自由で革命歌などを教へてくれたりしました、鮮女の十五、六の娘が多數匪團の中にゐて炊事や洗濯を受持ち匪團の中は案外和氣が漂つてゐました、一番こはかつたのは何といつても齋藤さんや上芝さんがなくなられた日で女ながら口惜し涙にくれました、齋藤さんは病氣がつのり上芝さんは縄を解いたと誤解されてひどい拷問にかゝつたのです、雪のどん〲降るなかに苦しげな呻き聲は今でも耳に殘つてゐます

なほタエ子さんは十一日午後六時

一行新京へ

【明月溝にて加藤特派員發】明月溝に一夜を明した一同は急に豫定を變更し二十一日午前十時の列車で鮮人劉氏を除き他は全部新京鐵路局若林氏の案内の下に新京に向つた

齋藤氏夫人北行 過般の京圖線匪襲事件で悲しき犧牲者となつた東北建設事務所經理長齋藤太四郎氏の遺骨受取りのため義子夫人は悲歎の涙にくれながらも日高建設局經理係主任に伴はれ二十一日正午發はとで現地に向つた

勇猛矢島少尉憤死す

龍江省の掃匪

【チチハル特電二十一日發】滿洲國第三軍騎兵第五旅第二二團は過般來龍江省北部地帶に蟠居する匪賊を討伐中のところ去る十七日午前二時頃七站鐵江北方四十里においてその一部と遭遇大激戰の結果之を殲滅せしめたが此の戰鬪において日系軍官矢島義一（二七）は身に敵彈を浴びながら敵陣に躍り込み壯烈なる最期を遂げた

同少尉は長野縣生れで昨年三月任官と同時に配屬された模範的青年將校であつた

公訴事實を各被告アッサリ承認

新興倶樂部賭博開張事件の公判

新興倶樂部に絡まる賭博開張被告事件の第一回公判初日は二十一日午前十時半から關東地方法院一號法廷で高橋判官係、米田檢察官立會、關係辯護人田村辯護士外十二名列席の下に開廷された、傍聽席は被告等の知人が數十名詰めかけてゐるのみで一般傍聽者も**尠なく** 大法廷はガランとして淋しい、定刻收賄事件に連坐した井上信彰、森宣次郎兩被告缺席したのみで新興倶樂部の役員として活躍した今中良、來村彦齊、赤塚彌太郎、武田正吉、佐志雅雄の各被告が所謂旦那四名で出廷、弘濟病院長辻慶太郎、吉田親數、齋藤光廣氏等不拘束組全部の顏が揃ふ、これに續いて今なほ未決收容中の陳富蘭外十一名の滿人賭元及びダーウエヅトポリヤコフ外一名の露人賭元が看守に引かれて入廷する——高橋判官は先づ今中被告を**筆頭に** 廿一名の被告につき、いち〲形の如く身分調べを行ひ立會檢察官の公訴事實の陳述あり、これに對し各被告の意見を徴したが當時役員として倶樂部經營の衝に當つた今中氏外日本人被告は何れも

制限外の遊戲を試みてゐるといふ認識はあつたが何百萬圓といふ大賭博が倶樂部内で開張されてゐるといふことは少しも知らなかつた

と述べいよ〲今中被告から事實審理に入る——被告は昭和七年四月頃井上信彰氏の勸誘で大同倶樂部に三千五百圓出資したことからたといふそも〲の發端から新興倶樂部設立の經緯及び事業内容を詳細に述べた後、問題の賭博開張の點に關して

制限外の遊戲方法によつて倶樂部の收益を擧げるといふ營業方針は重役會の決議に基きやつたことで自分はこの點に關し充分承知してゐましたがどんな方法でやつてゐたかといふことは現場に行つたことがないから存じませぬ

と賭博開張に**關する**公訴事實をあつさりと認め午後零時三十分休憩午後一時半から再開、吉田、來村、辻各被告の事實審理に移つた

故中村少佐の遺骨發見

關係者狂喜す

【新京二十一日發國通】蒙政部入電に依れば滿洲事變勃發直前暴虐なる東北軍閥の手に尊き犧牲となつた故中村震太郎少佐竝に井杉曹長の遭難現地は**既に**當局苦心調査の結果判明するに至つたがその死體を何處に燒却埋葬したかに就いては所管蒙政部當局並に軍當局の手で引續き發見に努力してゐたところ十八日土民がそれらしきものを發見したとの報に依り王爺廟興安警察局では直に福原警務科長が局員十名と共に調査資料を携へ十九日現地檢證に赴いた結果現在迄の調査資料と殆ど**合致**したので遺骨を收容歸廟し局内に安置すると共に更に確證を得べく活動を開始したが故中村少佐の遺骨なる事間違ひない模樣で今回の發見は洮南居留民に異常なセンセーションを捲起し故二氏の英靈が導いたのだと狂喜してゐる

貴金屬盜難の捜査行詰る

梯ら口を緘して語らず

法院怪盜事件取調べ

關東地方法院の怪盜事件は梯儀輔の取調に從ひ意外な方面に進展しつゝあるが目下大連署に留置中の梯、五十嵐、藤田等は何れも法院領置室に格納中の證據品贓品の貴金屬類をすり換へ事件につき自白せるのみで十日深更行はれた貴金屬類竊盜事件については口を**緘して**一語も語らず爲めに捜査本部は何等の確證を握る能はずこゝにおいて第一の捜査方針は全く淺瀬に乘り上げた形となり俄に狼狽し始めた、即ち貴金屬盜難事件發生の翌日十一日午前十時大連四署刑事隊及びその統率の任にある刑事課分室小林警部は現場檢證の結果、貴金屬の格納されてゐる戸棚は倉庫の最もわかりにくい所にあり、懷中電燈等ではにわかに探し當てることが出來ないのに拘らず**現場は**他に何等取り亂されたる形跡のないところから先づ第一に犯人は法院内部の人間であること、次にガラス切が意外に捨てゝあつた點及びガラスの切り方鑑識の切り方等により外部から侵入したと見られること、更に内部の者と外部との連繋のもとに行はれたとする三つの根本見解が決定した、梯儀輔を**容疑者**と認定したのはこの中第一の見解に基いたものであるが取調べの結果は全く豫想外な方面に進展したのみで最初着目した問題は全く原形のまゝで取り殘されてしまつた譯である

軍司令部主催 武術大會

廿六日新京で

【新京電話】關東軍司令部主催の武術大會は來る廿五、六日の二日間に亘り新京において擧行せらるゝ事になつた、同大會は關東軍としては最初の試みで武技奬勵に資するもので參加者は關東軍管下全部隊の將校以下兵士に至るまで各代表者を選出し、更に在滿各警察官代表者も參加せしめ參加者合計五百五十餘名に及ぶ筈である

一部落全滅

濱綏線に匪賊跳梁

【哈爾濱特電二十一日發】二十日午後十時張連科、立山の合流匪が濱綏線烏吉密部落を襲撃し電柱十二本を切斷して掠奪、放火を恣に暴れ廻り家屋二百餘戸を燒拂ひ警察官二名、住民一名を殺し更に住民二十五名を拉致した、なほ匪賊は同地自警團の武裝解除をなし武器を掠奪するなど暴行の限りを盡し二十一日午前三時引揚げたが、急報により〇〇隊現地に急行し、賊匪を追擊中

旅順双島灣内に怪ボート現る

兇器を揮つて戎克を脅し 二隻を曳航逃走

本月七日以來二、三回に亘り旅順管内双島灣内へ中華民國籍密輸戎克船所屬のものらしきモーターボート二隻が現れ附近の狀況を調査して何れへか姿を晦ますので嚴戒中のところ二十日午後十時半又候同灣内へ黑の詰襟服を着し拳銃を所持した男の乘組んだボート二隻が現れ碇泊中の戎克三隻を襲撃内二隻の積載せる砂糖、人絹等を奪取し兇器を以て脅しつゝ戎克二隻を曳航逃走した、目下取調中であるが一説には滿洲國警備船の所屬ボートではないかともいはれてゐる

神田六段歸連

過般湊川神社において開催の武道大會並びに京都武德會の春季大會に出席した關東局柔道選士の内藤口の三間五段、旅順の三浦五段、新京の伊藤五段は優秀な成績を收めそれ〲敎士號を授けられたが一行に先立つて關東局柔道教師六段神田久太郎氏は二十一日入港ばいかる丸で歸連した船中語る

湊川神社の大會は六段以上の模範試合でしたが別段のこともありませんでした、武德會の方では滿洲出場の選士は全部勝つて好成績でした一度に滿洲から六人も敎士號を輿者を出したのは珍しいことで、滿洲の柔道界にとつてこの上もない喜びですな私はトーキに收められ面目を施しました

吉林第一監獄の囚人脱獄

六名全部捕はる

【吉林特電二十一日發】二十一日午前零時半頃、吉林第一監獄の囚人六名共謀して獄窓を破壞し裏側の高塀を飛躍えて脱走した、急報により吉林憲兵隊、滿洲國側警察廳は直に非常線を張つて嚴戒した結果拂曉までに全部を逮捕した、この囚人は死刑囚一、無期一その他四年乃至十四年の重刑囚である

文樂の大一座 皇軍慰問に來滿

古靱、大隅兩太夫以下約五十人

【大阪特電二十一日發】國粹古典藝術として世界に誇る大阪の人形淨瑠璃文樂五十名の大一座が皇軍慰問のため滿洲に乘出すべく日程出し物その他細目の決定次第數日中に軍部、滿鐵その他に正式交渉を行ふことになつてゐる

大體決定の顏觸れは古靱、大隅兩太夫を筆頭に、呂、つばめ、相生、小春、南部等の若手連中等總勢五十名、それに紋下津太夫も參加したい希望を洩してゐる、出し物は「爆彈三勇士」の外日本精神の横溢した狂言の選定を急いでゐる

渡滿の時期はなは確定に至らないが六月九州巡業の後二週間の豫定で大連、奉天、新京各地を廻つて歸路上海に出たい希望であると

武藏山横綱に

決定發表さる

【東京二十一日發國通】大日本相撲協會では二十一日協會において來場所番附編成會議を開き協議した結果、滿場一致を以て武藏山を横綱に推薦するに決定し發表した

（寫眞は武藏山）

天氣豫報 （二十二日） 南西の風 晴 一時曇

滿潮 午前十二時五分 午後十二時四〇分
干潮 午前五時五分 午後七時二〇分

セロの高勇氏、奉天ヤマトホテルの演奏會の後喫茶店で滿大音樂部員に圍まれて漫談したが、何しろ無類のアワテ者で通る高氏、話す事は

「安東ではネクタイを忘れて演奏した」「日比谷では一度上着を背廣に間違へて演奏した」などシクジリ話ばかり

……◇……

「君これはほんとの話だよ」と前提して高氏は語る、青島のオバケを見た話

〃お婆さんが新聞を見てゐるんだ、夜中の丑滿時さ、體中ゾッとしたよ——臺灣でもあつたよ、夜僕も家内もウナされるんだ、何でも昔こゝで怨みを抱いて死んだ人があるとの事さ〃

ゼスチュアよろしく語つて皆を煙に捲いてしまつた

……◇……

肝腎のセロの話になると

〃何セロはバイオリンの三倍さ〃

といつたきり、一人で話し一人でお茶を呑み、皆はそれに笑はされただけ、あとで一座の一人が

〃セロをひくより、漫談家になつた方がフアンが多いだらう〃

異人劍法（90）

伊東行男
金子清之介畫

黒白（その六）

土藏の中は夕暮のやうに暗かつた。

細目にあいてゐる高窓からさしこむ明りが亂雜な土藏の中を、海の底みたいに青ませてゐる。暗い隅々からは、カビ臭い陰鬱な匂ひが鼻を打つ。

初音は柱に縛められて、冷たい板の間につゝ伏してゐた。初音はくた〳〵に疲れ果てゝ、失神したやうに昏倒してゐるのである。

ガチヤ〳〵土藏の錠を鳴らしてガラッと戸をあけ、岩太郎が這入つて來たが、初音は顔をあげなかつた。

（眠つてゐるな）

と岩太郎は、一目見てニヤリと笑ひ乍ら、脇差を杖にして、初音の枕もとにしやがんだ。そして、初音の襟足の白さや、みだれた黒髪をぢつと見つめた。

「おい」

と肩に手をかけて、

「眼をさませつ」

とゆすぶつた。

「うゝ……」

初音は惡夢からさめたやうに、顔をあげた。すると初音の半眼に岩太郎の顔が大きく迫つてゐるのである。

初音はもう睨む力もないやうだつた。

しかしその瞳の奥には、憎々しさが、針のやうにひらめいてゐた。

この土藏へ投げ込まれてから、もう幾日になることやら、そんな記憶も薄れてゐるのだ。

食慾も衰へて、欲しいものは水ばかりで、與へられる食事には容易に手を出す氣にもなれなかつた。げつそりと頬がこけて、そのやつれ方は目立つてひどかつたが、それでも天成の美しさは、いささかも失はれてゐない。

小梅のやうな荒んだ美しさとはまるで違つた初音の氣品、その典雅な美しさは、岩太郎の手のとゞく範圍には、到底見當る筈のものではなかつた。

どう考へても好色な岩太郎が、この好餌を見のがしつこはない。惡魔はだん〳〵とその魔手をひろげてくるのだ。

「苦しいか」

と岩太郎はせゝら笑つて、

「巳之助の居所さへ云へば、こんな憂目をみなくてもすむんだぜ」

「し、しらぬものを……」

とかぶりをふると、

「かう、どうしても云はなきやア云はねえでまた考へがあるんだ。拷問しても白狀をさせずにやアおかねえんだ。素つ裸にして逆さにつるしてくれるがどうだ」

「………」

初音は脣を呑んで答へない。

「といふやうなものだ。ものは相談つて事もあらア、俺ア何も好きこのんで、そんな手荒な眞似はしたかアねえ」

と鼻をうごめかして、

「どうだい、お前が俺のいふ事をうんと云つて聞いてくれりやア、巳之助は許してやるが……。まさか俺の云ふ事が呑みこめねえわけでもなからう。厭か、厭なら厭で返事をしねえか、おい、何とか云ひねえ」

自由のきかぬ初音の軀に、岩太郎はすりよつて、その肩に兩手をかけた。